

# 福津市地域公共交通網形成計画

令和元年8月  
令和5年12月改訂  
福津市



## 目 次

1. 計画の概要	2
1-1. 福津市における公共交通に関する問題認識	2
1-2. 計画の目的	4
1-3. 地域公共交通網形成計画の位置付け	4
1-4. 計画の対象区域と計画期間	5
1-5. 計画の枠組み	5
2. 福津市の概況	8
2-1. 地域現況	8
2-2. 公共交通の現状	29
3. まちづくりの方向性（上位・関連計画の整理）	52
4. 公共交通に対する住民ニーズの把握	56
4-1. 住民ニーズの把握方法	56
4-2. 住民ニーズの概要	56
5. 公共交通に係る課題	85
6. 公共交通の基本方針	88
6-1. 福津市の交通将来像	88
6-2. 公共交通の基本方針	89
6-3. 公共交通ネットワークのあり方	92
7. 計画の目標と目標達成のための取り組み	99
7-1. 計画目標の設定	99
7-2. 計画目標の数値指標	101
7-3. 目標達成のために行う事業・事業主体・実施時期	102
8. 計画達成状況の評価	114
8-1. 施策のマネジメント体制	114
8-2. 計画達成状況の評価の基本的考え方	115
8-3. 評価・検証のスケジュール	116



# 第1章

## 福津市地域公共交通網形成計画の概要

---

# 1. 計画の概要

## 1-1. 福津市における公共交通に関する問題認識

現在、福津市を取り巻く公共交通の現状と抱える問題点は、以下に示すとおりです。

### ①市街地部（用途地域内）の発展

- ・市街地部（用途地域内）では、人口が増加傾向にあり、各種の生活利便施設や住宅の立地が進むなど今後も人口が増加すると推測されます。
- ・人口が集中するなか、高齢人口も増えるものの、生産年齢人口や年少人口も多いことが特徴として挙げられます。
- ・人口の高密度化が進むとともに、更なる生活利便施設が立地し市街地の高度化が今後も期待できます。

### ②縁辺部（用途地域外）の衰退

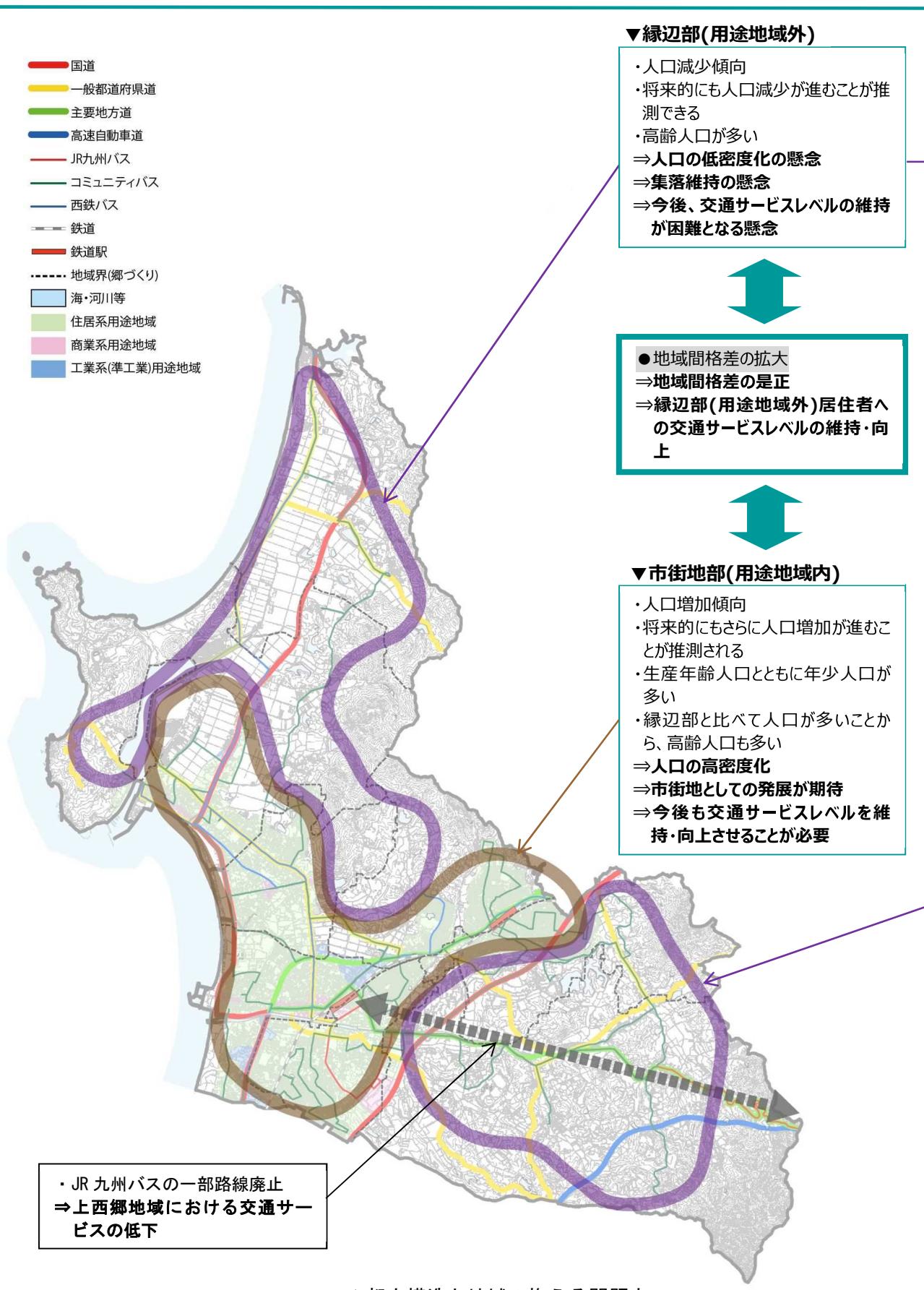
- ・縁辺部（用途地域外）では、人口が減少傾向にあり、各種の生活利便施設の立地が見込めないうえ、現在の施設も維持が困難となることが推測されます。
- ・人口減少が進むなか、高齢人口の割合が高く、年少人口の割合が低いといった少子高齢化が顕著に表れている地域です。
- ・人口の低密度化が進行するとともに、生活利便施設が撤退し、利便性の低下により人口減少や少子高齢化が一層進むことが懸念され、集落の維持が困難になることが予測されます。

### ③JR九州バスの一部路線廃止

- ・JR九州バスにおいては、上西郷地域を東西に走り、直方市・宮若市とJR福間駅を結ぶバス路線が令和元年9月30日をもって廃止されます。
- ・当バス路線の廃止により、上西郷地域における交通サービスの低下が懸念されます。

### ④地域間格差の拡大

- ・市街地部（用途地域内）では生活利便性の向上による人口増加が予測されるものの、縁辺部（用途地域外）では生活利便性の低下による人口減少と高齢化が懸念され、地域間格差が今後も拡大していくことが予測されます。



## 1-2. 計画の目的

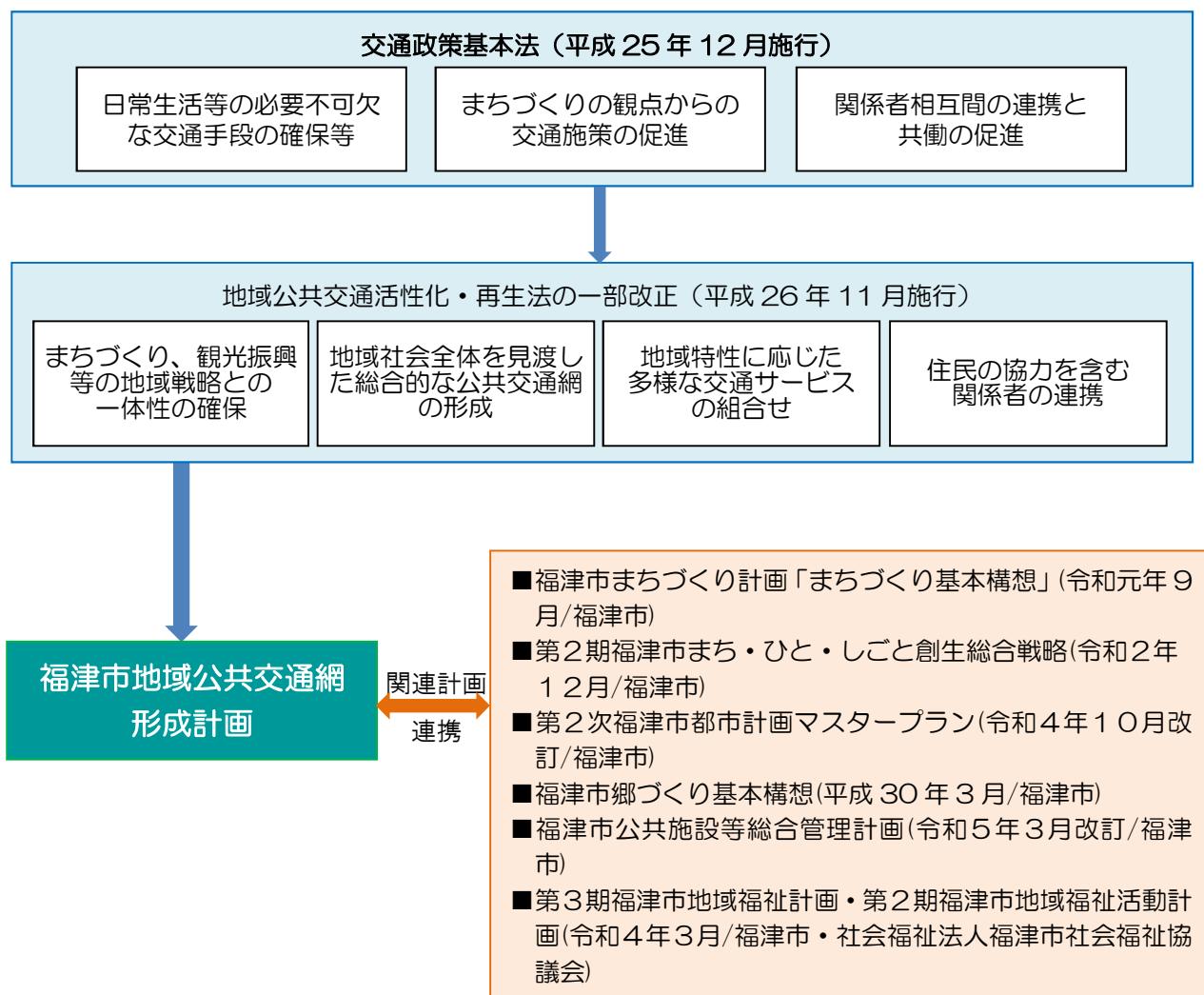
福津市地域公共交通網形成計画（以下、「本計画」という）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号、以下「法」という。）に基づき、本市のまちづくりと一体となり、将来にわたって市民生活を支える利便性の高い公共交通体系の構築に向けた取り組みを検討し、福津市における地域公共交通のマスタープランを策定するものです。

- 市街地部と縁辺部との地域間格差の是正を目的に、**各地域のニーズに合った公共交通網を形成**
- 高齢化・過疎化の進行が懸念される中、**世代間格差をフォローアップ**するとともに**効率的で持続可能な公共交通網を形成**
- これらを踏まえ、**生活利便性の向上を目指した交通サービスの維持・向上**を図る施策を展開

⇒ **各地域の課題に対応し、現況及び将来を見据えた「地域公共交通マスタープラン」の策定が必要**

## 1-3. 地域公共交通網形成計画の位置付け

本計画は、福津市における施策の方向性を示す「まちづくり基本構想」（令和元年9月）を上位計画とし、その他の関連計画を踏まえ策定します。



## 1-4. 計画の対象区域と計画期間

### (1) 計画の区域

本計画は、福岡県福津市全域を対象とします。

なお、必要に応じて隣接する市町との連携を図ります。

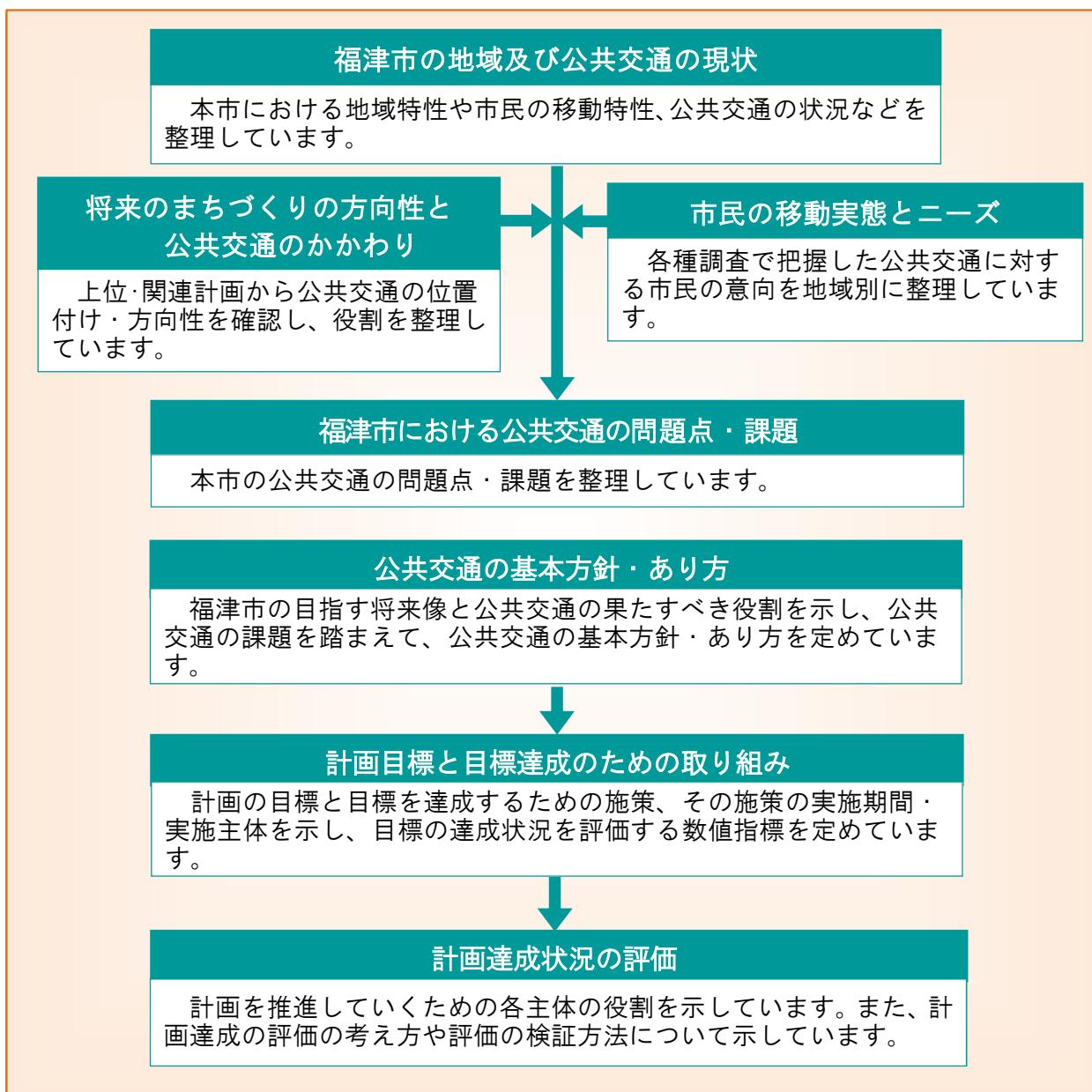
### (2) 計画期間

本計画の期間は、策定時から令和7年9月までとします。

なお、期間内においても必要に応じて計画の見直し、修正を行います。

## 1-5. 計画の枠組み

本計画は、以下の7つの項目で構成します。





## 第2章

### 福津市の概況

---

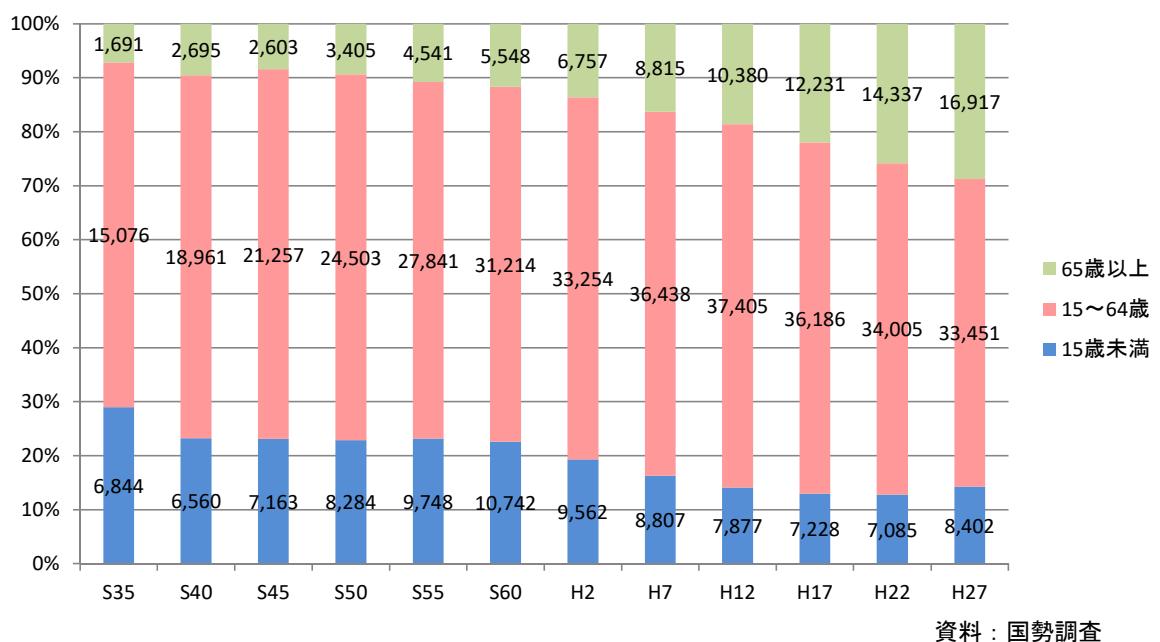
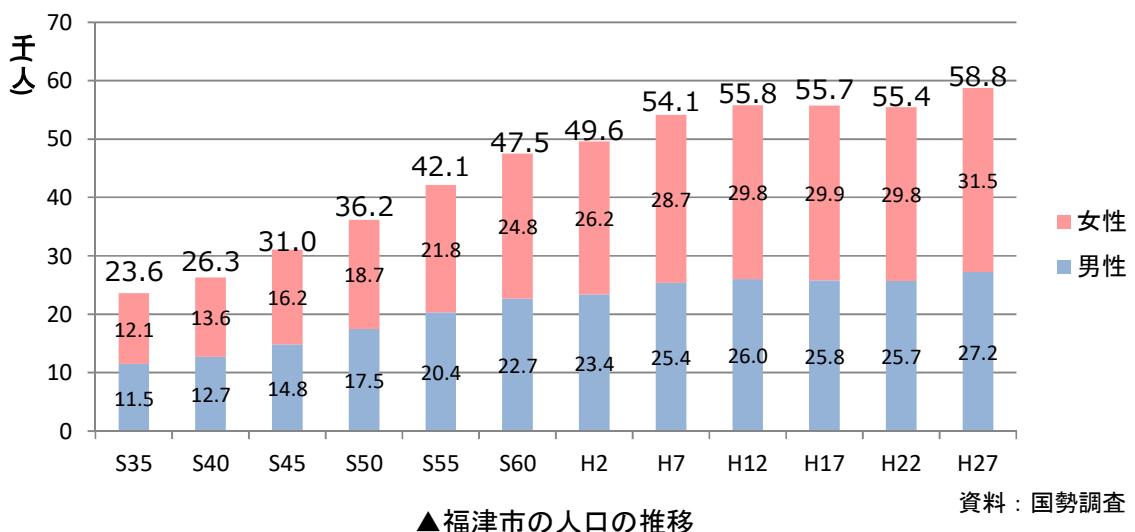
## 2. 福津市の概況

### 2-1. 地域現況

#### (1) 人口・世帯数

##### 1) 人口の推移

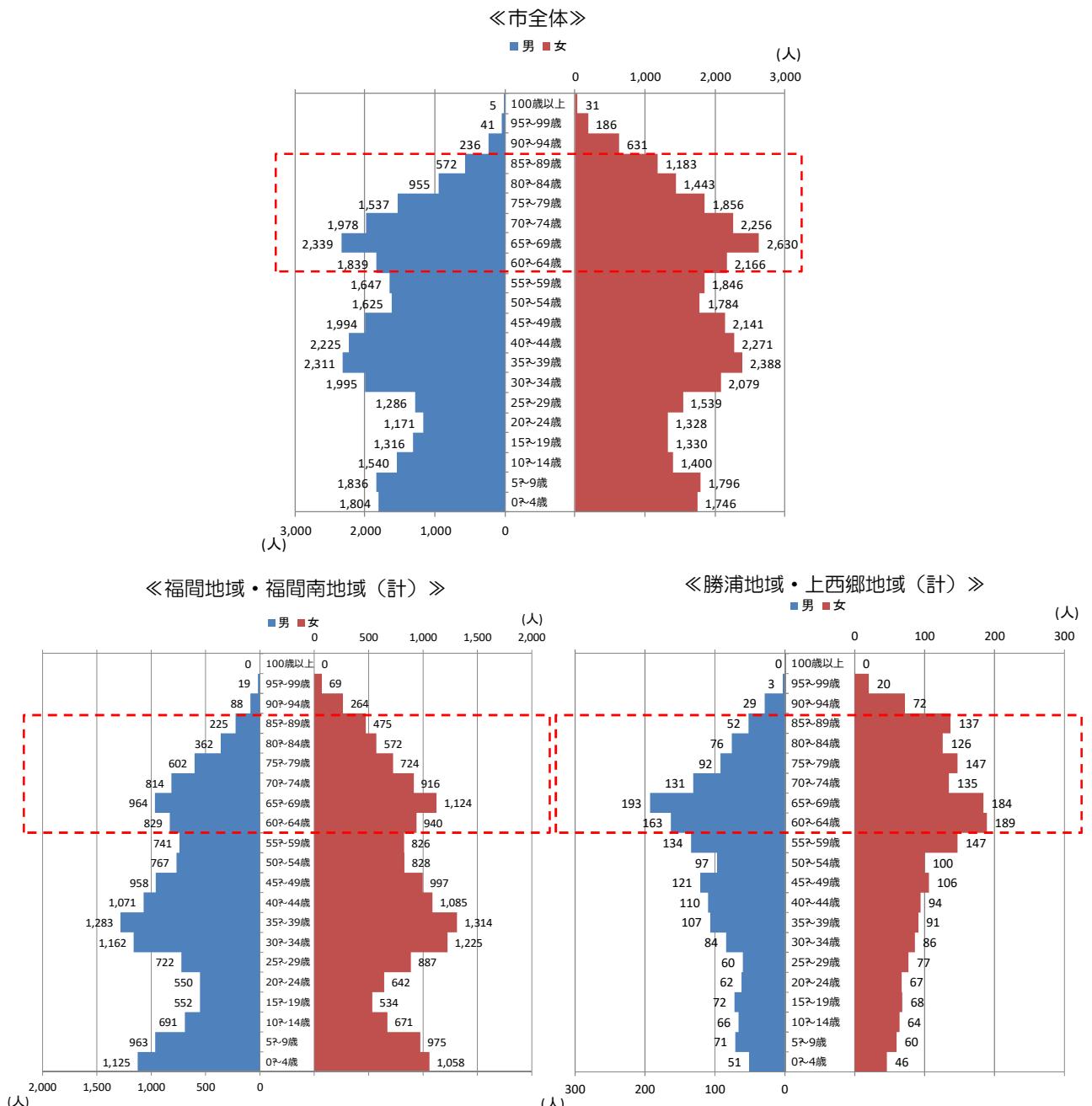
- 昭和 35 年以降、原町団地、東福間団地、宮司団地、若木台団地、星ヶ丘団地、光陽台団地といった大規模団地の開発により、1985（昭和 60）年には人口が約 2 倍を超えるまで増加しました。
- 平成 12 年以降は人口が減少傾向となりましたが、近年の福間駅東地区の土地区画整理事業等により人口が増加しています。
- 年齢 3 区分別人口では、65 歳以上の高齢者は人口・割合ともに増加傾向にあります。



▲福津市の年齢 3 区分別人口割合の推移

## 2) 年齢階層別人口

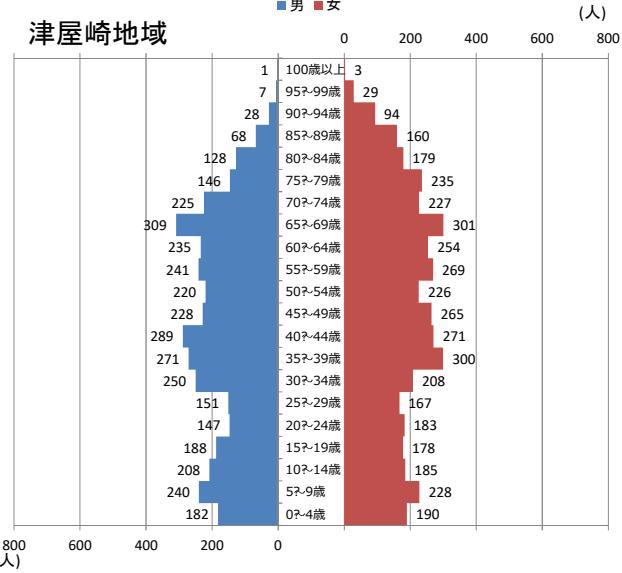
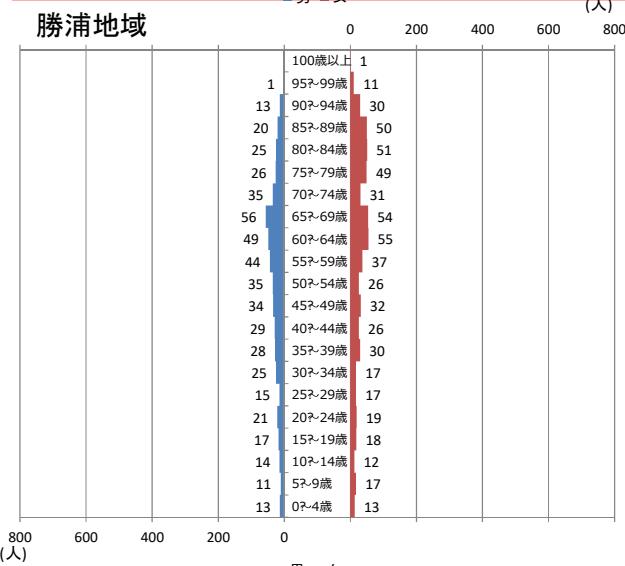
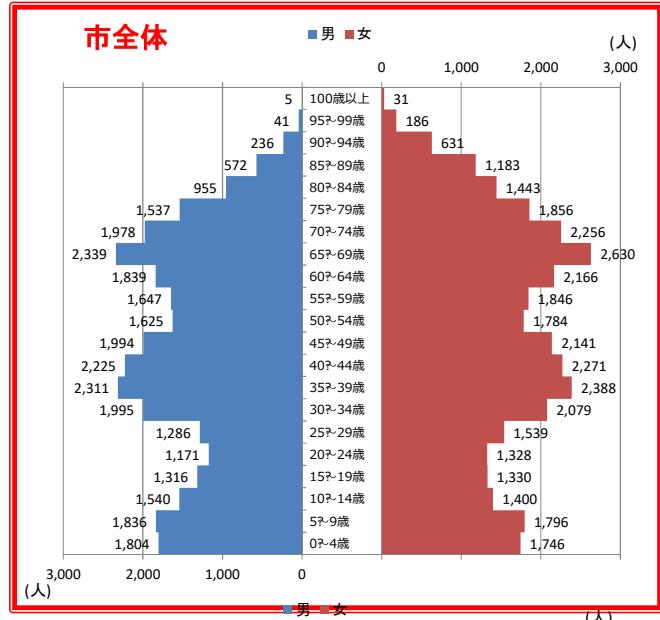
- 市街地部（用途地域内）の「福間地域・福間南地域」と、縁辺部（用途地域外）の「勝浦地域・上西郷地域」の年齢階層別人口（人口ピラミッド）を比較すると、市街地部では年少人口・生産年齢人口が多くなっており、一方縁辺部では年少人口が少なく高齢人口が際立つことが多い状況です。
- 60歳以上の高齢者については、市全体で多くなっており、市街地部の「福間地域・福間南地域」と縁辺部の「勝浦地域・上西郷地域」でも同様の傾向を示しています。



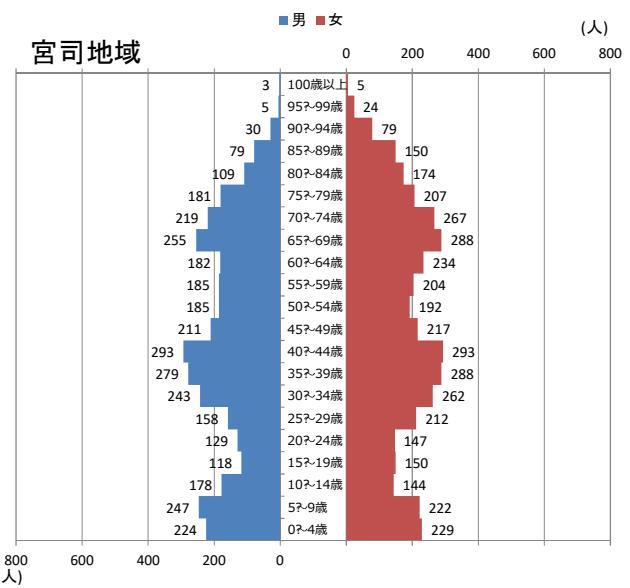
資料：福津市庁内資料

▲性年齢階層別人口分布（平成 30 年）

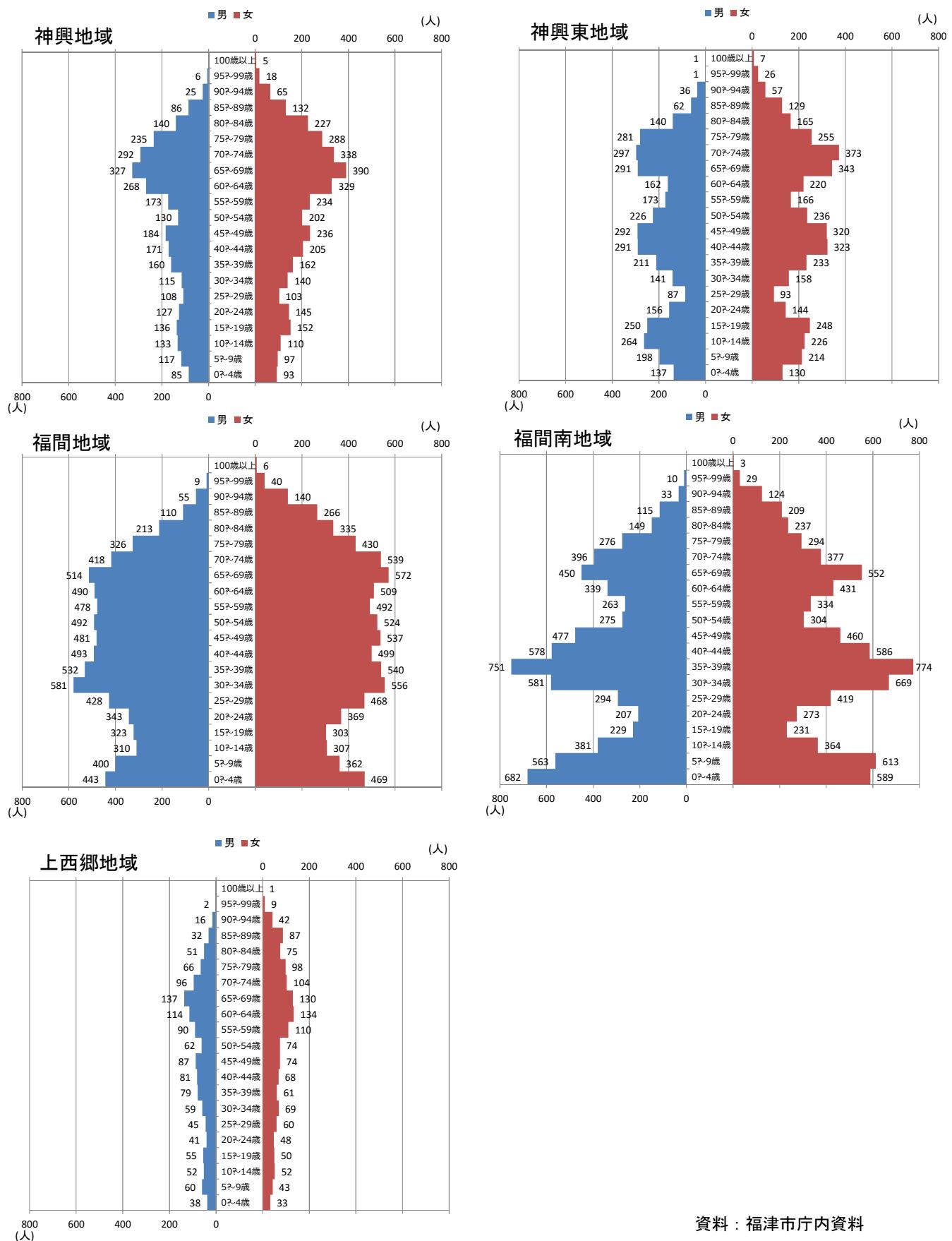
- ・各地域とも、概ね 60 歳以上の高齢人口が多い傾向にあり、特に勝浦・神興・上西郷地域は全体の人口が少ない中、高齢人口が年齢階層別で最も多い状況です。
- ・一方、福間・福間南地域は、他地域と比べ 10 歳未満の年少人口が多くなっています。



資料：福津市庁内資料



▲地域別性年齢階層別人口分布（平成 30 年）—1/2

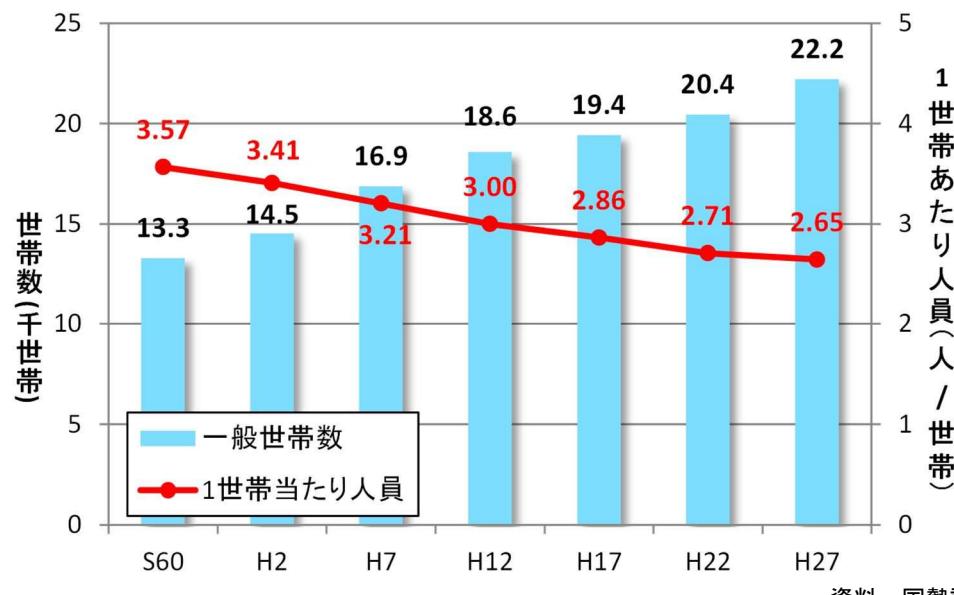


資料：福津市庁内資料

▲地域別性年齢階層別人口分布（平成30年）—2/2

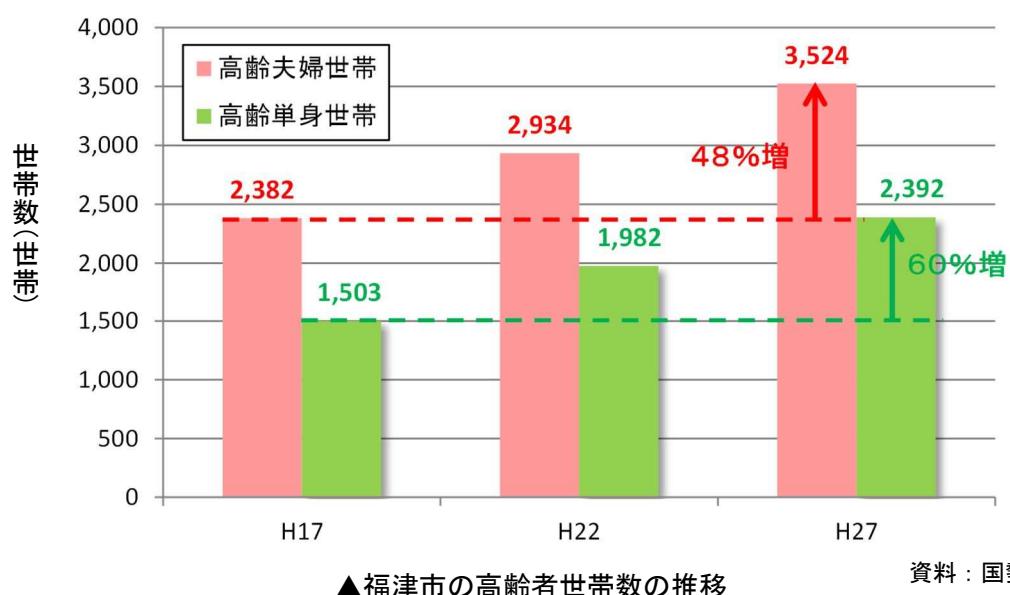
### 3) 世帯数の推移

- ・世帯数については、昭和 60 年が 13.3 千世帯、平成 27 年が 22.2 千世帯と大幅に増加しています。
- ・一世帯当たり人員は、核家族化や単身世帯の増加を背景に減少傾向にあります。
- ・高齢夫婦世帯・高齢単身世帯は、ここ 10 年間で大幅に増加しています。



資料：国勢調査

▲福津市の世帯数・一世帯当たり人員の推移

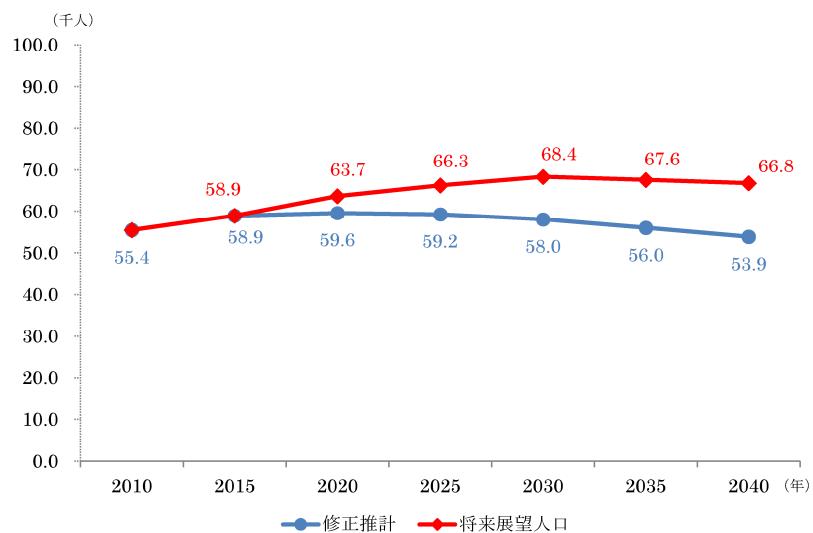


資料：国勢調査

▲福津市の高齢者世帯数の推移

#### 4) 人口の推移（将来展望人口）

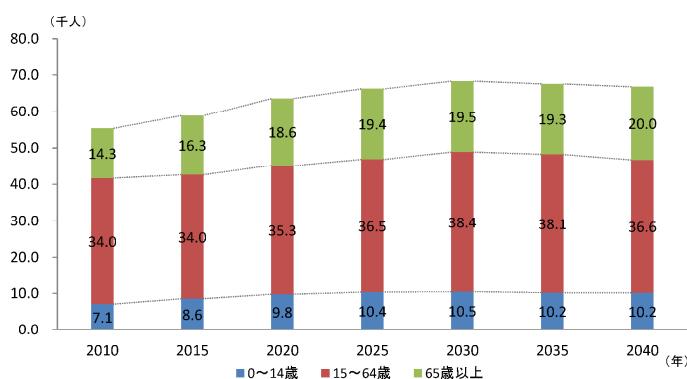
- 年齢3区分別人口の推移（数）では、15～64歳の生産年齢人口は、2010（平成22）年以降増加傾向を示し、2030（令和12）年をピークに減少が見込まれています。
- 0～14歳の年少人口と65歳以上の老人人口は、2010（平成22）年以降ともに増加するものの、年少人口は2030（令和12）年をピークに減少し、老人人口は2035（令和17）年に減少に転じるも、2040（令和22）年には再び増加するものと予測されています。
- 年齢3区分別人口の推移（割合）では、2010（平成22）年から65歳以上の老人人口割合が拡大し、2040（令和22）年では人口の約3割を占めると予測されています。



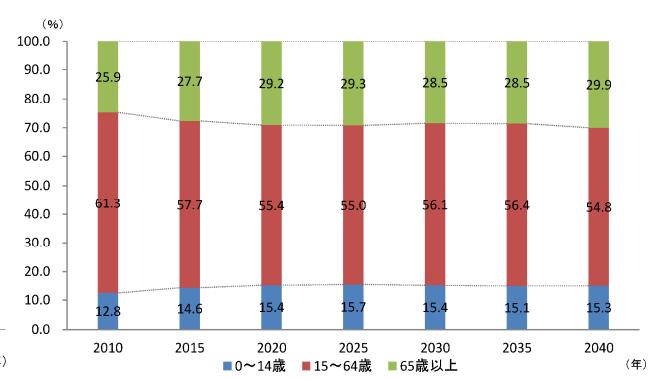
資料：福津市人口ビジョン(H28.3/福津市)

#### ▲福津市人口の将来展望

#### 《推移（数）》



#### 《推移（割合）》



資料：福津市人口ビジョン(H28.3/福津市)

#### ▲福津市の年齢3区分別人口(将来展望型)の推移

## 5) 人口の分布

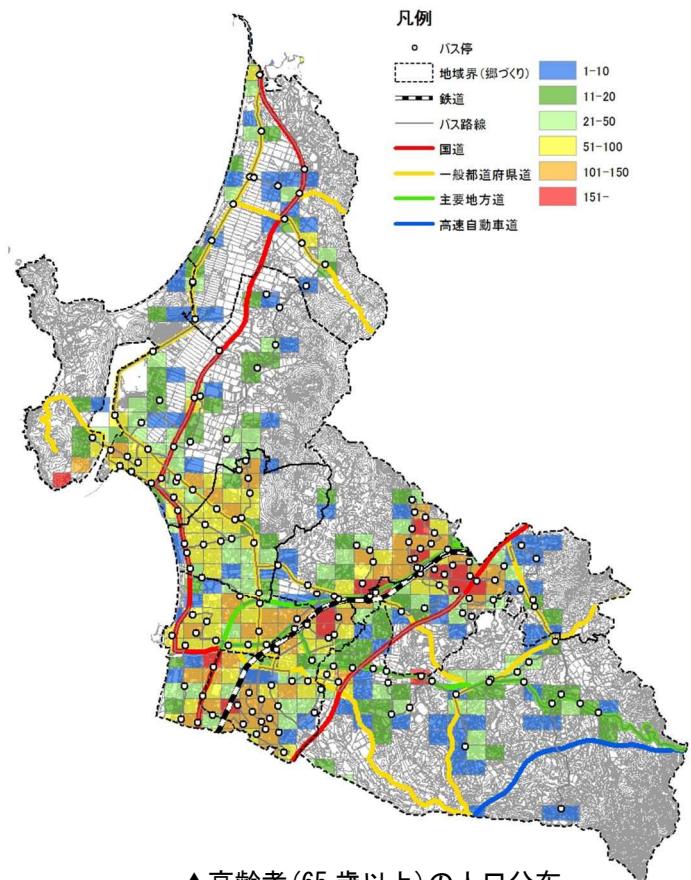
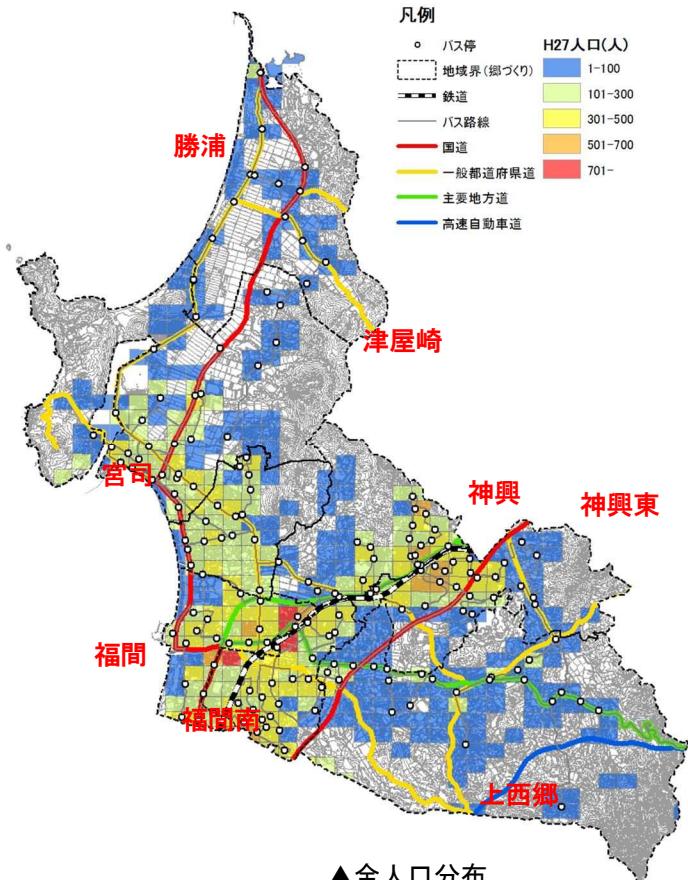
- ・人口分布は、主に鉄道やバス路線の沿線を中心に多い状況です。
- ・特に、JR鹿児島本線沿線地域及び国道495号沿いの福間地域・宮司地域と津屋崎地域南部での居住人口が多くなっています。
- ・高齢者の人口は、光陽台・東福間・若木台などの団地に高い水準で分布しています。
- ・年少者の人口分布は、JR鹿児島本線沿線地域及び国道495号や県道502号沿いの福間地域・宮司地域と津屋崎地域南部で多い状況です。

▼地域別世代別人口分布一覧

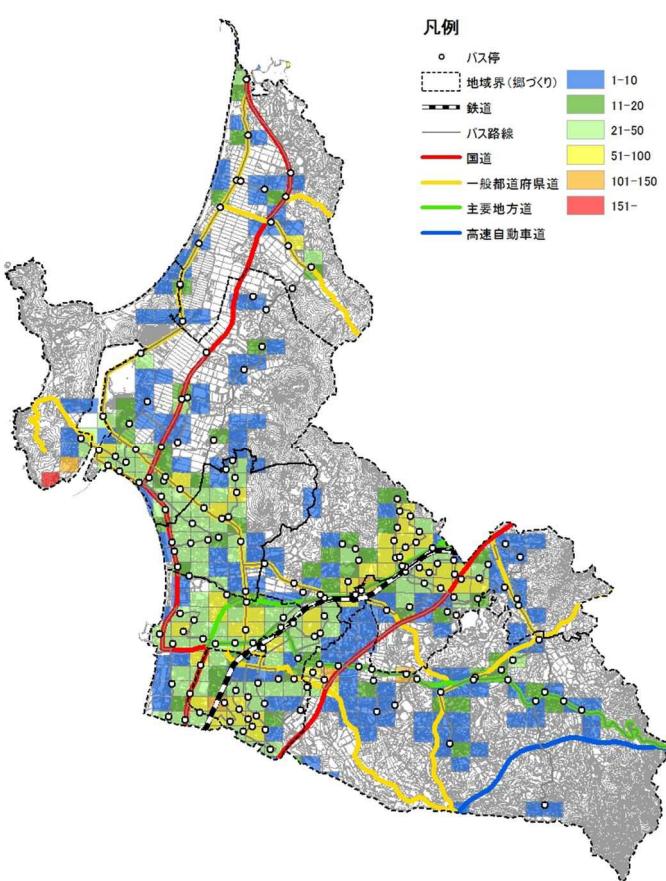
郷づくり地域	H27人口	高齢者（65歳以上）	高齢者（75歳以上）	年少者（15歳未満）
勝浦地域	1,367	605	387	88
津屋崎地域	7,932	2,311	1,248	1,149
宮司地域	6,733	1,819	835	1,052
神興地域	6,972	2,348	1,004	749
神興東地域	7,621	2,346	983	1,246
福間地域	12,200	3,196	1,380	1,546
福間南地域	14,822	3,580	1,566	2,435
上西郷地域	4,816	1,489	890	537
合計	62,463	17,694	8,293	8,802

※人口については、250mメッシュ単位での集計であるため、実際の人口とは異なる。

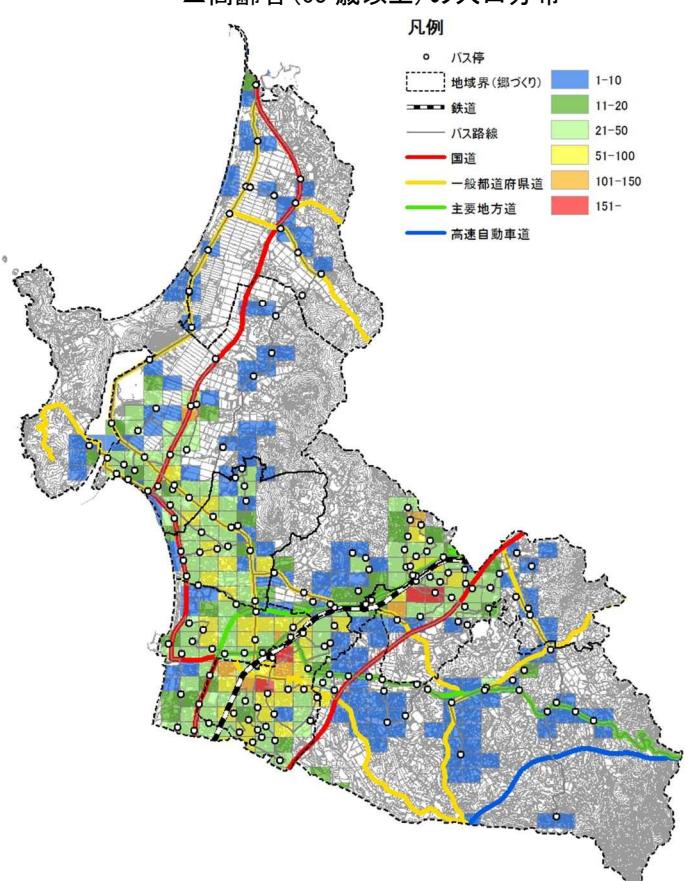
資料? H27国勢調査メッシュデータ



▲全人口分布



▲高齢者(75歳以上)の人口分布



▲年少者(15歳未満)の人口分布

資料：H27 国勢調査メッシュデータ (250mメッシュ)

## (2) 都市施設の立地状況

### ①病院・診療所の分布

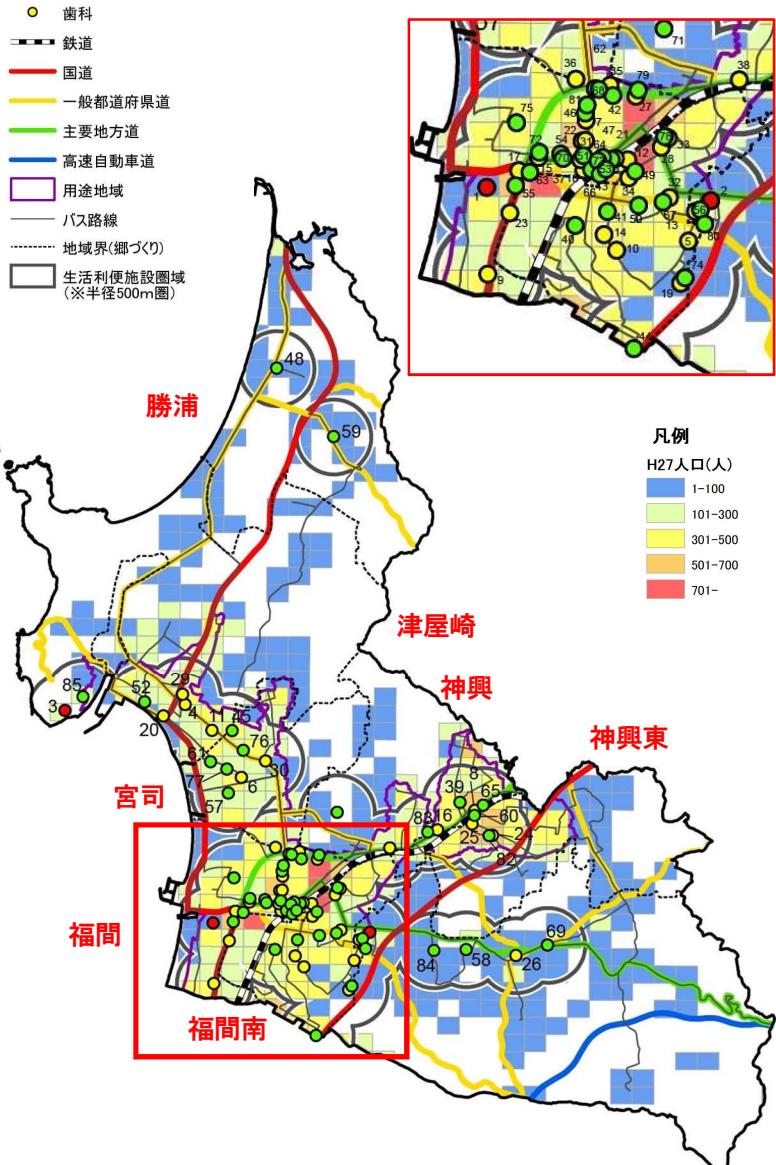
- 病院・診療所は、市街地部（用途地域内）に多く立地していますが、縁辺部（用途地域外）にも一部立地しています。
- 地域別の人ロカバー率は、福間地域・福間南地域・宮司地域が最も高く約9割、次いで神興地域・神興東地域が約7割となっています。
- 津屋崎地域・上西郷地域は約5~6割であり、勝浦地域は約3割に止まっています。

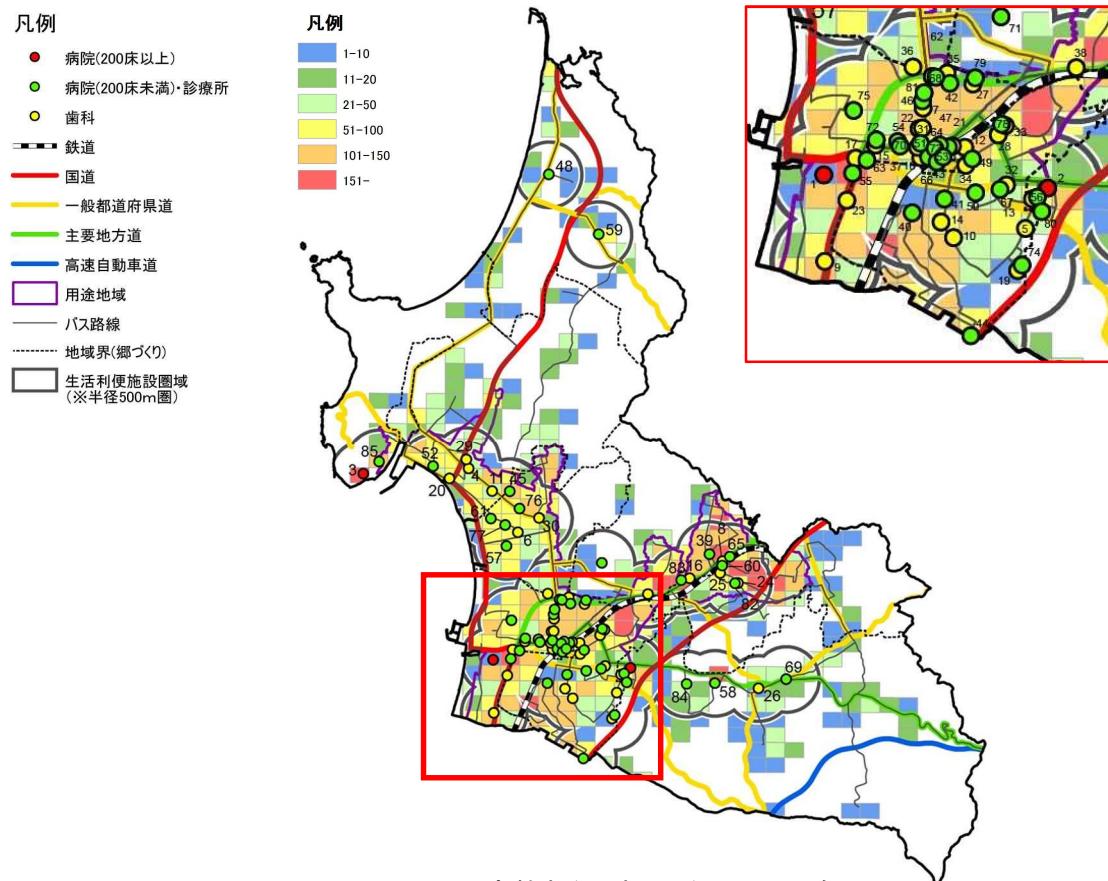
※人口カバー率については、P.21「参考：生活利便施設における圏域人口の整理」を参照。

番号	施設名称	住所
1	福間病院	福津市花見が浜1-5-1
2	宗像水光会総合病院	福津市日暮野5丁目7番地の1
3	北九州産業病院	福津市渡169-1
4	あかしま歯科医院	福津市津屋崎2-6-24
5	あいはな歯科医院	福津市日暮野6-12-9
6	岡部歯科医院	福津市宮町5-14-13
7	医療法人有善歯科医院	福津市中島5-21-15
8	うみむら歯科医院	福津市東福間2-4-102
9	江藤歯科医院	福津市花見が浜3-9-8
10	岡本歯科医院	福津市福間南1-1150-3
11	かししま歯科医院	福津市津屋崎1-4-1
12	菊池歯科医院	福津市日暮野1-1-1
13	都歯科クリニック	福津市日暮野5-15-7
14	ひなさま歯科クリニック	福津市福間南1-1-19
15	古賀歯科医院	福津市中央6-20-18
16	しまだ歯科医院	福津市高平1-18
17	須川内歯科医院	福津市花見が浜1-1-1
18	高山歯科医院	福津市中央6-12-6
19	たくみ歯科	福津市日暮野6-16-1
20	中島歯科医院	福津市津屋崎3-11-22
21	つなさま歯科クリニック	福津市中央3-1-1福間駅ビル106
22	けなせ歯科医院	福津市中央5-1-17
23	花見が丘歯科	福津市花見が浜2-15-1
24	はまむす歯科・小児歯科クリニック	福津市若木台1-12-5
25	林歯科医院	福津市若木台1-19-5
26	ひきの歯科医院	福津市内野1-106-16
27	ひみみ歯科クリニック	福津市中央1-7-18
28	ふくじ歯科医院	福津市福間駅東2-2-20
29	福間歯科医院	福津市津屋崎6-2-11
30	ふくさき歯科医院	福津市日暮野1-14
31	医療法人 水上歯科クリニック	福津市中央5-1-2
32	みやこ歯科こも歯科クリニック	福津市新野5-3-7
33	六人部歯科医院	福津市光陽台1-1-8
34	むじべンタルオフィス	福津市日暮野1-4-10
35	やましろ歯科口腔外科	福津市少光南1-9-10
36	吉田歯科医院	福津市宮町2-1-10
37	よしむら小児歯科医院	福津市中央6-11-41
38	わきもと歯科医院	福津市光陽台4-1-15
39	医療法人 あいた医院	福津市東福間3-4-3
40	青野内科・小児科医院	福津市福間南3-1-26
41	明日花クリニック福間住宅診療所	福津市日暮野3-1-109
42	医療法人 新井整形外科医院	福津市中央4-21-5
43	池田内科クリニック	福津市中央3-10-1-1F
44	医療法人 石田レディスクリニック	福津市日暮野2-10-17
45	上田医院	福津市空港1-6-10-1
46	医療法人 張勝会・上妻整形外科医院	福津市中央5-24-7
47	おがわわせらかぎ診療所	福津市中央3-1-1-105
48	勝浦クリニック	福津市勝浦154-2
49	かわらじ整形外科	福津市日暮野1-5-1
50	キニクリニック福津中央	福津市日暮野4-13-1
51	秦原整形外科医院	福津市中央6-10-5
52	医療法人 じしまクリニック	福津市津屋崎3-16-20
53	じしまクリニック	福津市中央3-9-1
54	医療法人 人げなかこどもクリニック	福津市中央6-22-33
55	たまかゆ乳器科皮膚科	福津市花見が浜4-4-3
56	耳鼻咽喉科工藤こうじクリニック	福津市日暮野1丁目14-1-2F
57	小さじょうちうじクリニック	福津市自由ヶ丘2-16-38
58	特別養護老人ホーム筑前頬慈園医务室	福津市少光3-34-3
59	特別養護老人ホーム津屋崎園医务室	福津市坂山174
60	時計台クリニック	福津市若木台1-12
61	医療法人 中島外外科医院	福津市日暮野3-26-31
62	医療法人 恒樹なまかし眼科医院	福津市中央4-20-10
63	医療法人 中須賀内科循環器内科	福津市花見が浜1-5-15
64	野田クリニック	福津市中央3-8-5
65	医療法人 木村眼科医院	福津市裏福間3-3-1
66	日野眼科医院	福津市中央3-10-6
67	福建中央クリニック	福津市日暮野5-17-1
68	福建内科クリニック	福津市中央4-20-17
69	福建訪問クリニック	福津市日暮野440-8
70	医療法人 金福間眼科クリニック	福津市中央6-21-27
71	多機能型事業所福間サンテラス医療室	福津市日暮野2274-1
72	医療法人 福間駅歯科クリニック	福津市中央6-19-1
73	耳鼻咽喉科吉澤クリニック	福津市中央3-9-1
74	ふなづakiクリニック	福津市日暮野6-16-1
75	古野内科循環器科医院	福津市西福間2-5-23
76	松岡内科医院	福津市若木台4-4-1
77	医療法人 まつなが小児科医院	福津市少光3-22-24
78	松野脳神経クリニック	福津市光陽台1-1-5
79	山田胃腸科内科消化内科	福津市少光南6-7
80	よしき皮膚科・形成外科	福津市日暮野5-14-6
81	吉村耳鼻咽喉科医院	福津市若木台25-24
82	渡辺クリニック	福津市若木台1-12-2
83	東福間病院	福津市津丸164-3
84	宮城病院	福津市上西郷392-1
85	医療法人 静かな海の会津屋崎中央病院	福津市渡1564

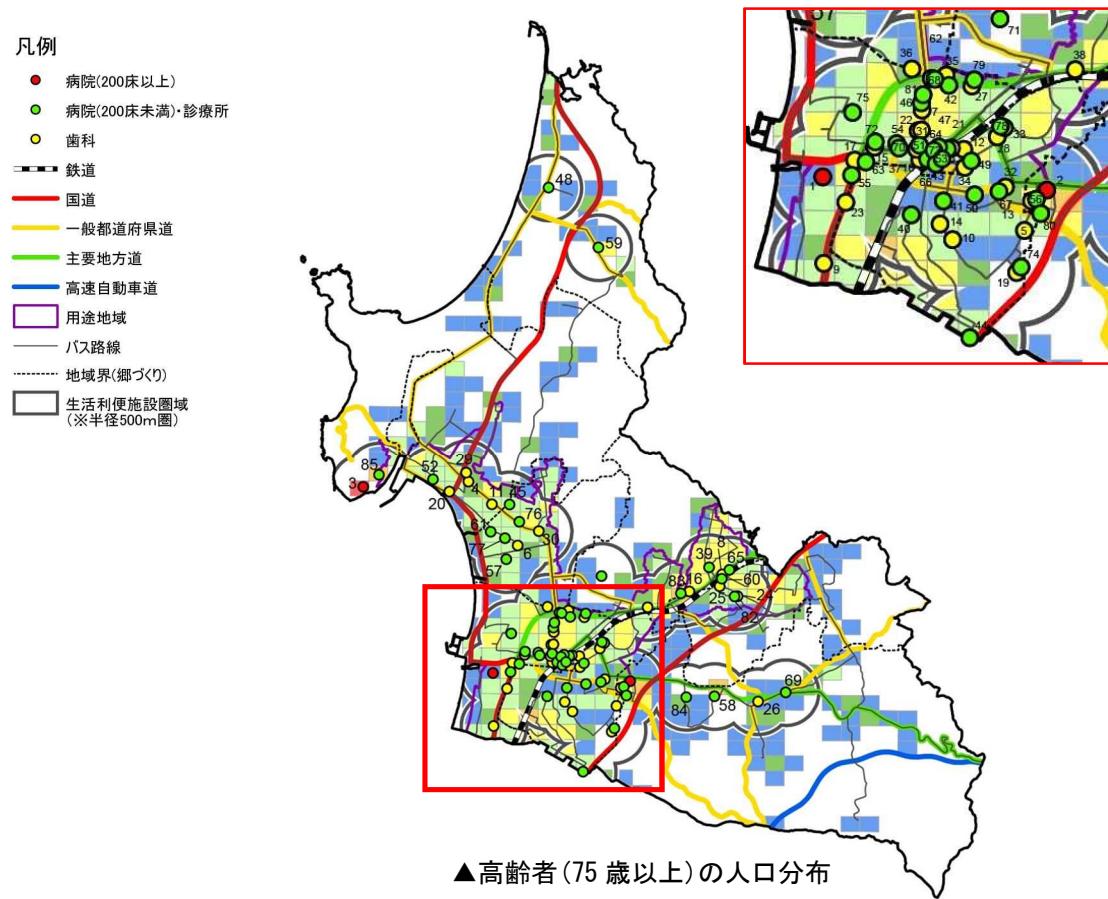
凡例

- 病院(200床以上)
- 病院(200床未満)・診療所
- 歯科
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- パス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設圏域(※半径500m圏)





▲高齢者(65歳以上)の人口分布



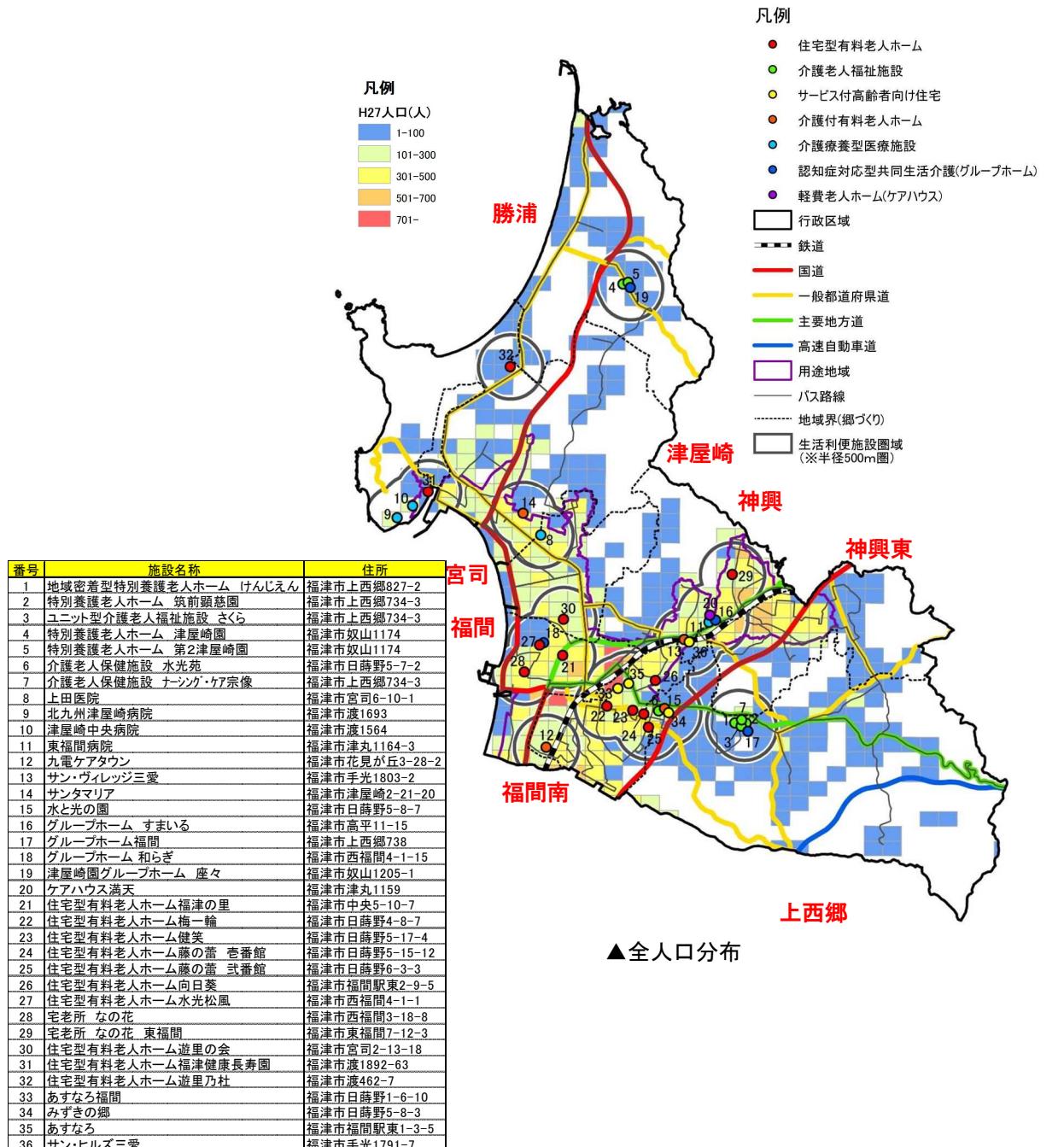
▲高齢者(75歳以上)の人口分布

資料 : H27 国勢調査メッシュデータ (250mメッシュ)  
福津市庁内資料

## ②老人福祉施設の分布

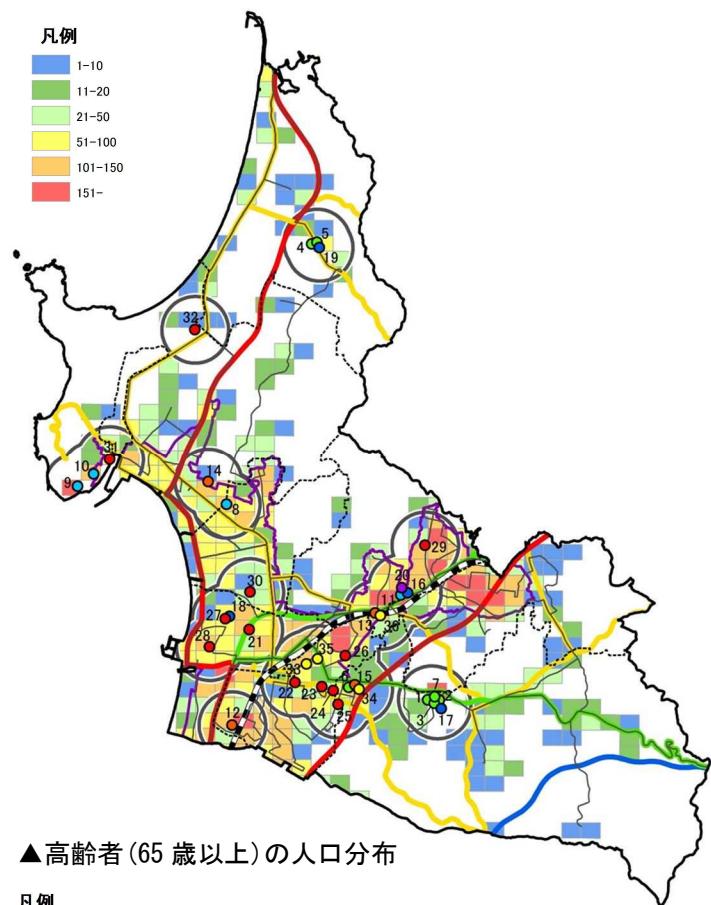
- 老人福祉施設は、市街地部（用途地域内）に多く立地していますが、縁辺部（用途地域外）にも一部立地しています。
- 地域別の人口カバー率は、福間地域・神興地域・福間南地域が最も高く約6～8割、次いで宮司地域が約5割となっています。
- 勝浦地域・津屋崎地域・神興東地域・上西郷地域は約2～4割程度であり、そのうち勝浦地域は、約2割と最も低い状況にあります。

※人口カバー率については、P.21「参考：生活利便施設における圏域人口の整理」を参照。



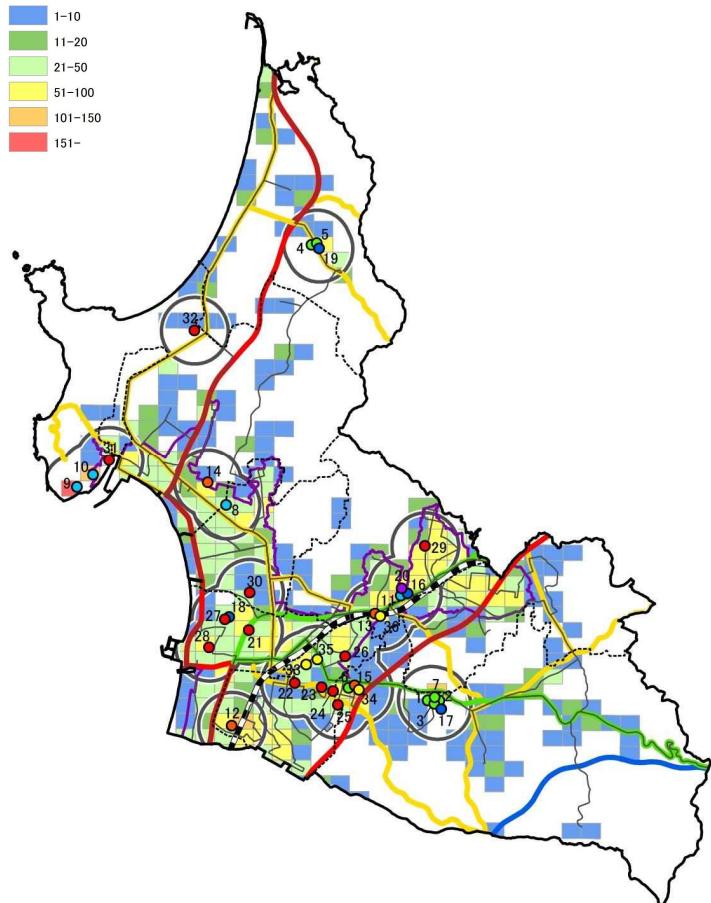
### 凡例

- 住宅型有料老人ホーム
- 介護老人福祉施設
- サービス付高齢者向け住宅
- 介護付有料老人ホーム
- 介護療養型医療施設
- 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
- 軽費老人ホーム(ケアハウス)
- 行政区域
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設圏域  
(※半径500m圏)



### 凡例

- 住宅型有料老人ホーム
- 介護老人福祉施設
- サービス付高齢者向け住宅
- 介護付有料老人ホーム
- 介護療養型医療施設
- 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
- 軽費老人ホーム(ケアハウス)
- 行政区域
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設圏域  
(※半径500m圏)

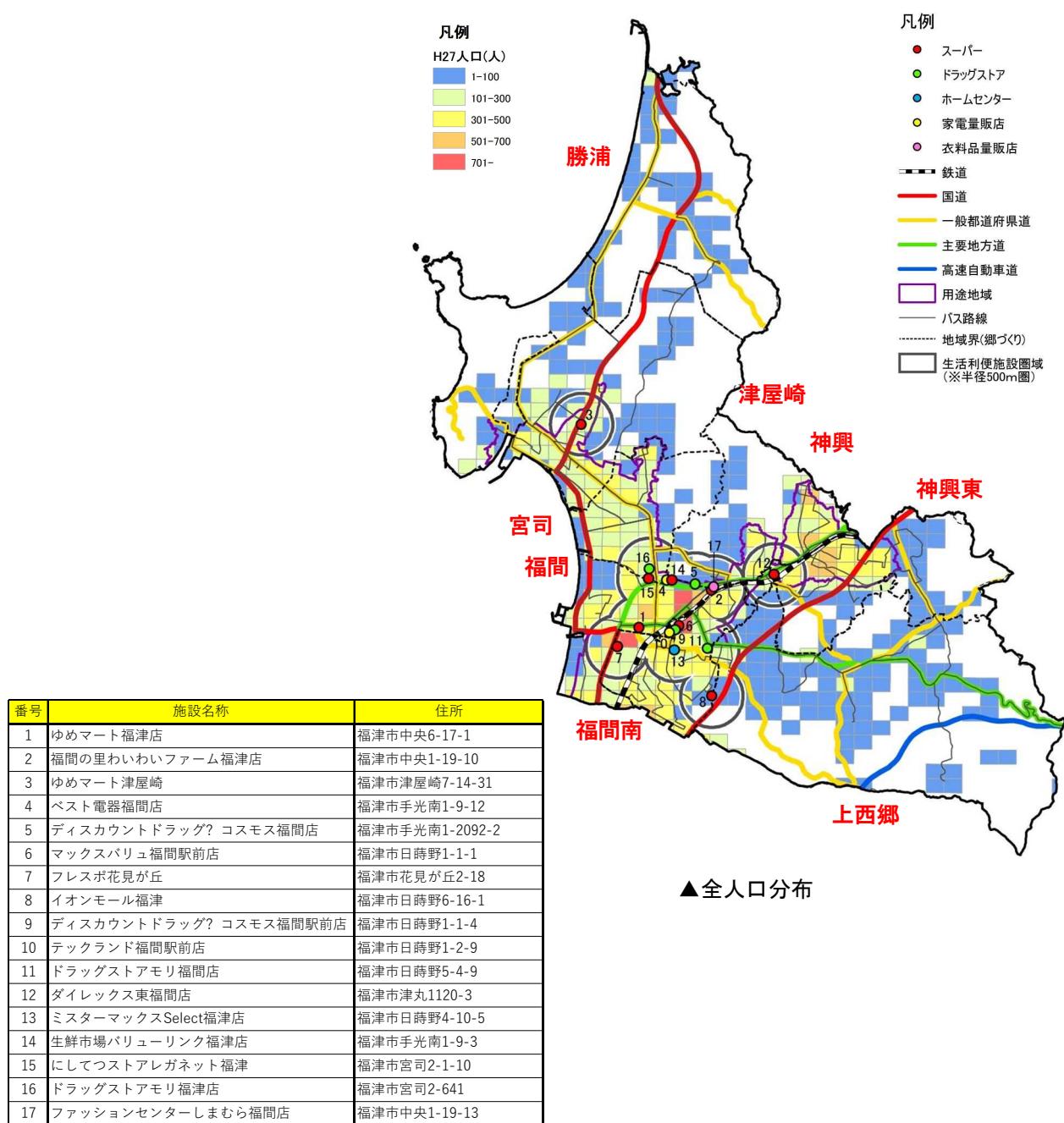


資料 : H27 国勢調査メッシュデータ (250mメッシュ)  
福津市庁内資料

### ③商業施設（スーパー等）の分布

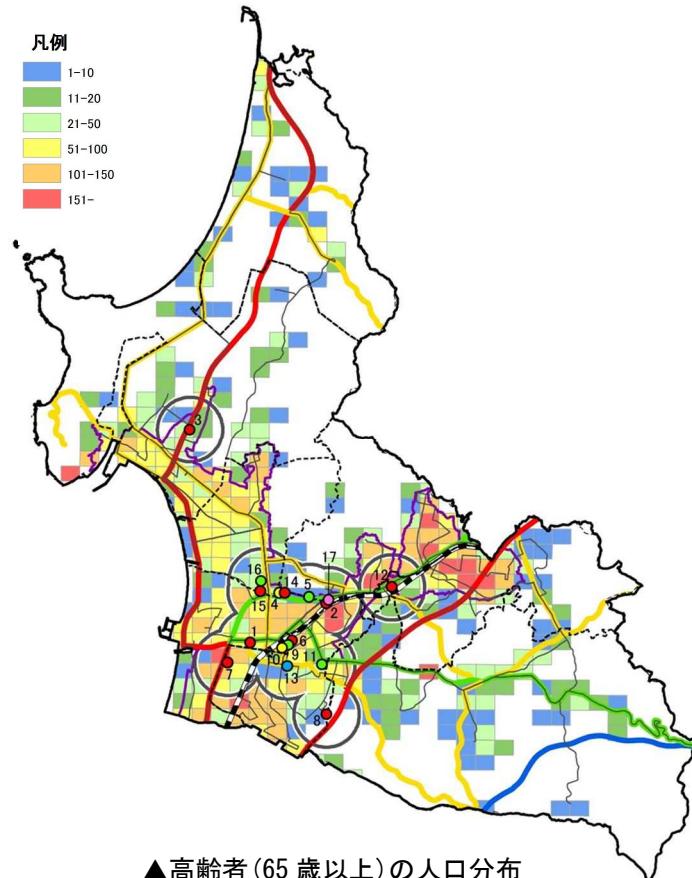
- ・スーパー等の商業施設は、福間地域・福間南地域・宮司地域の市街地部（用途地域内）に集中しています。
- ・地域別の人ロカバー率は、福間地域・福間南地域が最も高く約6割となっています。
- ・神興地域、神興東地域、上西郷地域・宮司地域・津屋崎地域は約2割であり、特に勝浦地域は0%です。

※人口カバー率については、P.21「参考：生活利便施設における圏域人口の整理」を参照。



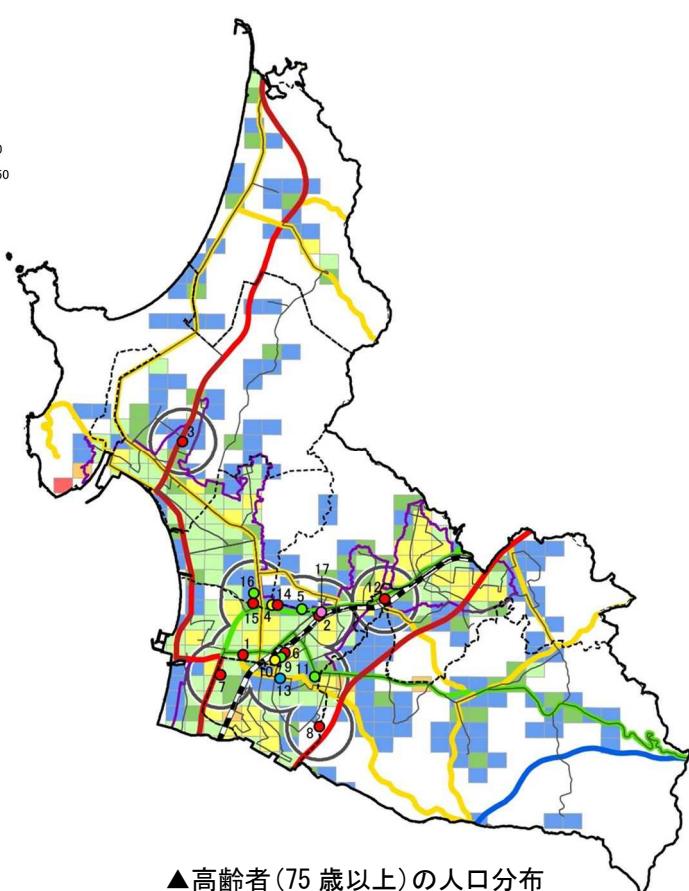
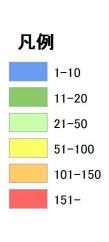
### 凡例

- スーパー
- ドラッグストア
- ホームセンター
- 家電量販店
- 衣料品量販店
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設圏域  
(※半径500m圏)



### 凡例

- スーパー
- ドラッグストア
- ホームセンター
- 家電量販店
- 衣料品量販店
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設圏域  
(※半径500m圏)

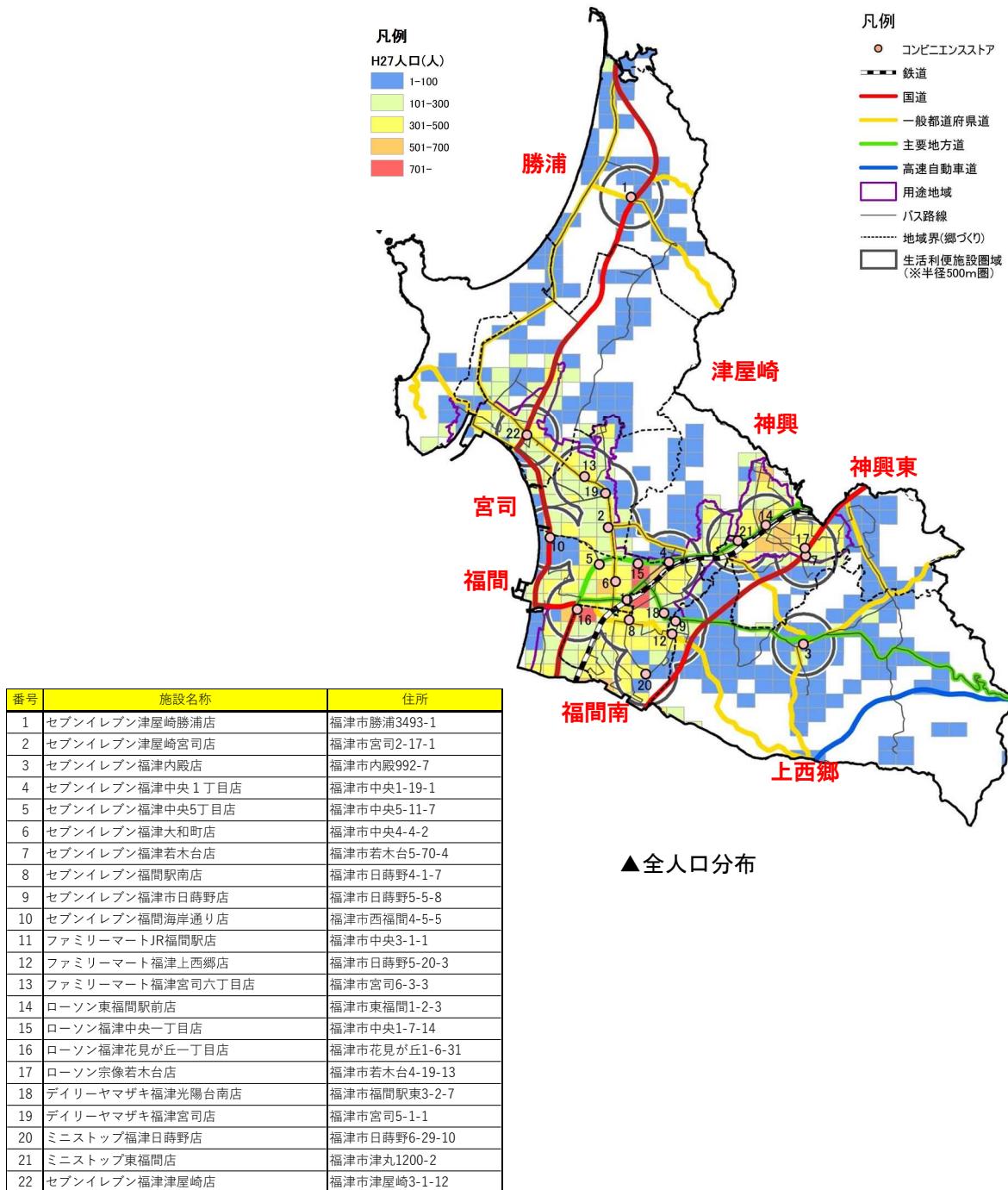


資料：H27 国勢調査メッシュデータ (250mメッシュ)  
福津市庁内資料

#### ④商業施設（コンビニエンスストア）の分布

- ・コンビニエンスストアについては、福間地域・福間南地域・宮司地域・神興地域・神興東地域の市街地部（用途地域内）に立地しており、またその他の地域でも一部幹線道路沿線に立地しています。
- ・地域別の人ロカバー率は、福間地域・福間南地域・宮司地域・神興地域・神興東地域は約6～8割となっています。
- ・上西郷地域・津屋崎地域は約3割、勝浦地域は約1割です。

※人口カバー率については、P.21「参考：生活利便施設における圏域人口の整理」を参照。

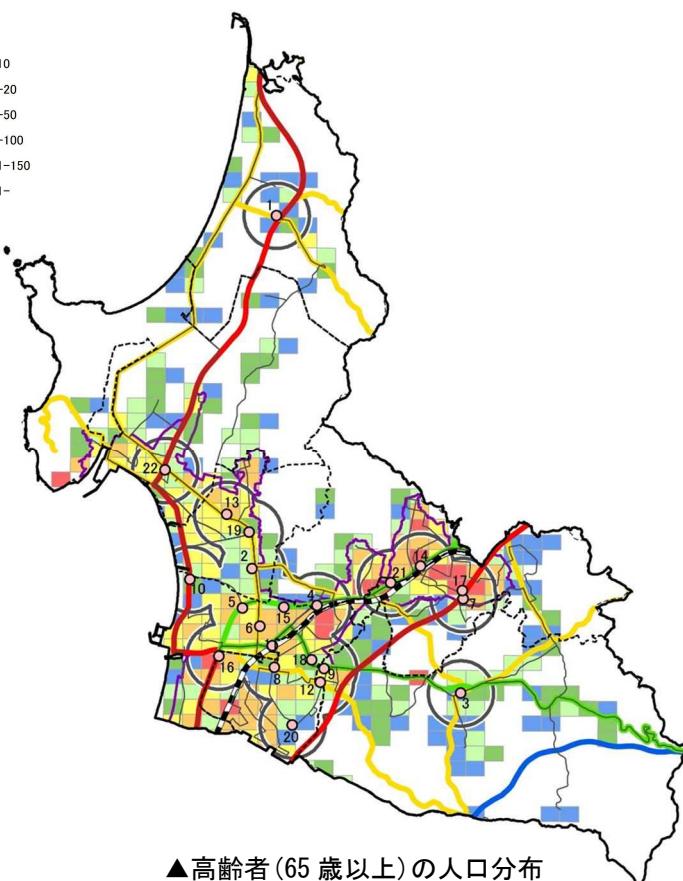


**凡例**

- コンビニエンスストア
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設図域  
(※半径500m圏)

**凡例**

1-10
11-20
21-50
51-100
101-150
151-



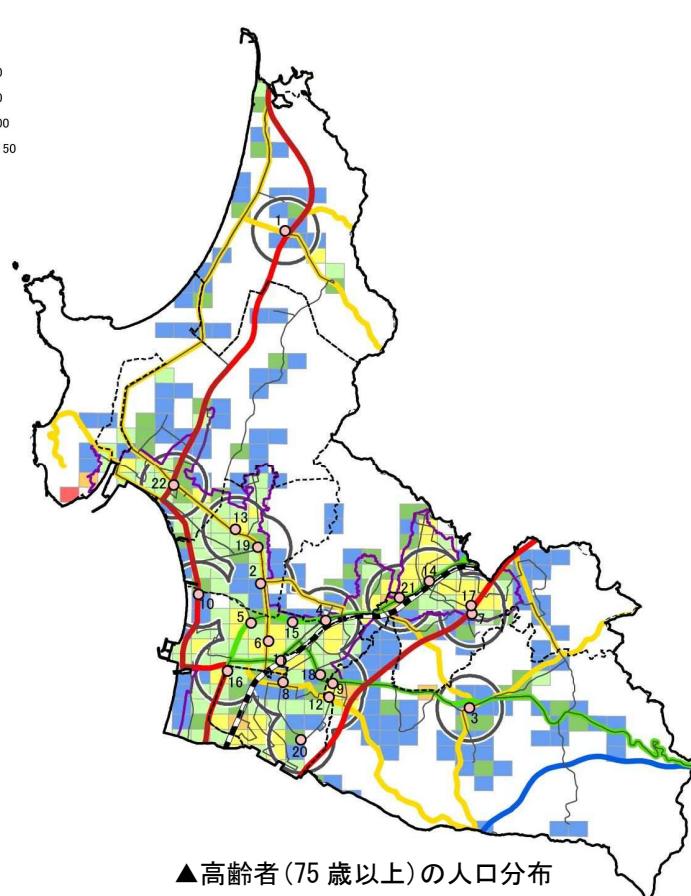
▲高齢者(65歳以上)の人口分布

**凡例**

- コンビニエンスストア
- 鉄道
- 国道
- 一般都道府県道
- 主要地方道
- 高速自動車道
- 用途地域
- バス路線
- 地域界(郷づくり)
- 生活利便施設図域  
(※半径500m圏)

**凡例**

1-10
11-20
21-50
51-100
101-150
151-



▲高齢者(75歳以上)の人口分布

資料 : H27 国勢調査メッシュデータ (250mメッシュ)  
福津市庁内資料

参考：生活利便施設における圏域人口の整理  
(※全人口に対する圏域人口と人口カバー率)

▼生活利便施設の圏域人口

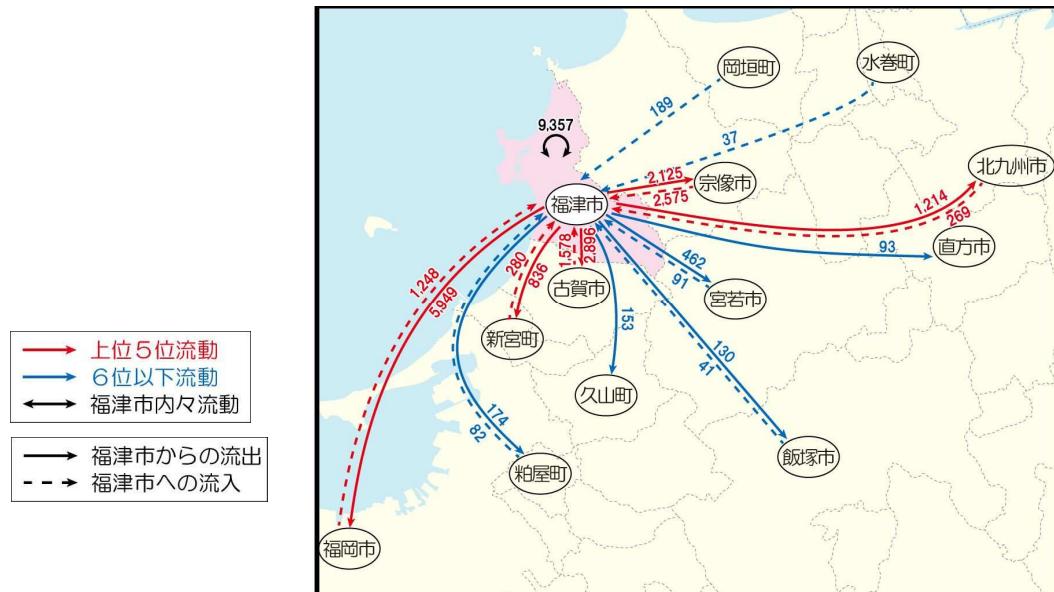
単位? 人

郷づくり地域	H27人口	生活利便施設の圏域人口			
		病院・診療所	老人福祉施設	商業施設 (スーパー)	商業施設 (コンビニ)
勝浦地域	1,367	377 (27.6%)	305 (22.3%)	0 (0.0%)	176 (12.9%)
津屋崎地域	7,932	4,619 (58.2%)	3,269 (41.2%)	1,259 (15.9%)	2,040 (25.7%)
宮司地域	6,733	5,769 (85.7%)	3,152 (46.8%)	1,176 (17.5%)	5,698 (84.6%)
神興地域	6,972	4,916 (70.5%)	5,594 (80.2%)	1,727 (24.8%)	4,125 (59.2%)
神興東地域	7,621	5,223 (68.5%)	2,490 (32.7%)	1,544 (20.3%)	5,831 (76.5%)
福間地域	12,200	11,327 (92.8%)	9,964 (81.7%)	7,548 (61.9%)	8,408 (68.9%)
福間南地域	14,822	12,836 (86.6%)	9,314 (62.8%)	9,059 (61.1%)	10,321 (69.6%)
上西郷地域	4,816	2,562 (53.2%)	1,350 (28.0%)	866 (18.0%)	1,414 (29.4%)
合計	62,463	47,634	35,442	23,181	38,017

資料? H27国勢調査メッシュデータ、福津市庁内資料

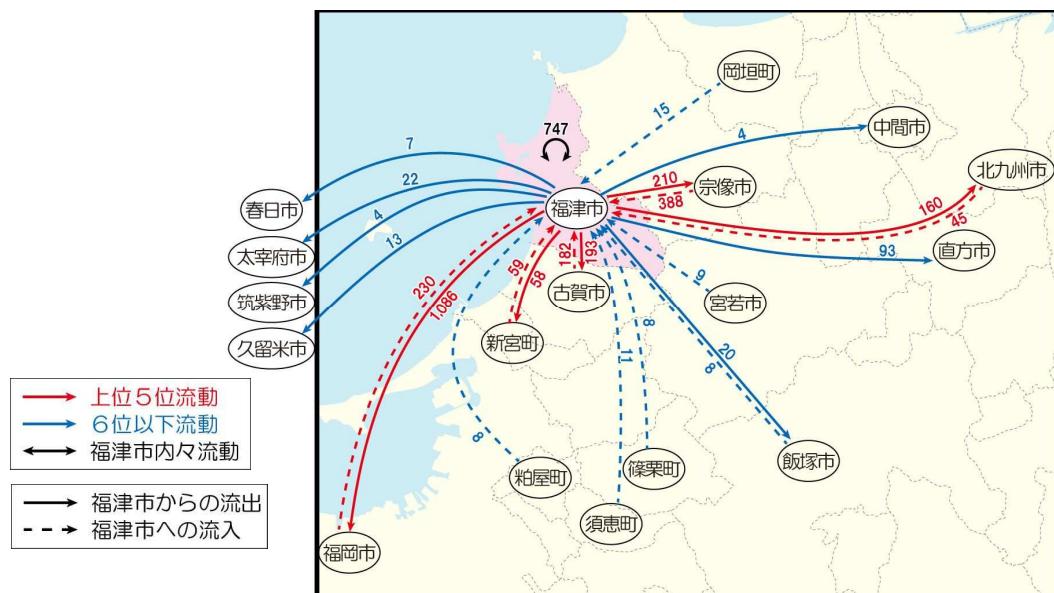
### (3) 周辺市町との結びつき

- ・隣接する周辺市町との人の流動については、通勤・通学とも、宗像市・古賀市・新宮町との繋がりが強い状況です。
- ・広域的な人の流動については、福岡市・北九州市との繋がりが強い状況です。



資料：H27 国勢調査

▲通勤における周辺都市との人の動き



資料：H27 国勢調査

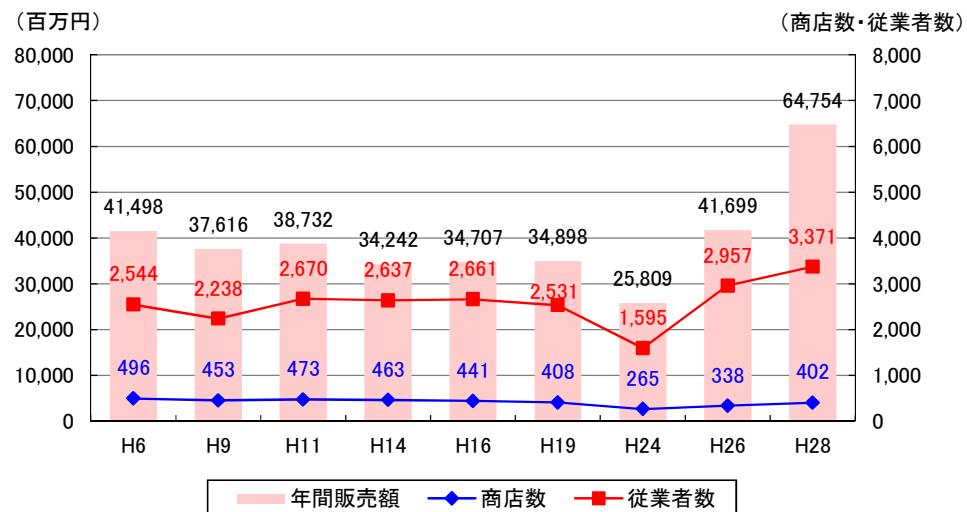
▲通学における周辺都市との人の動き

※上記の各人の動きは市町村単位で集計

※なお、福津市を起点とした発・着別上位10位までを記載

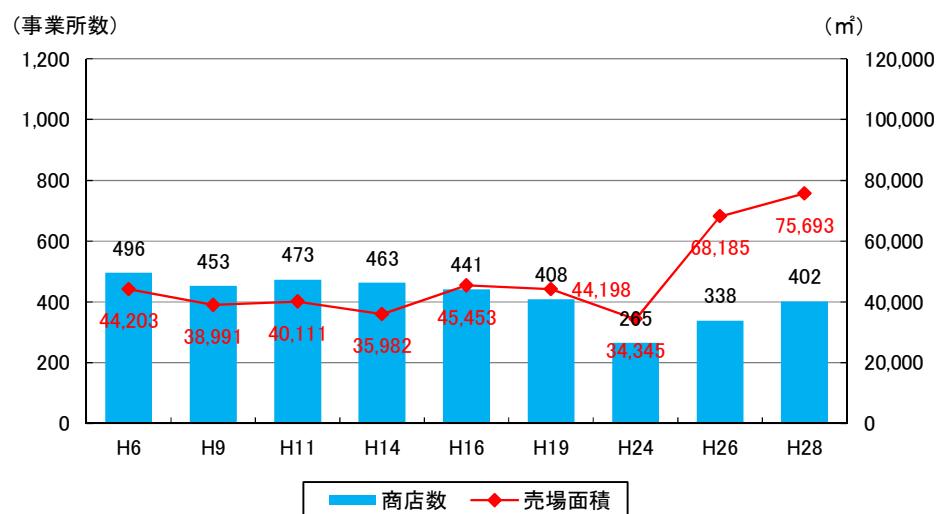
#### (4) 経済特性

- 商業販売額・商店数・従業員数のいずれも、平成6年以降減少傾向でしたが、平成24年以降は増加傾向にあります。(なお、平成24年以降の増加傾向への転換は、イオンモール福津(平成24年4月開業)によるものと推測されます。)



資料：商業統計(H24、H28は「経済センサス」より)

▲小売業年間販売額・商店数・従業者数の推移

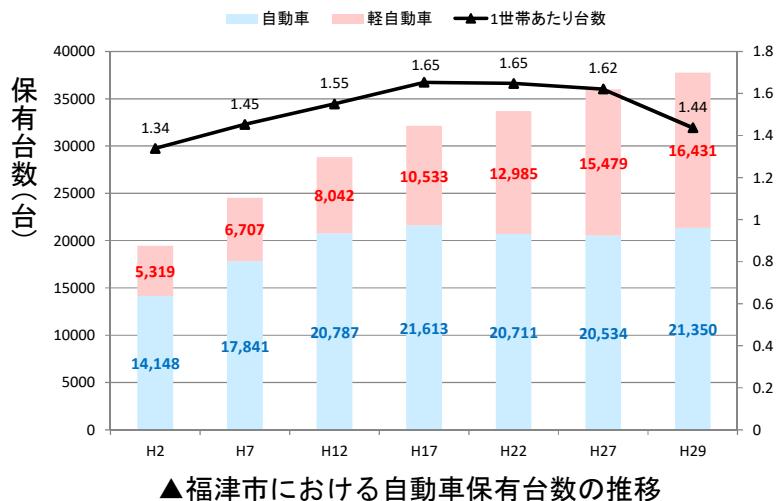


資料：商業統計(H24、H28は「経済センサス」より)

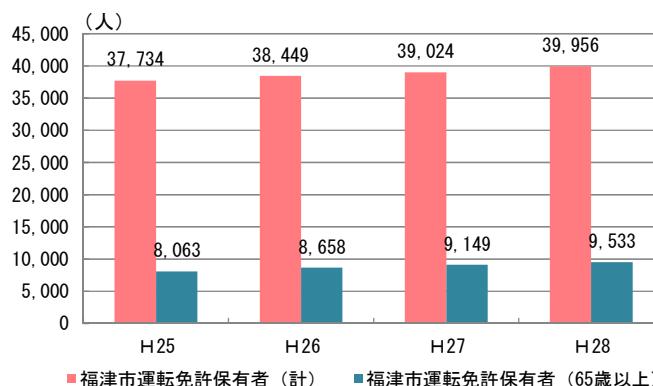
▲小売業売場面積・商店数の推移

## (5) 自動車・運転免許の保有状況

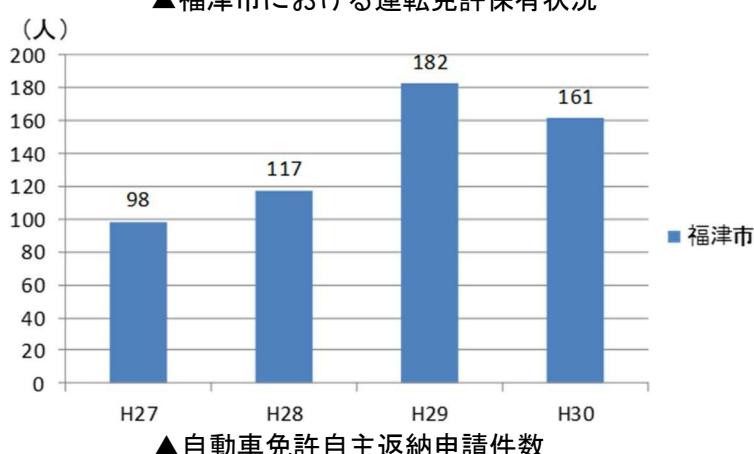
- ・福津市の自動車保有台数は、平成2年の19,467台から平成29年には37,781台となり增加傾向にあります。
- ・運転免許の保有状況は、年々増加傾向にあり、65歳以上の保有者数も増加しています。
- ・運転免許の自主返納申請件数も、ここ数年は増えています。



資料：市区町村別軽自動車車両数、  
市町村別自動車保有車両数、  
国勢調査、  
福津市 HP(H29世帯数)



資料：交通年鑑

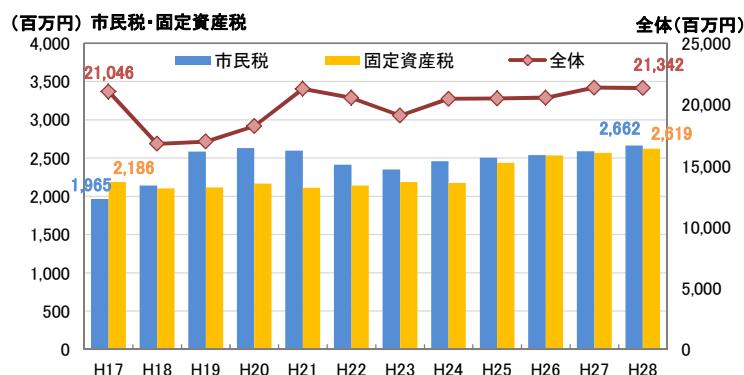


資料：宗像警察署提供資料

※宗像署で受理した福津市居住の方の返納数であるため、他の警察署で返納した福津市居住の数を含まない。  
※申請件数は1月1日から12月31日までの総数

## (6) 財政状況

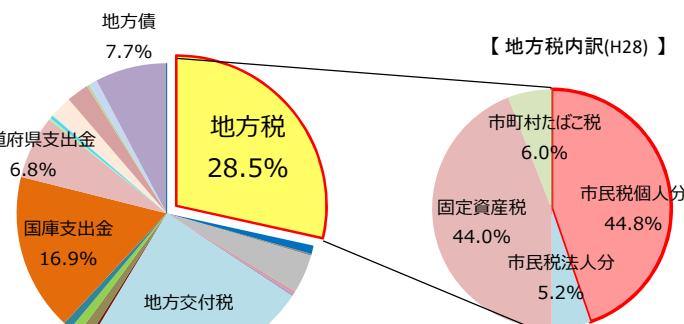
- 一般会計歳入における市民税は、歳入全体の約1割で平成20年をピークに減少しているものの、平成23年以降は微増傾向にあります。
- 一般会計歳出は、高齢化の進展などにより福祉・医療費は年々増加傾向を示し、一方、社会インフラ整備や管理に係る土木費などの投資的経費は、平成21年以降減少しています。



資料：総務省「市町村別決算状況調査」

### ▲一般会計歳入の推移

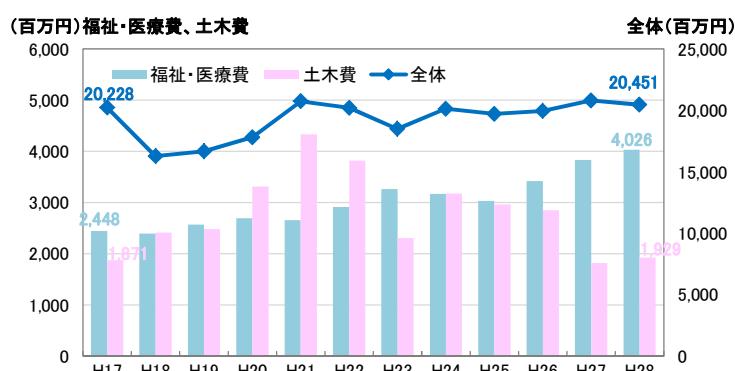
- 地方税
- 地方譲与税
- 利子割交付金
- 配当割交付金
- 株式等譲渡所得割交付金
- 地方消費税交付金
- ゴルフ場利用税交付金
- 特別地方消費税交付金
- 自動車取得税交付金
- 軽油引取税交付金
- 地方特例交付金
- 地方交付税
- 交通安全対策特別交付金
- 分担金及び負担金(同級他団体からのもの)
- 分担金及び負担金(その他)
- 使用料
- 手数料(法定受託事務に係るもの)
- 手数料(自治事務に係るもの)
- 国庫支出金
- 国有提供施設等所在市町村助成交付金
- 都道府県支出金
- 財産收入(財産運用収入)
- 財産收入(財産売払収入)
- 寄附金
- 繰入金
- 繰越金(純額)
- 繰越金(繰越事業費等充当財源額)
- 諸収入
- 地方債
- 特別区財政調整交付金



※地方税の内訳における各%数値は一般合計歳入における割合を示す

資料：総務省「市町村別決算状況調査」

### ▲一般会計歳入(H28)における市民税等の内訳



資料：総務省「市町村別決算状況調査」

### ▲一般会計歳出の推移

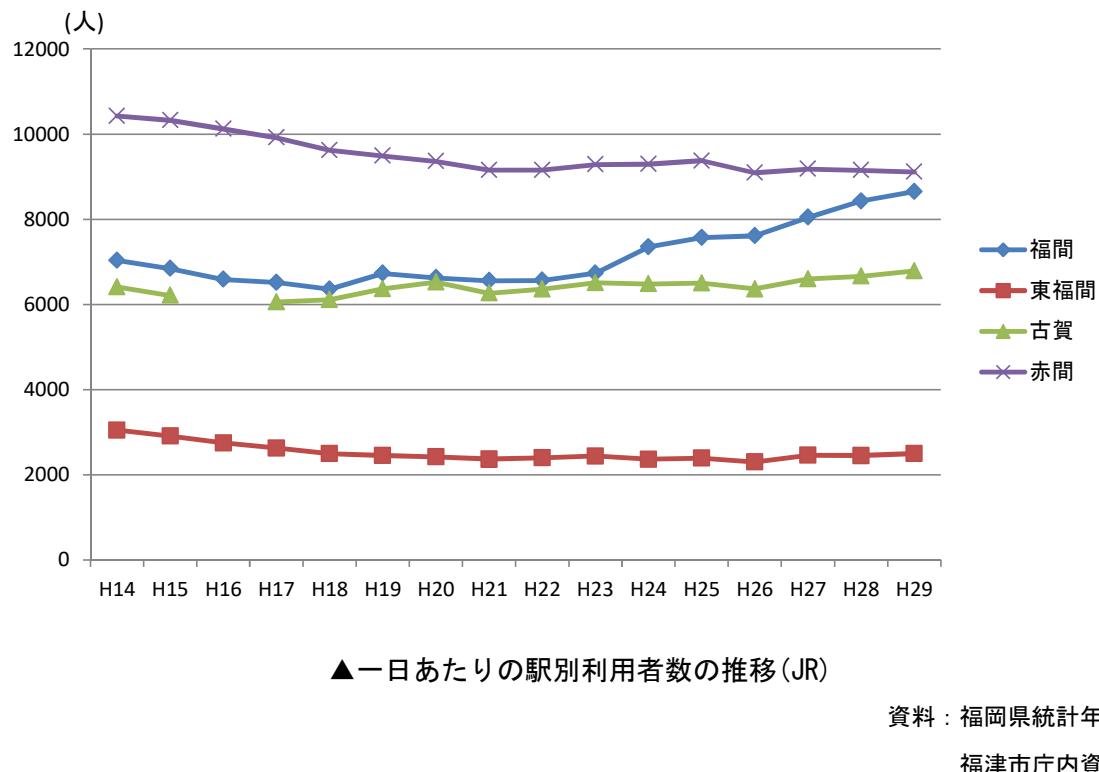
## 2-2. 公共交通の現状

### (1) 公共交通網

#### 1) 鉄道駅と鉄道利用者数の推移

- ・鉄道は、JR鹿児島本線が通り、福岡市・北九州市や周辺都市との連絡が十分に確保されています。
- ・本市の一日あたりの鉄道利用者数は、増加傾向にあります。
- ・福間駅では、利用者数が平成24年以降右肩上がりで増加しており、東福間駅では、ほぼ横ばいの状況です。



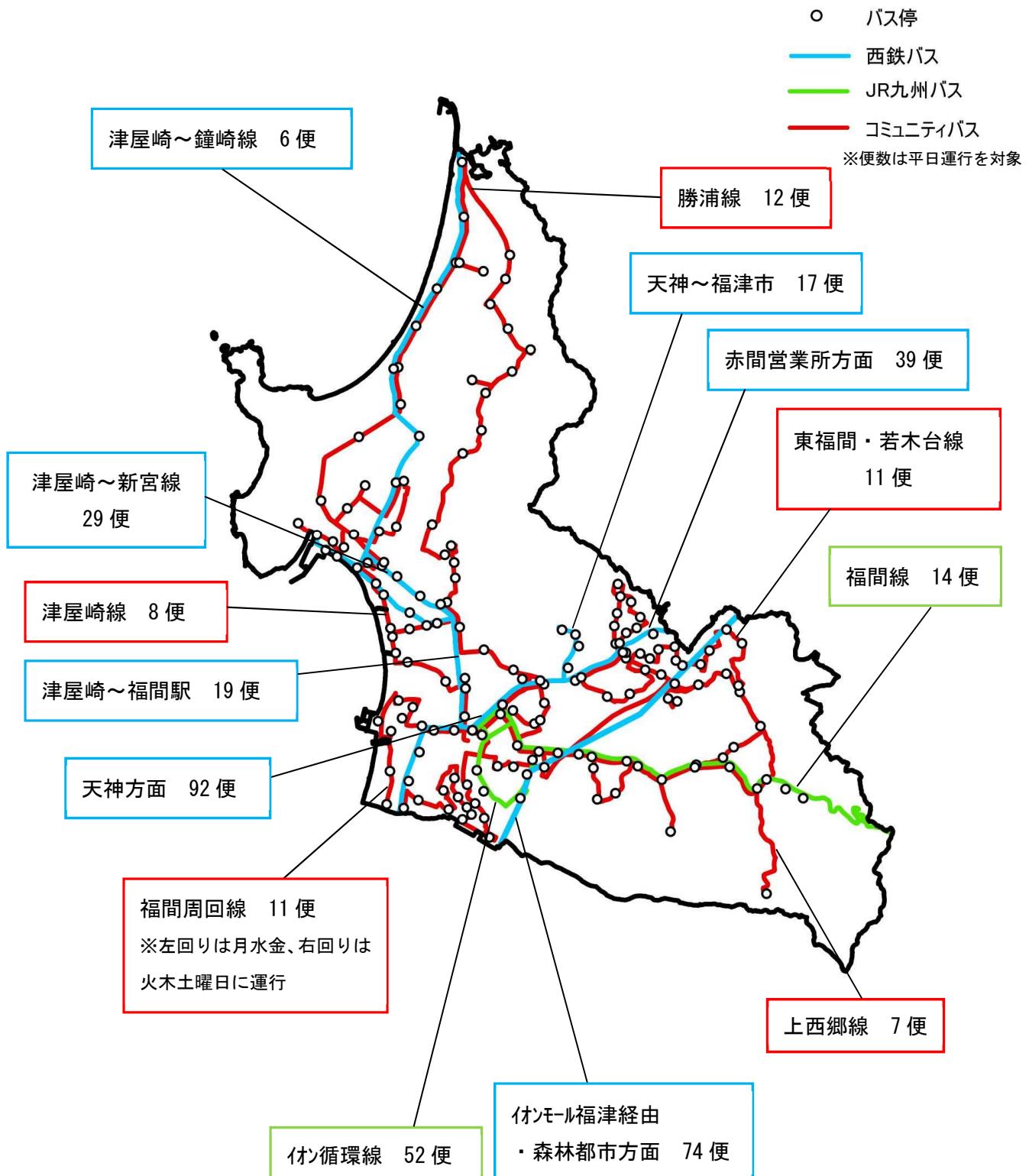


▼一日あたりの駅別利用者数の推移(JR) (単位：人/日)

駅名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
福間	7034	6842	6587	6513	6356	6727	6626	6557	6563	6729	7351	7568	7612	8043	8427	8652
東福間	3048	2911	2749	2629	2500	2453	2423	2370	2398	2440	2361	2390	2302	2460	2450	2499
古賀	6410	6211		6056	6110	6365	6524	6262	6357	6508	6478	6502	6360	6596	6662	6787
赤間	10423	10326	10121	9918	9620	9488	9360	9152	9154	9283	9296	9374	9092	9181	9150	9110

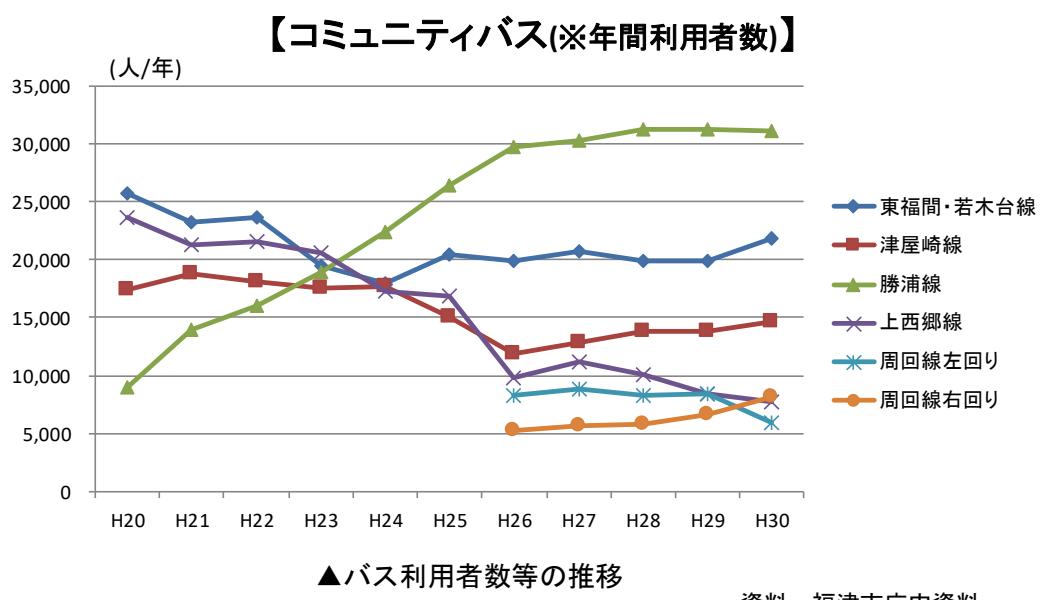
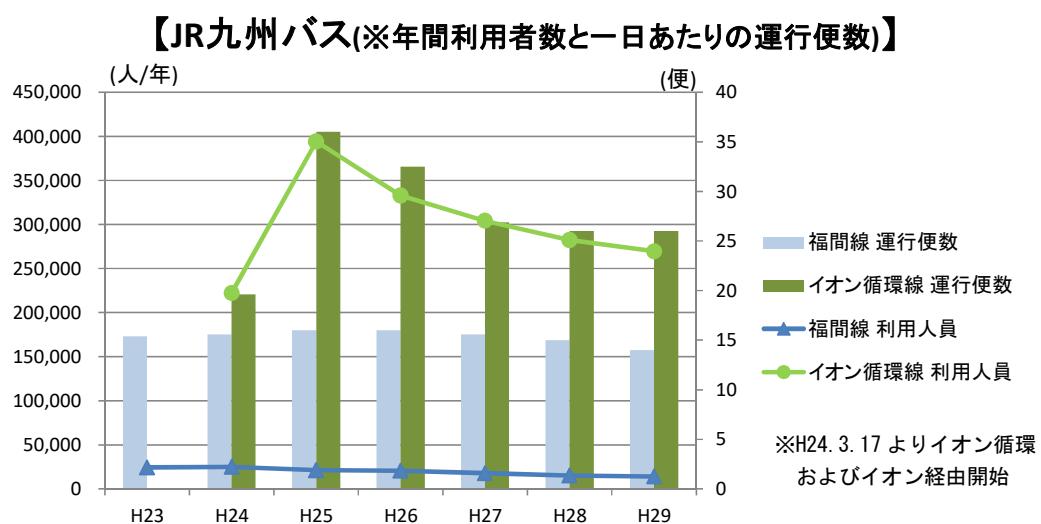
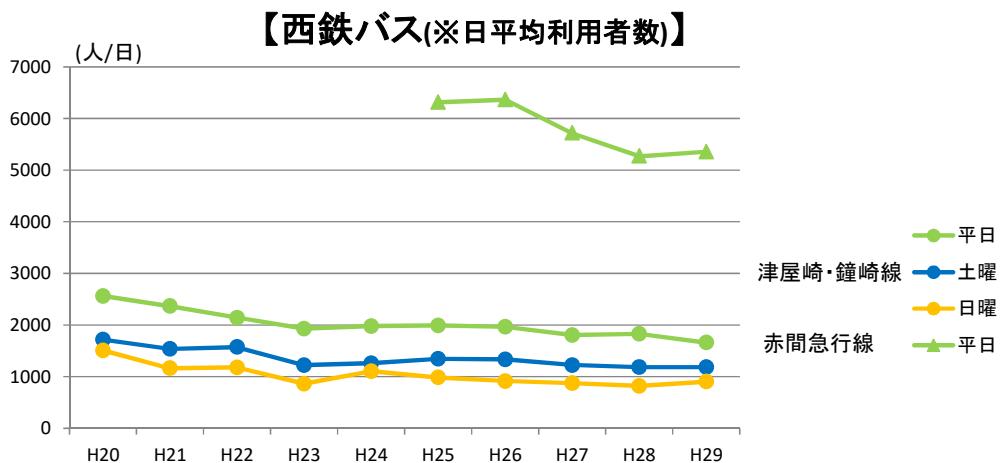
## 2) バス路線網とバス利用者数の推移

- 市内のバス路線は、西鉄バス・JR九州バス・コミュニティバスが運行されています。
- バス利用者数は、コミュニティバスの一部で増加、もしくは近年横ばいの傾向を示すものの、全体としては減少傾向にあります。



▲バス路線の状況  
(平成31年4月時点)

資料：各時刻表



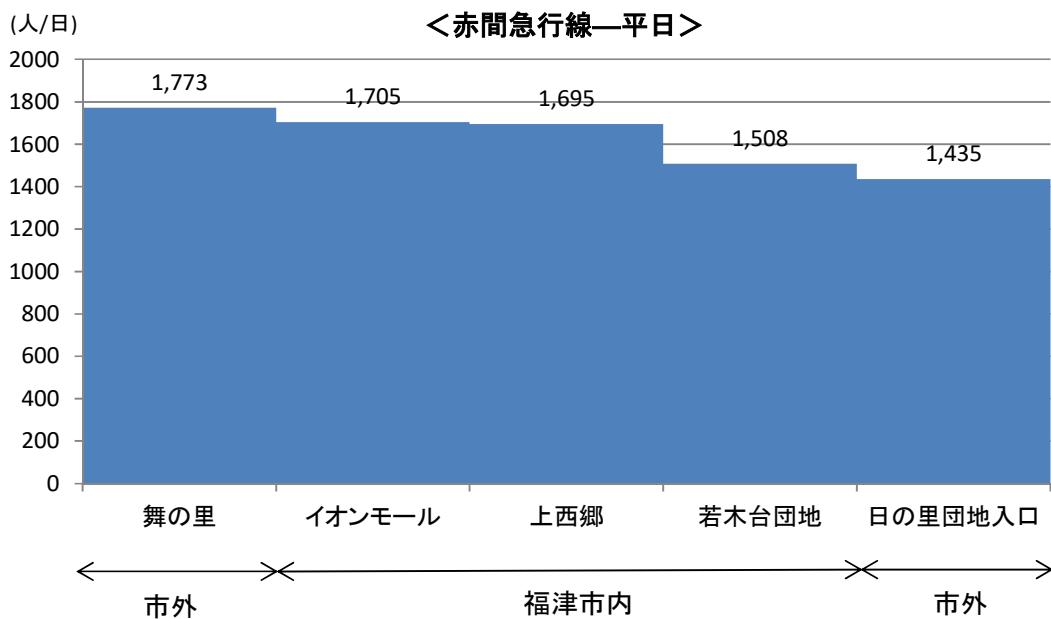
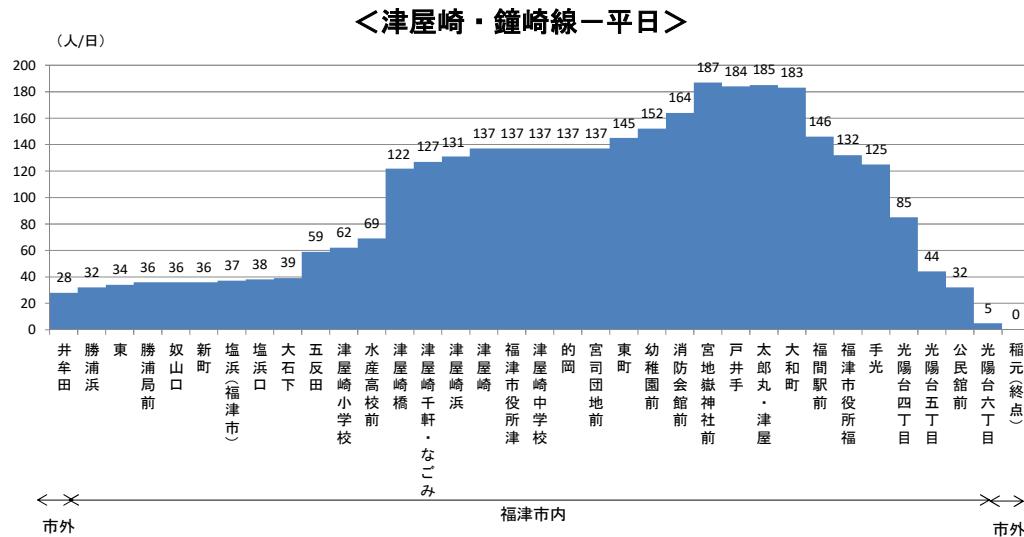
資料：福津市庁内資料、

各時刻表

### 3) 路線別バス利用者数の状況

#### ①西鉄バス

- ・西鉄バス津屋崎・鐘崎線におけるバス停間利用者数は、宮地嶽神社前バス停から大和町バス停までの利用者数が最も多くなっています。
- ・赤間急行線（平日）の福津市内での一日あたりのバス停間利用数は、1,500人～1,700人です。



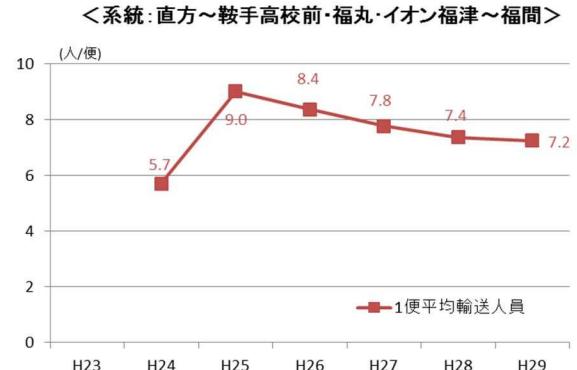
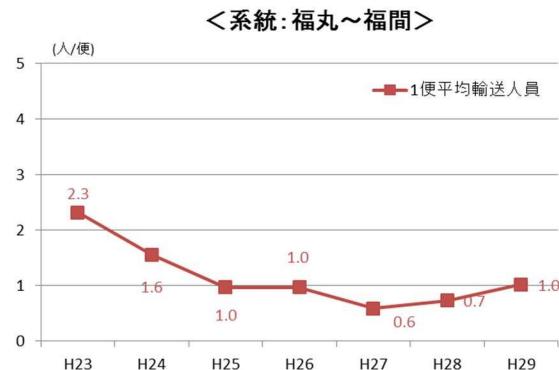
▲1日あたりのバス停間利用者数（西鉄バス）

資料：西鉄バス提供資料(平成29年実績値)

※データは、津屋崎・鐘崎線(平日)と  
赤間急行線(平日)のみ

## ②JR 九州バス

- JR九州バスの一便あたりの輸送人員は、イオン循環線の利用が最も多く、イオンを経由しない路線は利用者が少ない状況です。



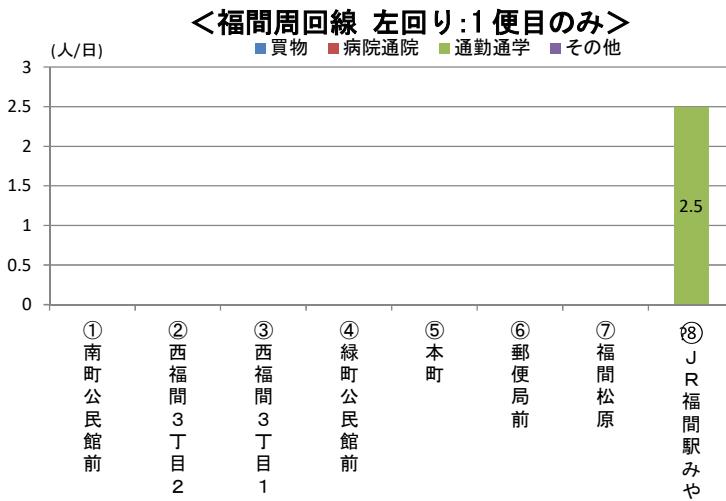
▲1便あたりの平均輸送人員 (JR九州バス)

資料 : JR 九州バス提供資料

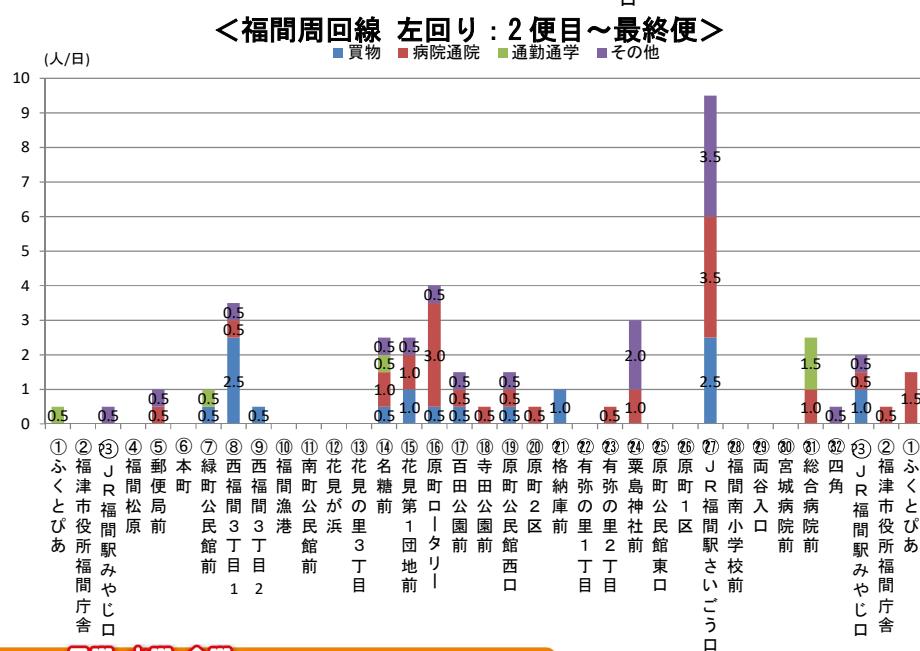
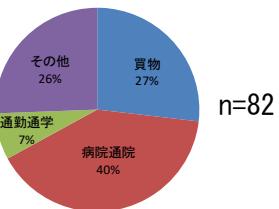
※各系統とも、データは福丸橋～福間間の輸送人員としている

### ③コミュニティバス(バス停別利用目的別降車数(平成28年))

- ・福間周回線の2便目以降は、JR福間駅さいごう口・JR福間駅みやじ口での降車が多くなっています。
  - ・利用目的は、買い物や通院が多くなっています。

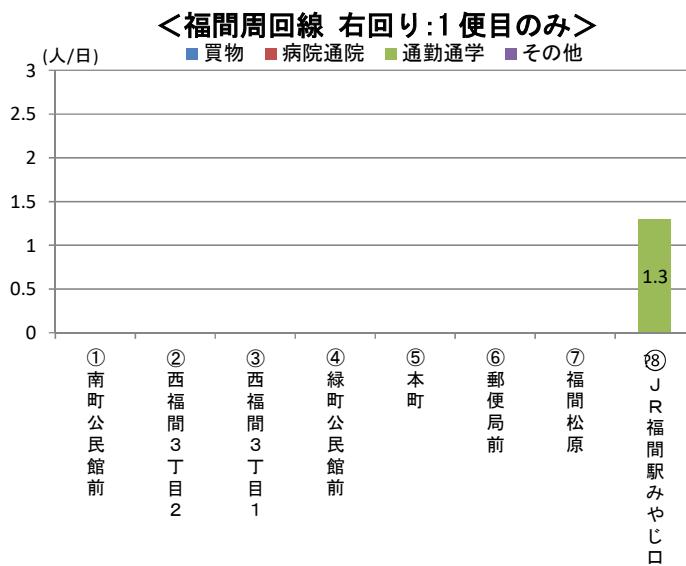


### ※2 便目～最終便における 利用目的構成比率



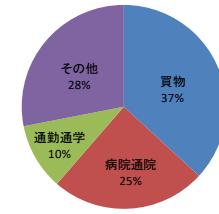
※バス停別利用目的別降車数は平成  
28年12月現在のものであり、路線図・  
時刻表は平成30年10月現在のもので  
あるため、バス停等は必ずしも一致し  
ない

資料：福津市庁内資料

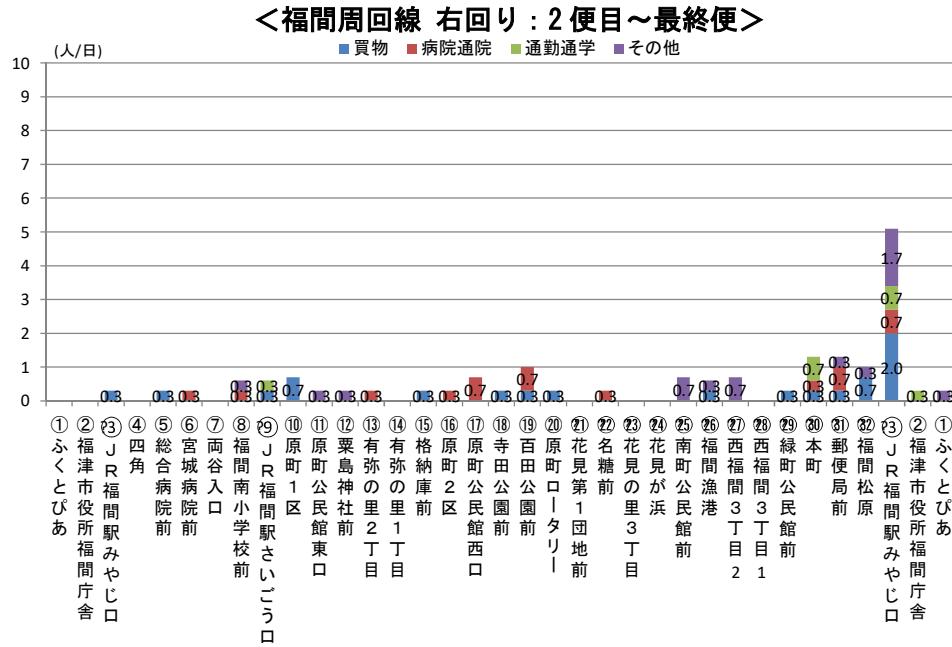


※2便目～最終便における

## 利用目的構成比率



n=57



※バス停別利用目的別降車数  
は平成 28 年 12 月現在のもの  
であり、路線図・時刻表は平  
成 30 年 10 月現在のものであ  
るため、バス停等は必ずしも  
一致しない

①福間周回線右回り 火曜・木曜・土曜 ふくとびあ ⇄ 福間周回(右回り) ⇄ ふくとびあ

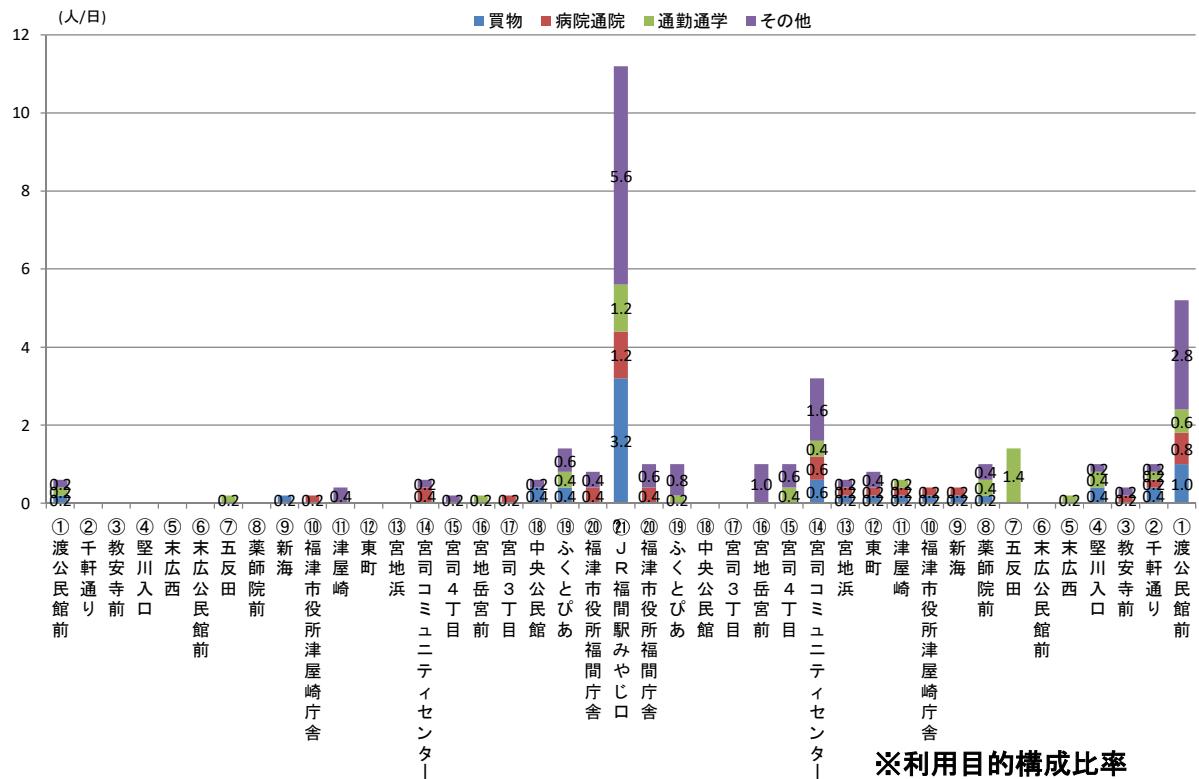


資料：福津市庁内資料

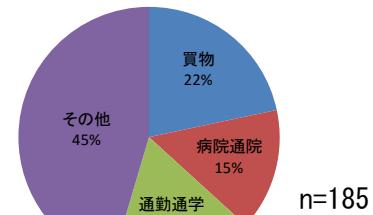
▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数(H28) —2/8

- 津屋崎線は、概ね各バス停での降車がみられ、特にJR福間駅みやじロバス停・宮司コミュニティセンターバス停・渡公民館バス停での降車が多い状況です。
- 利用目的は、他路線と比較し、多様な目的で利用されています。

### <津屋崎線>



※利用目的構成比率



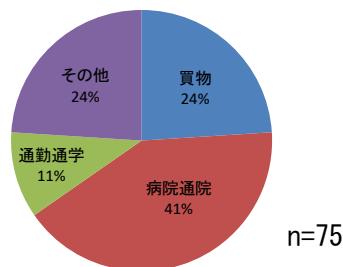
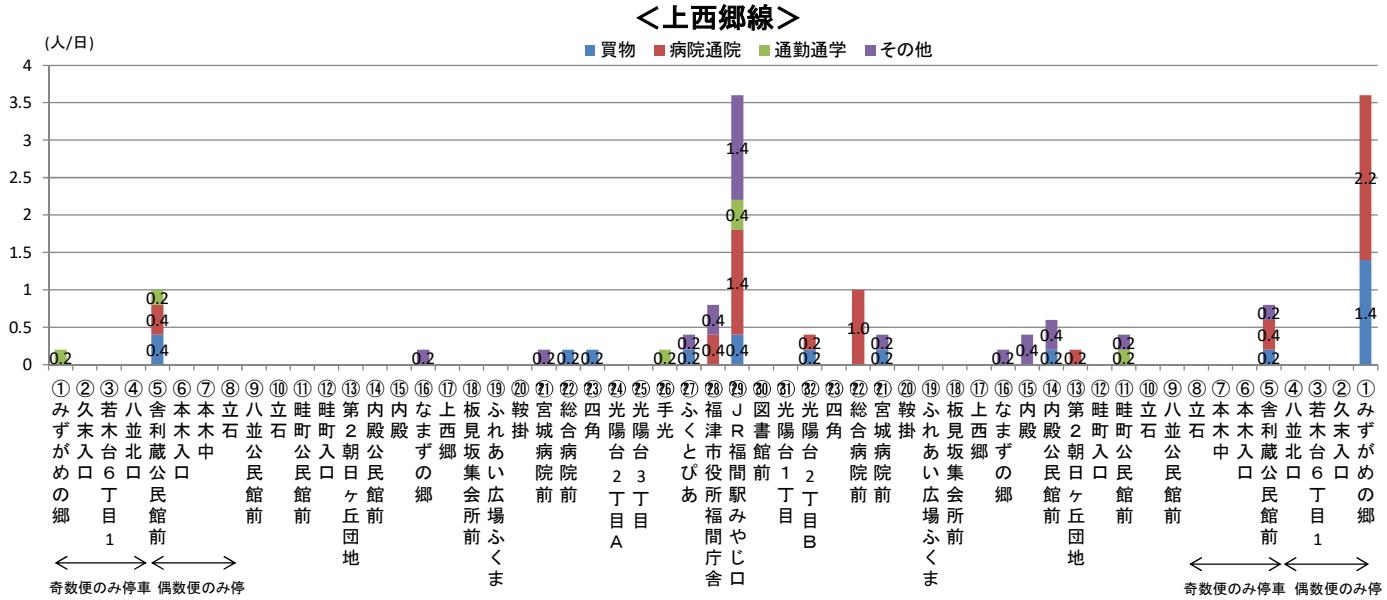
バス停番号	バス停名	時刻表 (Time Table)								
		1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
1	渡公民館前	8:00	9:15	10:30	11:45	13:00	14:15	15:30	16:45	18:00
2	千軒通り	8:02	9:17	10:32	11:47	13:02	14:17	15:32	16:47	18:02
3	教安寺前	8:03	9:18	10:33	11:48	13:03	14:18	15:33	16:48	18:03
4	堅川入口	8:05	9:20	10:35	11:50	13:05	14:20	15:35	16:50	18:05
5	末広西	8:06	9:21	10:36	11:51	13:06	14:21	15:36	16:51	18:06
6	広西公民館前	8:07	9:22	10:37	11:52	13:07	14:22	15:37	16:52	18:07
7	五反田	8:09	9:24	10:39	11:54	13:09	14:24	15:39	16:54	18:09
8	薬師院前	8:11	9:26	10:41	11:56	13:11	14:26	15:41	16:56	18:11
9	新海	8:13	9:28	10:43	11:58	13:13	14:28	15:43	16:58	18:13
10	力メリアステージ	8:14	9:29	10:44	11:59	13:14	14:29	15:44	16:59	18:14
11	津屋崎	8:15	9:30	10:45	12:00	13:15	14:30	15:45	17:00	18:15
12	東町	8:17	9:32	10:47	12:02	13:17	14:32	15:47	17:02	18:17
13	宮地浜	8:18	9:33	10:48	12:03	13:18	14:33	15:48	17:03	18:18
14	宮司コミュニティセンター	8:19	9:34	10:49	12:04	13:19	14:34	15:49	17:04	18:19
15	宮司4丁目	8:20	9:35	10:50	12:05	13:20	14:35	15:50	17:05	18:20
16	宮地岳	8:21	9:36	10:51	12:06	13:21	14:36	15:51	17:06	18:21
17	宮司3丁目	8:23	9:38	10:53	12:08	13:23	14:38	15:53	17:08	18:23
18	中央公民館	8:24	9:39	10:54	12:09	13:24	14:39	15:54	17:09	18:24
19	ふくとびあ	8:26	9:41	10:56	12:11	13:26	14:41	15:56	17:11	18:26
20	福津市役所津屋崎庁舎前	8:28	9:43	10:58	12:13	13:28	14:43	15:58	17:13	18:28
21	JR福間駅みやじロ	8:31	9:46	11:01	12:16	13:31	14:46	16:01	17:16	18:31
22	福津市役所津屋崎庁舎前	8:34	9:49	11:04	12:19	13:34	14:49	16:04	17:19	18:34
23	ふくとびあ	8:36	9:51	11:06	12:21	13:36	14:51	16:06	17:21	18:36
24	中央公民館	8:38	9:53	11:08	12:23	13:38	14:53	16:08	17:23	18:38
25	宮地浜	8:39	9:54	11:09	12:24	13:39	14:54	16:09	17:24	18:39
26	宮地岳	8:41	9:56	11:11	12:26	13:41	14:56	16:11	17:26	18:41
27	宮司4丁目	8:42	9:57	11:12	12:27	13:42	14:57	16:12	17:27	18:42
28	宮司コミュニティセンター	8:43	9:58	11:13	12:28	13:43	14:58	16:13	17:28	18:43
29	宮地浜	8:44	9:59	11:14	12:29	13:44	14:59	16:14	17:29	18:44
30	東町	8:45	10:00	11:15	12:30	13:45	15:00	16:15	17:30	18:45
31	津屋崎	8:47	10:02	11:17	12:32	13:47	15:02	16:17	17:32	18:47
32	力メリアステージ	8:48	10:03	11:18	12:33	13:48	15:03	16:18	17:33	18:48
33	新海	8:49	10:04	11:19	12:34	13:49	15:04	16:19	17:34	18:49
34	薬師院前	8:51	10:06	11:21	12:36	13:51	15:06	16:21	17:36	18:51
35	五反田	8:53	10:08	11:23	12:38	13:53	15:08	16:23	17:38	18:53
36	末広西	8:55	10:10	11:25	12:40	13:55	15:10	16:25	17:40	18:55
37	堅川入口	8:56	10:11	11:26	12:41	13:56	15:11	16:26	17:41	18:56
38	教安寺前	8:58	10:13	11:28	12:43	13:58	15:13	16:28	17:43	18:58
39	ふくとびあ	9:00	10:15	11:30	12:45	14:00	15:15	16:30	17:45	19:00
40	千軒通り	9:01	10:16	11:31	12:46	14:01	15:16	16:31	17:46	19:01
41	渡公民館前	9:03	10:18	11:33	12:48	14:03	15:18	16:33	17:48	19:03

※バス停別利用目的別降車数は平成28年12月現在のものであり、路線図・時刻表は平成30年10月現在のものであるため、バス停等は必ずしも一致しない

資料：福津市庁内資料

▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数(H28)—3/8

- ・上西郷線は、舍利蔵公民館前・JR福間駅みやじ口、総合病院前、みずがめの郷バス停での降車が多くなっています。
  - ・利用目的は、水光会総合病院を経由するため、通院が多くなっています。



※バス停別利用目的別降車数は平成28年12月現在のものであり、路線図・時刻表は平成30年10月現在のものであるため、バス停等は必ずしも一致しない。

上西郷線		すがめの郷・舍利蔵 ⇄ JR福間駅みやじロ・ふくとびあ ⇄ 舎利蔵・みすがめの郷								
バス	停 留 所 名	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	
バス	すがめの郷	9:09	12:09		14:59		17:49			
ス	え	入	口	9:10	12:10		15:00		17:50	
吉	木	台	6	丁	目	9:11	12:11	15:01	17:51	
利	本	木	入	口	9:12	12:12	15:02	17:52		
八	木	石	北	館	館	7:45	10:35	13:35	16:25	
立	木	木	入	口	7:50	10:40	13:40	16:30	17:53	
立	木	木	中	7:51	10:41	13:41	16:31	17:54		
立	木	石	7:52	10:42	13:42	16:32	17:55			
立	益	公	民	館	前	7:53	10:43	13:43	16:33	
立	町	公	民	館	前	7:54	10:44	13:44	16:34	
立	町	公	民	館	前	7:55	10:45	13:45	16:35	
立	町	入	口	7:56	10:46	13:46	15:00	16:36	17:56	
立	第	2	丘	庄	地	7:57	10:47	13:47	16:37	17:57
内	内	般	公	民	館	前	9:20	12:00	15:00	16:38
内	内	般	公	民	館	前	8:02	10:22	13:52	15:12
内	内	般	公	民	館	前	8:02	10:22	13:52	16:42
内	内	般	公	民	館	前	8:04	10:24	13:54	15:14
内	内	般	公	民	館	前	8:05	10:25	13:55	15:15
内	内	般	公	民	館	前	8:06	10:26	13:56	15:16
内	内	般	公	民	館	前	8:07	10:27	13:57	15:17
内	内	般	公	民	館	前	8:08	10:28	13:58	15:18
内	内	般	公	民	館	前	8:10	9:30	12:30	16:50
内	内	般	公	民	館	前	8:11	9:31	12:31	16:51
内	内	般	公	民	館	前	8:13	9:33	12:33	16:53
内	内	般	公	民	館	前	8:15	9:35	12:35	16:55
内	内	般	公	民	館	前	8:16	9:36	12:36	16:56
内	内	般	公	民	館	前	8:18	9:38	12:38	16:58
内	内	般	公	民	館	前	8:19	9:39	12:39	16:59
内	内	般	公	民	館	前	8:21	9:41	12:41	17:01
内	内	般	公	民	館	前	8:24	9:44	12:44	17:04
内	内	般	公	民	館	前	8:27	9:47	12:47	17:07
内	内	般	公	民	館	前	8:29	9:49	12:49	17:09
内	内	般	公	民	館	前	8:30	9:50	12:50	17:10
内	内	般	公	民	館	前	8:31	9:51	12:51	17:11
内	内	般	公	民	館	前	8:32	9:52	12:52	17:12
内	内	般	公	民	館	前	8:33	9:54	12:54	17:14
内	内	般	公	民	館	前	8:35	9:55	12:55	17:15
内	内	般	公	民	館	前	8:37	9:57	12:57	17:17
内	内	般	公	民	館	前	8:38	9:58	12:58	17:18
内	内	般	公	民	館	前	8:39	9:59	12:59	17:19
内	内	般	公	民	館	前	8:40	10:00	13:00	17:20
内	内	般	公	民	館	前	8:41	10:01	13:01	17:21
内	内	般	公	民	館	前	8:43	10:03	13:03	17:23
内	内	般	公	民	館	前	8:45	10:05	13:05	17:25
内	内	般	公	民	館	前	8:46	10:07	13:07	17:26
内	内	般	公	民	館	前	8:48	10:09	13:09	17:28
内	内	般	公	民	館	前	8:49	10:11	13:10	17:29
内	内	般	公	民	館	前	8:50	10:13	13:10	17:30
内	内	般	公	民	館	前	8:51	10:15	13:11	17:31
内	内	般	公	民	館	前	8:52	10:12	13:12	17:32
内	内	般	公	民	館	石	10:13	13:13	16:03	17:32
内	内	般	公	民	館	木	10:14	13:14	16:04	17:32
内	内	般	公	民	館	入	10:15	13:15	16:05	17:32
内	内	般	公	民	館	並	10:20	13:20	16:10	17:33
内	内	般	木	木	木	6	1:54	11:44	14:44	17:34
内	内	般	木	木	木	入	8:55	11:45	14:45	17:35
内	内	般	木	木	木	入	8:56	11:46	14:46	17:36

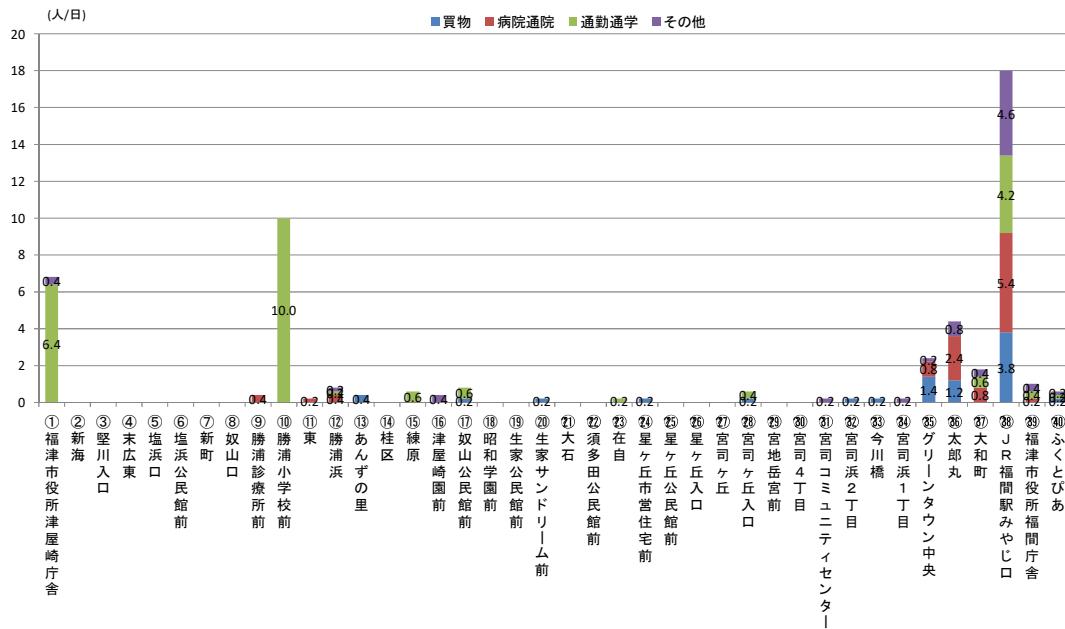
1便は■のバス停にのみ、停車します。

資料：福津市庁内資料

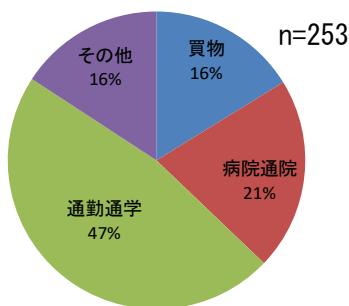
▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数(H28) —4/8

- ・勝浦線は福津市役所津屋崎庁舎・勝浦小学校・星ヶ丘公民館前・JR福間駅みやじロバス停の降車が多くみられます。
- ・利用目的は、通勤通学が他路線に比べ多くなっています。

### <勝浦線 津屋崎庁舎発>



### \*利用目的構成比率



※バス停別利用目的別降車数は平成28年12月現在のものであり、路線図・時刻表は平成30年10月現在のものであるため、バス停等は必ずしも一致しない

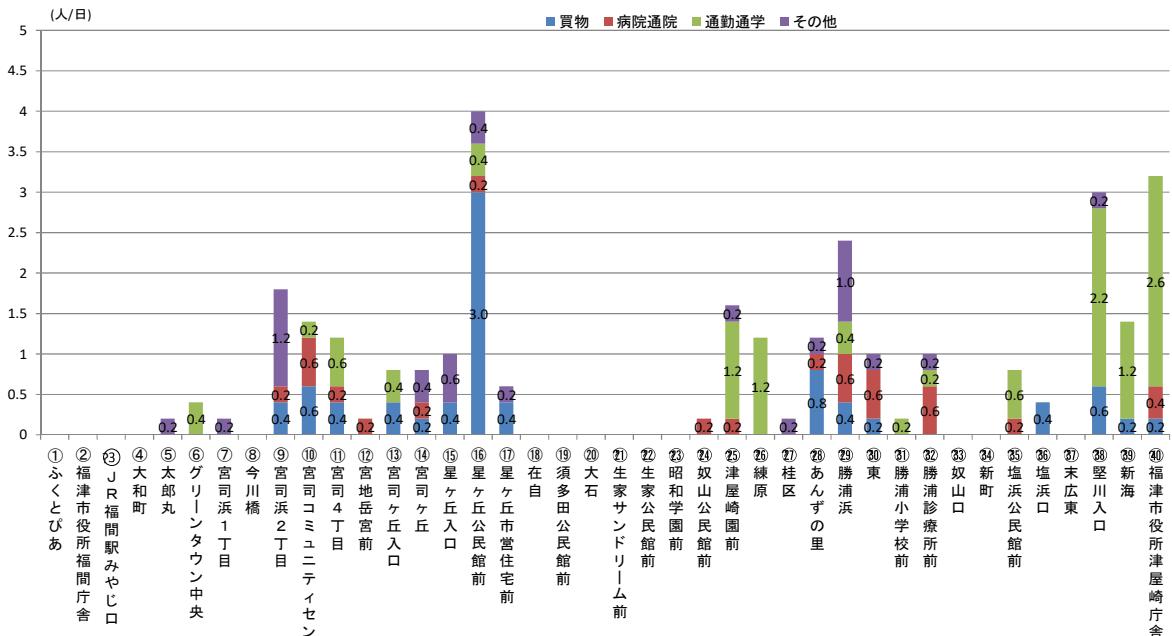
### ④勝浦線 カメリアステージ発 カメリアステージ ⇒ 福津市役所 ⇒ ふくとびあ

バス停	停留所名	1便	2便	3便	4便	5便	6便
1	カメリアステージ	7:45	9:45	11:50	13:55	16:00	18:00
2	新海	7:46	9:46	11:51	13:56	16:01	18:01
3	堅川入口	7:47	9:47	11:52	13:57	16:02	18:02
4	末広東	7:48	9:48	11:53	13:58	16:03	18:03
5	塩浜口	7:50	9:50	11:55	14:00	16:05	18:05
6	塩浜公民館前	7:51	9:51	11:56	14:01	16:06	18:06
7	新町	7:52	9:52	11:57	14:02	16:07	18:07
8	奴山口	7:53	9:53	11:58	14:03	16:08	18:08
9	勝浦診療所前	7:54	9:54	11:59	14:04	16:09	18:09
10	勝浦小学校前	7:55	9:55	12:00	14:05	16:10	18:10
11	東	7:57	9:57	12:02	14:07	16:12	18:12
12	勝浦浜	7:59	9:59	12:04	14:09	16:14	18:14
13	あんずの里	8:02	10:02	12:07	14:12	16:17	18:17
14	桂区	8:03	10:03	12:08	14:13	16:18	18:18
15	練原	8:04	10:04	12:09	14:14	16:19	18:19
16	津屋崎園前	8:05	10:05	12:10	14:15	16:20	18:20
17	奴山公民館前	8:06	10:06	12:11	14:16	16:21	18:21
18	昭和学園前(新原奴山古墳群前)	8:07	10:07	12:12	14:17	16:22	18:22
19	生家公民館前	8:08	10:08	12:13	14:18	16:23	18:23
20	生家サンドリーム前	8:09	10:09	12:14	14:19	16:24	18:24
21	大石	8:10	10:10	12:15	14:20	16:25	18:25
22	須多田公民館前	8:11	10:11	12:16	14:21	16:26	18:26
23	在自	8:13	10:13	12:18	14:23	16:28	18:28
24	星ヶ丘市営住宅前	8:15	10:15	12:20	14:25	16:30	18:30
25	星ヶ丘公民館前	8:16	10:16	12:21	14:26	16:31	18:31
26	星ヶ丘入口	8:17	10:17	12:22	14:27	16:32	18:32
27	宮司ケ丘	8:18	10:18	12:23	14:28	16:33	18:33
28	宮司ケ丘入口	8:19	10:19	12:24	14:29	16:34	18:34
29	宮地岳宮前	8:20	10:20	12:25	14:30	16:35	18:35
30	宮司4丁目	8:22	10:22	12:27	14:32	16:37	18:37
31	宮司コミュニティセンター	8:23	10:23	12:28	14:33	16:38	18:38
32	宮司浜2丁目	8:24	10:24	12:29	14:34	16:39	18:39
33	今川橋	8:25	10:25	12:30	14:35	16:40	18:40
34	宮司浜1丁目	8:26	10:26	12:31	14:36	16:41	18:41
35	グリーンタウン中央	8:27	10:27	12:32	14:37	16:42	18:42
36	太郎丸	8:29	10:29	12:34	14:39	16:44	18:45
37	大和町	8:30	10:30	12:35	14:40	16:45	18:46
38	JR福間駅みやじロバス停	8:31	10:31	12:36	14:41	16:46	18:48
39	福津市役所	8:34	10:34	12:39	14:44	16:49	18:52
40	ふくとびあ	8:36	10:36	12:41	14:46	16:51	18:54

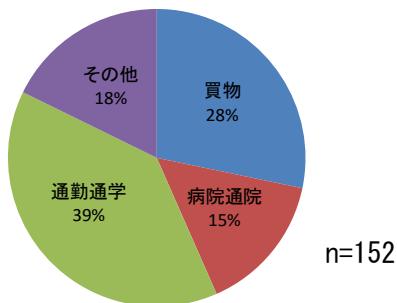
資料：福津市庁内資料

### ▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数 (H28) —5/8

＜勝浦線 ふくとぴあ発＞



### ※利用目的構成比率



※バス停別利用目的別降車数は平成28年12月現在のものであり、路線図・時刻表は平成30年10月現在のものであるため、バス停等は必ずしも一致しない



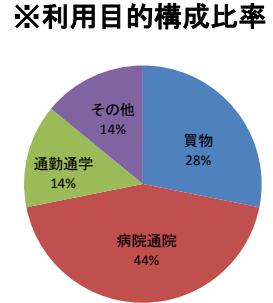
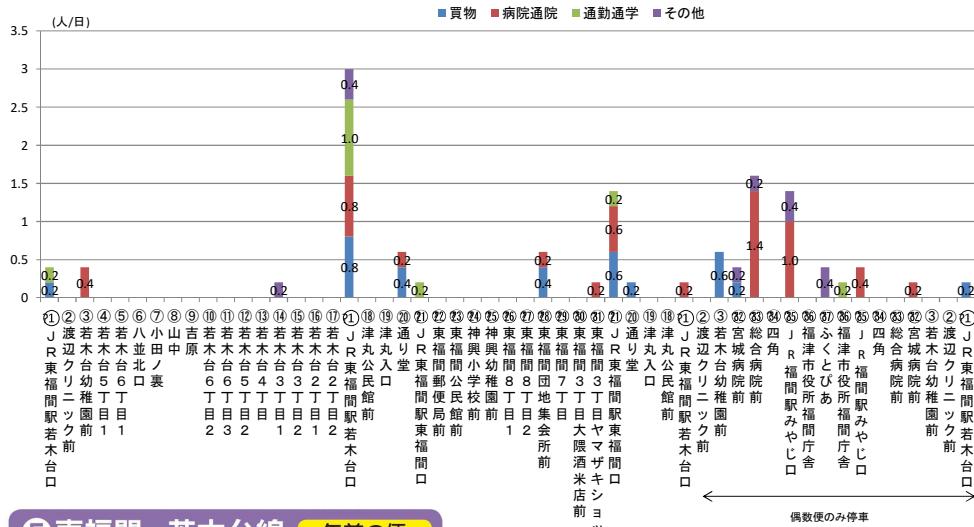
4 勝浦線		ふくとびあ発	ふくとびあ	⇒ 福津市役所	⇒ カメリアステージ			
バス	停 留 所	名	1便	2便	3便	4便	5便	6便
40	ふくとびあ		8:45	10:50	12:50	15:00	17:00	19:05
39	福 津 市 役 所		8:47	10:52	12:52	15:02	17:02	19:07
38	J R 福 駅 みやじ 口		8:50	10:55	12:55	15:05	17:05	19:10
37	大 和 町	丸	8:51	10:56	12:56	15:06	17:06	19:11
36	太 郎		8:52	10:57	12:57	15:07	17:07	19:12
35	グ リ ー ン タ ウ ジ ン	中央	8:54	10:59	12:59	15:09	17:09	19:14
34	宮 司 浜 1 丁 目		8:55	11:00	13:00	15:10	17:10	19:15
33	今 川 橋		8:56	11:01	13:01	15:11	17:11	19:16
32	宮 司 浜 2 丁 目		8:57	11:02	13:02	15:12	17:12	19:17
31	宮 司 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー		8:58	11:03	13:03	15:13	17:13	19:18
30	宮 司 4 丁 目		8:59	11:04	13:04	15:14	17:14	19:19
29	宮 地 岳 岩 前		9:01	11:06	13:06	15:16	17:16	19:21
28	宮 司 ケ 丘 入 口		9:02	11:07	13:07	15:17	17:17	19:22
27	宮 司 ケ 丘	丘	9:03	11:08	13:08	15:18	17:18	19:23
26	星 ケ 丘 入 口		9:04	11:09	13:09	15:19	17:19	19:24
25	星 ケ 丘 公 民 館 前		9:05	11:10	13:10	15:20	17:20	19:25
24	星 ケ 丘 市 営 住 宅 前		9:06	11:11	13:11	15:21	17:21	19:26
23	在 自		9:08	11:13	13:13	15:23	17:23	19:28
22	須 多 田 公 民 館 前		9:10	11:15	13:15	15:25	17:25	19:30
21	大 石		9:11	11:16	13:16	15:26	17:26	19:31
20	生 家 サ ン ド リ ー ム 前		9:12	11:17	13:17	15:27	17:27	19:32
19	生 家 公 民 館 前		9:13	11:18	13:18	15:28	17:28	19:33
18	昭 和 学 園 前 (新原奴山古墳群前)		9:14	11:19	13:19	15:29	17:29	19:34
17	奴 山 公 民 館 前		9:15	11:20	13:20	15:30	17:30	19:35
16	津 屋 崎 園 前		9:16	11:21	13:21	15:31	17:31	19:36
15	練 原		9:17	11:22	13:22	15:32	17:32	19:37
14	桂 区		9:18	11:23	13:23	15:33	17:33	19:38
13	あ ん ず の 里		9:19	11:24	13:24	15:34	17:34	19:39
12	勝 浦 浜		9:22	11:27	13:27	15:37	17:37	19:42
11	東		9:24	11:29	13:29	15:39	17:39	
10	勝 浦 小 学 校 前		9:26	11:31	13:31	15:41	17:41	
9	勝 浦 診 療 所 前		9:27	11:32	13:32	15:42	17:42	
8	奴 山 口		9:28	11:33	13:33	15:43	17:43	
7	新 町		9:29	11:34	13:34	15:44	17:44	
6	塙 洪 公 民 館 前		9:30	11:35	13:35	15:45	17:45	
5	塙 浜 口		9:31	11:36	13:36	15:46	17:46	
4	末 広 東		9:33	11:38	13:38	15:48	17:48	
3	堅 川 入 口		9:34	11:39	13:39	15:49	17:49	
2	新 海		9:35	11:40	13:40	15:50	17:50	
1	カ ネ ロ ロ フ フ 二 ば		9:36	11:41	13:41	15:51	17:51	

資料・福津市庁内資料

▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数(H28) - 6/8

- ・東福間・若木台線は、午前・午後で運行ルートを区別しています。
- ・午前・午後ともに各バス停での降車数に隔たりがあり、午前はJR 東福間駅若木台口・JR 東福間駅福間口・総合病院前・JR 福間駅みやじロバス停、午後は若木台 6 丁目 3 ・東福間 8 丁目 1 ・東福間団地集会所前、JR 東福間駅東福間口バス停の降車が多くなっています。
- ・利用目的は、午前は通院、午後は買い物が多くなっています。

### <東福間・若木台線：午前>



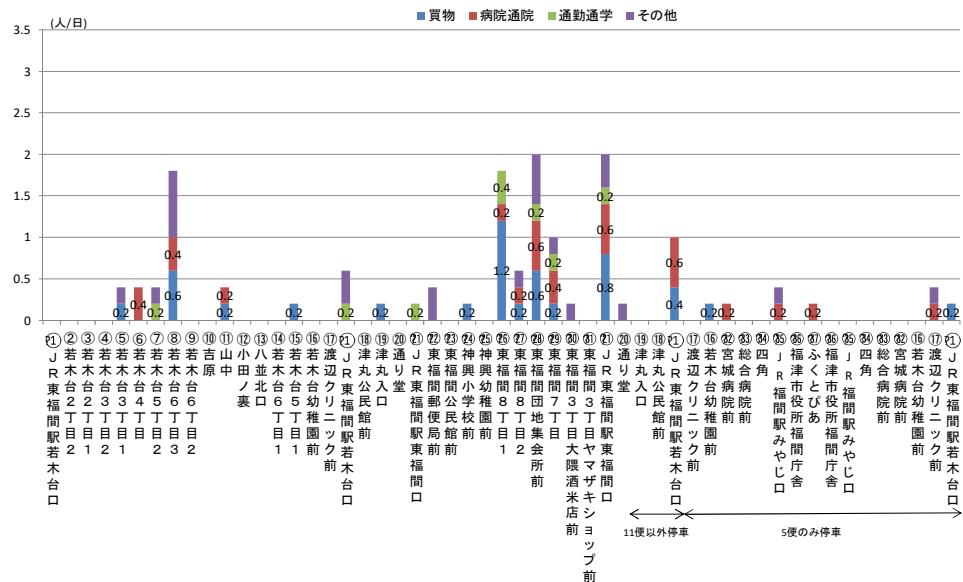
⑤ 東福間・若木台線 午前の便

バス停	1便	2便	3便	4便
1 JR東福間駅若木台口	7:00	7:55	9:35	10:35
2 渡辺クリニック前	7:01	7:56	9:36	10:36
3 若木台幼稚園前	7:02	7:57	9:37	10:37
4 若木台5丁目1	7:03	7:58	9:38	10:38
5 若木台6丁目1	7:04	7:59	9:39	10:39
6 八並北口	7:06	8:01	9:41	10:41
7 小田ノ裏	7:07	8:02	9:42	10:42
8 山中	7:09	8:04	9:44	10:44
9 吉原	7:10	8:05	9:45	10:45
10 若木台6丁目2	7:12	8:07	9:47	10:47
11 若木台6丁目3	7:13	8:08	9:48	10:48
12 若木台5丁目2	7:14	8:09	9:49	10:49
13 若木台4丁目	7:15	8:10	9:50	10:50
14 若木台3丁目1	7:16	8:11	9:51	10:51
15 若木台3丁目2	7:17	8:12	9:52	10:52
16 若木台2丁目1	7:18	8:13	9:53	10:53
17 若木台2丁目2	7:19	8:14	9:54	10:54
18 JR東福間駅若木台口	7:20	8:15	9:55	10:55
19 津丸公民館前	7:22	8:17	9:57	10:57
20 通り堂	7:25	8:20	10:00	11:00
21 東福間駅病院前	7:25	8:20	10:00	11:00
22 JR東福間駅東福間口	7:27	8:22	10:02	11:02
23 東福間郵便局前	7:28	8:23	10:03	11:03
24 東福間駅公館前	7:29	8:24	10:04	11:04
25 神興小学校前	7:30	8:25	10:05	11:05
26 神興幼稚園前	7:31	8:26	10:06	11:06
27 東福間8丁目1	7:32	8:27	10:07	11:07
28 東福間8丁目2	7:33	8:28	10:08	11:08
29 東福間駅地集会所前	7:34	8:29	10:09	11:09
30 東福間8丁目7丁目	7:35	8:30	10:10	11:10
31 東福間3丁目ヤマザキショッピング前	7:36	8:31	10:11	11:11
32 東福間3丁目ヤマザキショッピング前	7:37	8:32	10:12	11:12
33 J.R東福間駅東福間口	7:38	8:33	10:13	11:13
34 通り堂	7:39	8:34	10:14	11:14
35 通い堂	7:40	8:35	10:15	11:15
36 津丸公民館前	7:42	8:37	10:17	11:17
37 津丸公民館前	7:43	8:38	10:18	11:18
38 JR東福間駅若木台口	7:45	8:40	10:20	11:20
39 渡辺クリニック前	7:46	8:41	10:21	11:22
40 若木台幼稚園前	7:47	8:42	10:22	11:23
41 宮城病院前	7:47	8:43	10:22	11:27
42 総合病院前	7:48	8:44	10:23	11:28
43 四角	7:49	8:45	10:24	11:30
44 JR福間駅みやじロ	7:50	8:46	10:25	11:34
45 福津市役所	7:51	8:47	10:26	11:37
46 ふくとびあ	7:52	8:48	10:27	11:37
47 福津市役所	7:53	8:49	10:28	11:39
48 JR福間駅みやじロ	7:54	8:50	10:29	11:41
49 福津市役所	7:55	8:51	10:30	11:44
50 総合病院前	7:56	8:52	10:31	11:48
51 宮城病院前	7:57	8:53	10:32	11:50
52 宮城病院前	7:58	8:54	10:33	11:51
53 若木台幼稚園前	7:59	8:55	10:34	11:56
54 渡辺クリニック前	7:59	8:56	10:35	11:57
55 JR東福間駅若木台口	7:59	8:57	10:36	11:58

※バス停別利用目的別降車数は平成28年12月現在のものであり、路線図・時刻表は平成30年10月現在のものであるため、バス停等は必ずしも一致しない

資料：福津市庁内

## ＜東福間・若木台線：午後＞

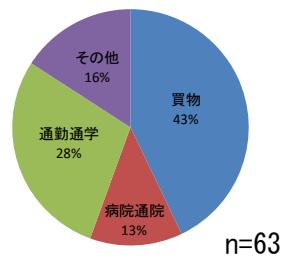


## ⑤東福間・若木台線

午後の便

	バス停留所名	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便
自由に乗り降りが可能	1 JR東福間駅若木台口	12:15	13:15	14:55	15:50	16:45	17:40	18:35
17 若木台2丁目2	12:16	13:16	14:56	15:51	16:46	17:41	18:36	
16 若木台2丁目1	12:17	13:17	14:57	15:52	16:47	17:42	18:37	
15 若木台3丁目2	12:18	13:18	14:58	15:53	16:48	17:43	18:38	
14 若木台3丁目1	12:19	13:19	14:59	15:54	16:49	17:44	18:39	
13 若木台4丁目	12:20	13:20	15:00	15:55	16:50	17:45	18:40	
12 若木台5丁目2	12:21	13:21	15:01	15:56	16:51	17:46	18:41	
11 若木台6丁目3	12:22	13:22	15:02	15:57	16:52	17:47	18:42	
10 若木台6丁目2	12:23	13:23	15:03	15:58	16:53	17:48	18:43	
自由に乗降が可能	9 吉原	12:25	13:25	15:05	16:00	16:55	17:50	18:45
8 山中	12:26	13:26	15:06	16:01	16:56	17:51	18:46	
7 小田ノ裏	12:28	13:28	15:08	16:03	16:58	17:53	18:48	
6 八並北口	12:29	13:29	15:09	16:04	16:59	17:54	18:49	
5 若木台6丁目1	12:31	13:31	15:11	16:06	17:01	17:56	18:51	
4 若木台5丁目1	12:32	13:32	15:12	16:07	17:02	17:57	18:52	
3 若木台幼稚園前	12:33	13:33	15:13	16:08	17:03	17:58	18:53	
2 渡辺クリニック前	12:34	13:34	15:14	16:09	17:04	17:59	18:54	
1 JR東福間駅若木台口	12:35	13:35	15:15	16:10	17:05	18:00	18:55	
18 津丸公民館前	12:37	13:37	15:17	16:12	17:07	18:02	18:57	
19 津丸入口	12:38	13:38	15:18	16:13	17:08	18:03	18:58	
20 通り堂	12:40	13:40	15:20	16:15	17:10	18:05	19:00	
21 東福間病院前	12:40	13:40	15:20	16:15	17:10	18:05	19:00	
22 JR東福間駅東福間口	12:42	13:42	15:22	16:17	17:12	18:07	19:02	
23 東福間郵便局前	12:43	13:43	15:23	16:18	17:13	18:08	19:03	
24 東福間公民館前	12:44	13:44	15:24	16:19	17:14	18:09	19:04	
25 神興小学校前	12:45	13:45	15:25	16:20	17:15	18:10	19:05	
26 神興幼稚園前	12:46	13:46	15:26	16:21	17:16	18:11	19:06	
27 東福間8丁目1	12:47	13:47	15:27	16:22	17:17	18:12	19:07	
28 東福間8丁目2	12:48	13:48	15:28	16:23	17:18	18:13	19:08	
29 東福間団地集会所前	12:49	13:49	15:29	16:24	17:19	18:14	19:09	
30 東福間7丁目	12:50	13:50	15:30	16:25	17:20	18:15	19:10	
31 東福間3丁目大眾酒場前	12:51	13:51	15:31	16:26	17:21	18:16	19:11	
32 東福間3丁目やまときしょく前	12:52	13:52	15:32	16:27	17:22	18:17	19:12	
22 JR東福間駅東福間口	12:53	13:53	15:33	16:28	17:23	18:18	19:13	
21 東福間病院前	12:54	13:54	15:34	16:29	17:24	18:19		
20 通り堂	12:55	13:55	15:35	16:30	17:25	18:20		
19 津丸入口	12:57	13:57	15:37	16:32	17:27	18:22		
18 津丸公民館前	12:58	13:58	15:38	16:33	17:28	18:23		
1 JR東福間駅若木台口	13:00	14:00	15:40	16:35	17:30	18:25		
2 渡辺クリニック前		14:01						
3 若木台幼稚園前		14:02						
33 宮城病院前		14:07						
34 総合病院前		14:08						
35 四角		14:10						
36 JR福間駅みやじ口		14:14						
37 福津市役所		14:17						
38 ふくとびあ		14:19						
37 福津市役所		14:21						
36 JR福間駅みやじ口		14:24						
35 四角		14:28						
34 総合病院前		14:30						
33 宮城病院前		14:31						
3 若木台幼稚園前		14:36						
2 渡辺クリニック前		14:37						
1 JR東福間駅若木台口		14:38						

## ※利用目的構成比率



※バス停別利用目的別降車数は平成

28年12月現在のものであり、路線図・

時刻表は平成30年10月現在のもので

あるため、バス停等は必ずしも一致し

ない

資料：福津市庁内資料

▲コミュニティバスにおけるバス停別利用目的別降車数(H28)—8/8

#### ④夕陽館送迎バス

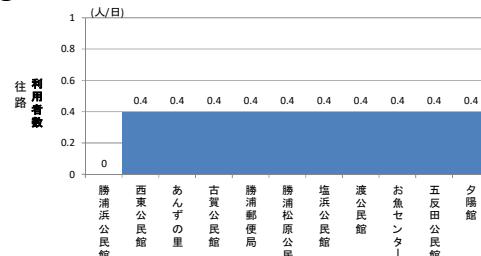
- 夕陽館送迎バスは、福間 A コース(東福間～JR 福間駅方面)の利用者が他のコースよりも多く、JR 福間駅・東福間駅での乗降が多くを占めています。

※利用者数は、平成 30 年 1 月 24 日(水)～平成 30 年 1 月 31 日(水)の 8 日間の 1 日平均を示す。

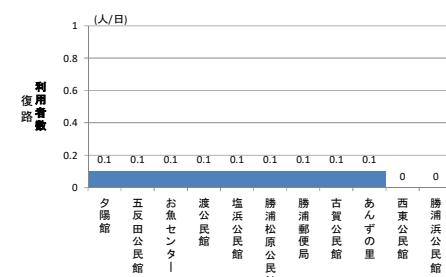
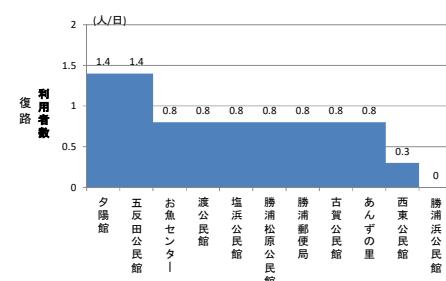
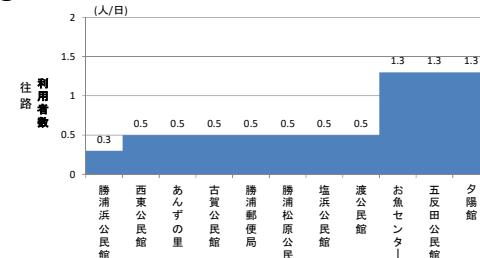
※また、無料送迎バスは、往路(午前)、復路(午後)ともに 2 便運行。

#### <津屋崎海岸線コース(勝浦～渡方面)>

##### ①一便目

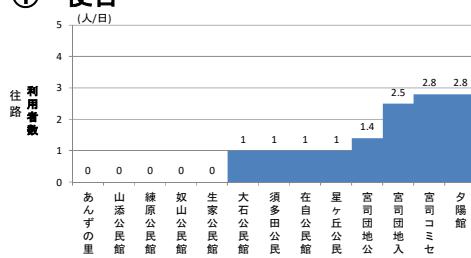


##### ②二便目

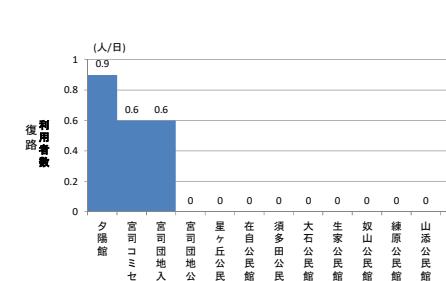
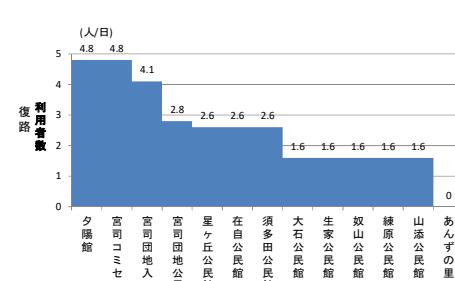


#### <津屋崎山手線コース(奴山～宮司)>

##### ①一便目



##### ②二便目



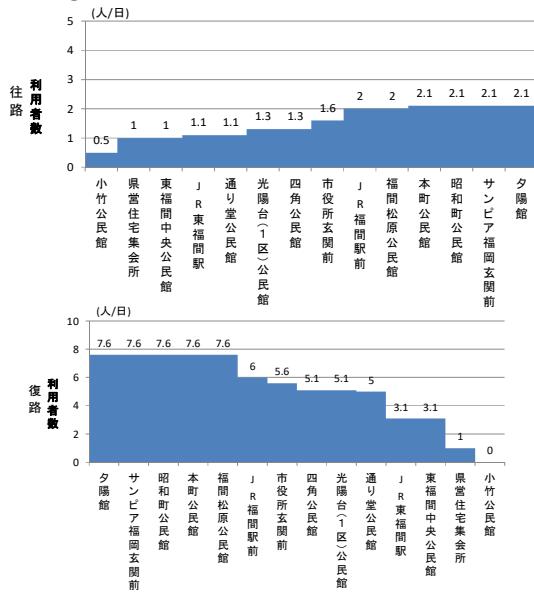
資料：福津市庁内資料

#### ▲夕陽館送迎バスの利用状況—1/2

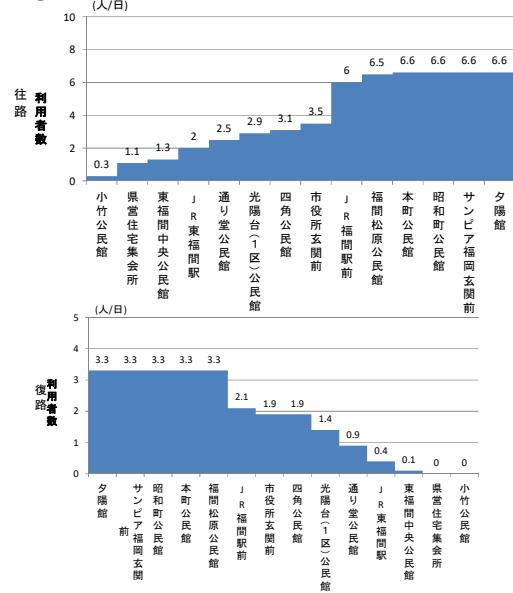
＜福間 A コース（東福間～JR 福間駅方面）＞

資料：福津市庁内資料

## ①一便目

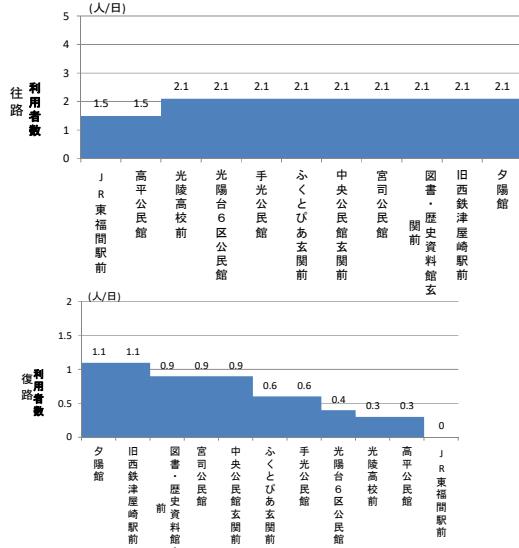


②二便目

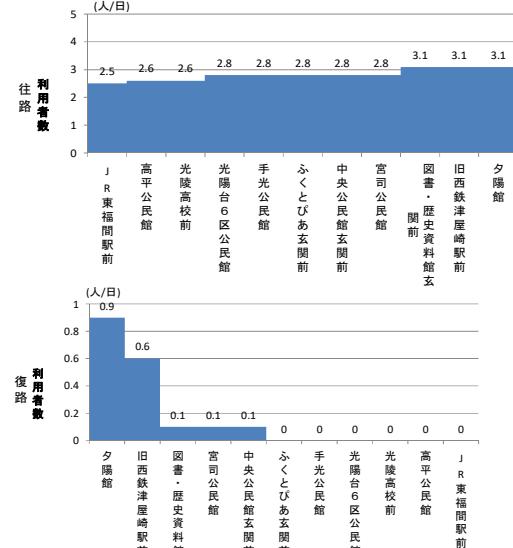


### ＜福間 B コース（光陽台 6～手光方面）＞

## ①一便目

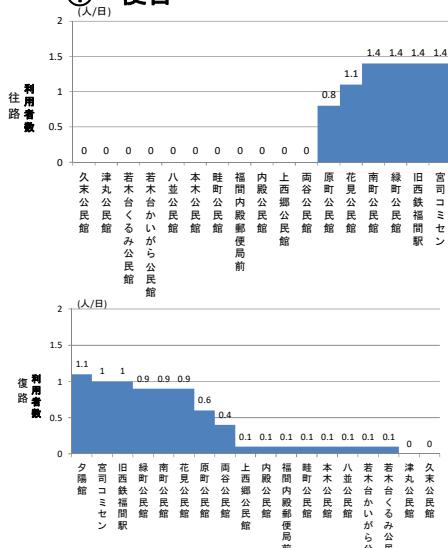


## ②二便目

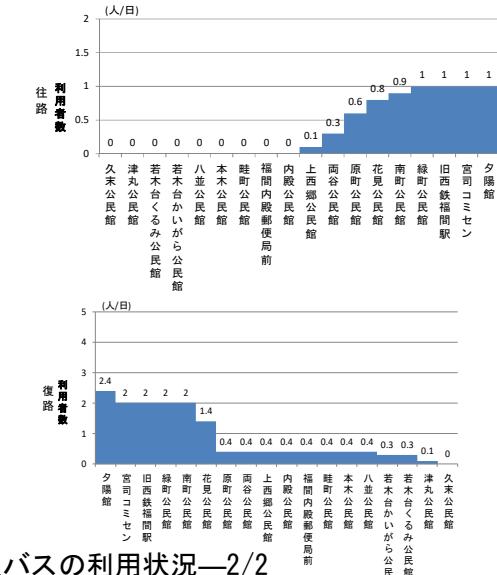


＜福間 C コース（若木台～上西郷～花見方面）＞

## ①一便用



②二便目

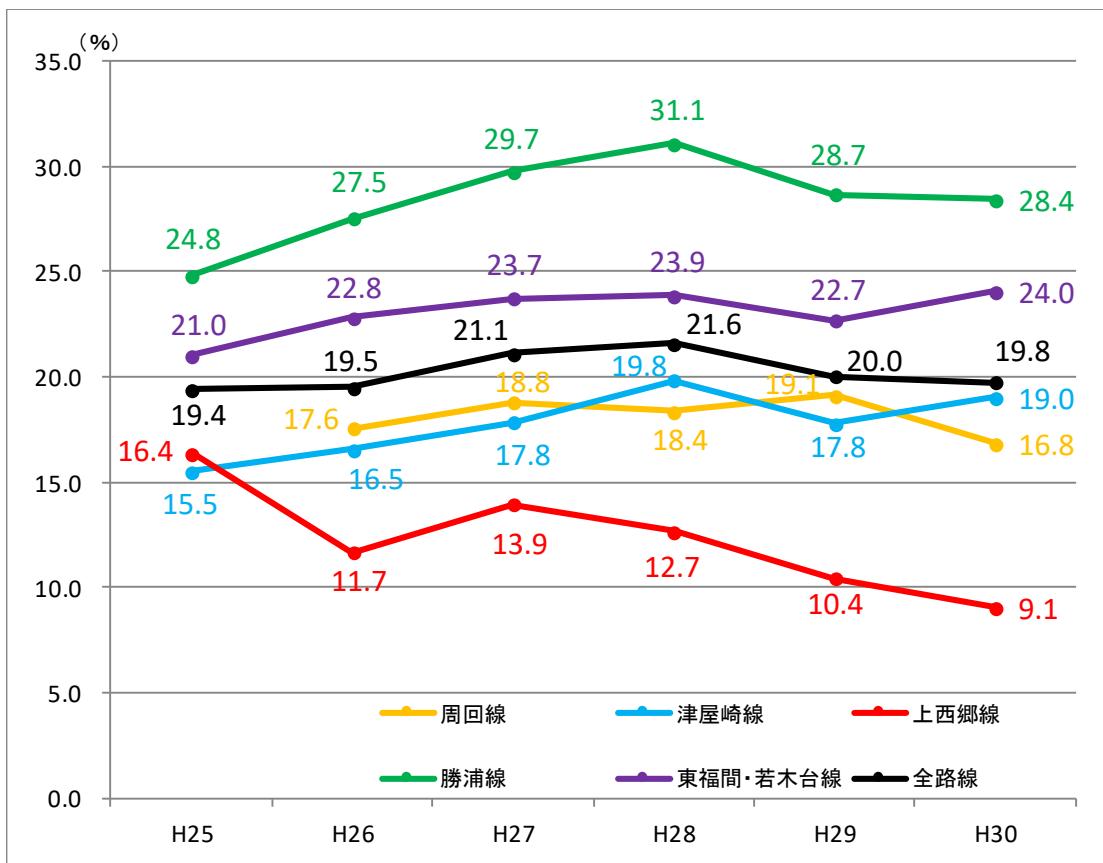


#### ▲夕陽館送迎バスの利用状況—2/2

#### 4) コミュニティバスの収入状況

- ・コミュニティバスの平均収支率は 19.8%で、そのうち勝浦線が 28.4%と最も高く、上西郷線が 9.1%で最も低い状況です。
- ・一人当たりの輸送経費では、全路線平均で 564 円で、上西郷線では倍以上の 1,279 円の経費がかかっている状況です。

▼路線別収支率の推移



周回線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費(円)
H25	-	-	-	-	-
H26	9,145,000	1,606,750	17.6%	13,633	671
H27	9,114,000	1,713,350	18.8%	14,448	631
H28	9,114,000	1,673,600	18.4%	14,127	645
H29	9,114,000	1,743,400	19.1%	15,159	601
H30	9,782,000	1,647,900	16.8%	14,130	692

津屋崎線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費(円)
H25	11,466,000	1,779,800	15.5%	15,002	764
H26	9,587,500	1,586,100	16.5%	11,938	803
H27	9,555,000	1,705,300	17.8%	12,866	743
H28	9,555,000	1,895,200	19.8%	13,835	691
H29	9,555,000	1,699,550	17.8%	13,877	689
H30	9,490,000	1,805,850	19.0%	14,658	647

上西郷線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費（円）
H25	11,760,000	1,927,350	16.4%	16,855	698
H26	9,941,500	1,161,750	11.7%	9,851	1,009
H27	9,907,800	1,380,750	13.9%	11,200	885
H28	9,907,800	1,256,300	12.7%	10,116	979
H29	9,907,800	1,032,700	10.4%	8,374	1,183
H30	9,840,400	890,600	9.1%	7,692	1,279

勝浦線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費（円）
H25	11,172,000	2,773,800	24.8%	26,311	425
H26	11,357,500	3,127,750	27.5%	29,715	382
H27	11,319,000	3,366,800	29.7%	30,288	374
H28	11,319,000	3,519,350	31.1%	31,258	362
H29	11,319,000	3,243,300	28.7%	31,226	362
H30	11,242,000	3,196,350	28.4%	31,019	362

東福間・若木台線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費（円）
H25	11,730,600	2,468,150	21.0%	20,397	575
H26	10,118,500	2,308,000	22.8%	19,880	509
H27	10,084,200	2,391,500	23.7%	20,749	486
H28	10,084,200	2,408,100	23.9%	19,864	508
H29	10,084,200	2,289,450	22.7%	19,883	507
H30	10,015,600	2,408,100	24.0%	21,784	460

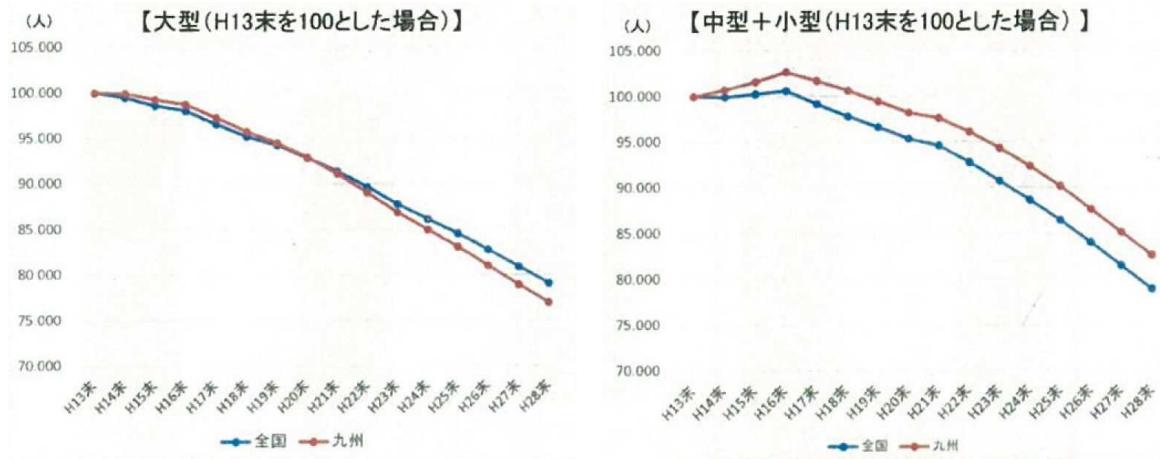
全路線

年度	運行経費	運賃収入	収入比率	利用人員	1人あたりの輸送経費（円）
H25	46,128,600	8,949,100	19.4%	78,565	587
H26	50,150,000	9,790,350	19.5%	85,017	590
H27	49,980,000	10,557,700	21.1%	89,551	558
H28	49,980,000	10,786,750	21.6%	89,200	560
H29	49,980,000	10,008,400	20.0%	88,519	564
H30	50,370,000	9,948,800	19.8%	89,283	564

資料：福津市庁内資料

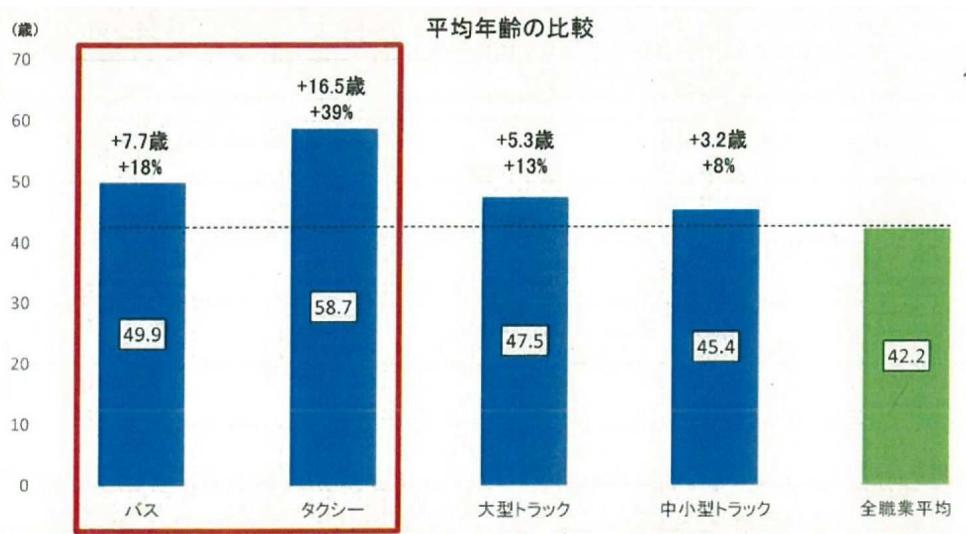
## 5) 自動車の運転業務従事者の状況

- 二種免許の保有者数は、全国的に減少傾向です。
- 自動車の運転業務従事者における平均年齢は、全職業平均よりも約3~17歳高い状況です。
- 特に、タクシー・バスの平均年齢が高くなっています。



資料：運転免許統計（警察庁）

▲二種免許保有者の推移



資料：平成28年度賃金構造基本統計調査（厚生労働省）

▲自動車の運転業務従事者における平均年齢の比較

## (2) 公共交通の利用圏域

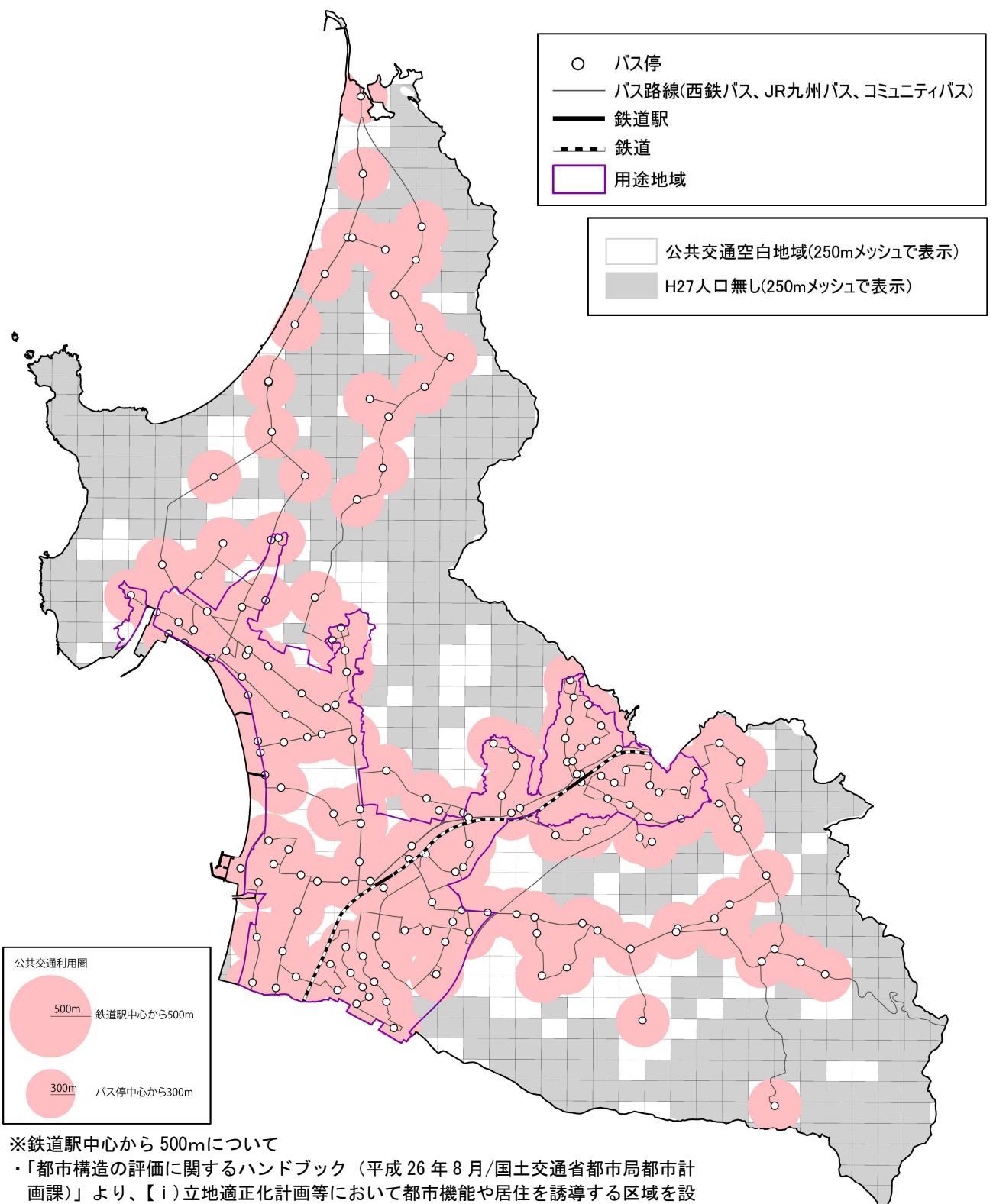
- ・福津市における公共交通の人口カバー率は約 92%で、空白地域は約 8%となっています。
- ・バス事業者別にみた場合、西鉄バスの人口カバー率は約 37%、JR九州バスは約 14%であり、コミュニティバスは人口の約 84%をカバーしています。

### ▼公共交通の空白地域・カバー圏域人口

※平成27年国勢調査

	公共交通空白地域	公共交通カバー圏域	計
全バスルート	4,825人	57,638人	62,463人
	8%	92%	100%
JR九州バス ルート	54,017人	8,446人	62,463人
	86%	14%	100%
西鉄バス ルート	39,232人	23,231人	62,463人
	63%	37%	100%
コミュニティバス ルート	9,834人	52,629人	62,463人
	16%	84%	100%

※各バスルートの計(人口)は、250m メッシュを基準に集計し、市境界部における隣接市の人口を一部含むため、福津市全体の人口と異なる。



※鉄道駅中心から 500mについて

- ・「都市構造の評価に関するハンドブック（平成 26 年 8 月 / 国土交通省都市局都市計画課）」より、【 i ) 立地適正化計画等において都市機能や居住を誘導する区域を設定・検討している都市向けの指標例】における「②各評価指標に係る注釈」の『※5) 「高齢者徒歩圏」は、高齢者の一般的な徒歩圏である半径 500mを採用』を活用

※バス停中心から 300mについて

- ・上記同様、「②各評価指標に係る注釈」の『※4) 「公共交通沿線地域は、全ての鉄道駅、バス停の徒歩圏（バス停については 300m）』を活用

資料 : H27 国勢調査メッシュデータ

### ▲公共交通のカバー地域と空白地域



## 第3章

### まちづくりの方向性（上位・関連計画の整理）

---

### 3. まちづくりの方向性（上位・関連計画の整理）

本市の上位・関連計画をもとに、公共交通の関係及び公共交通に求められる役割について、下記に整理します。

- 本市では、「福間駅周辺地区」を中心拠点、「津屋崎地区」と「東福間駅周辺地区」を地域拠点として位置付けています。
- 市内交通体系の再構築に向けて、持続可能な地域公共交通網の形成を掲げています。
- 具体的には、公共バス路線の再編と各拠点や市内各地を結ぶ公共交通網の強化を目指し、「福津市地域公共交通網形成計画」の策定やミニバス路線の見直し、観光スポット等への交通アクセスの確保等を掲げています。

上位・ 関連計画	目標・ 方針、都市構造	拠点形成	交通軸形成・ 交通体系構築	その他（ネットワーク形成、 地域振興 等）
<b>福岡都市圏 都市計画区 域の整備、開 発及び保全 の方針</b>	・“拠点を中心とした都市 づくり”から “拠点と 公共交通軸による集約 型の都市づくり”へ拡 充	●広域拠点： <b>JR福間駅周辺</b> ●拠点： <b>福津市役所津屋 崎庁舎周辺</b>	●基幹公共交通軸： <b>JR鹿児島本線</b> ●公共交通軸： <b>JR赤間駅周辺－JR博多駅/</b> <b>西鉄福岡（天神）駅周辺</b>	<p>『道路』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主要幹線道路及び区域内の広域 拠点、拠点間を結ぶ公共交通軸 などの幹線道路を適切に配置した 道路ネットワークの形成</li> <li>主要駅において駅前広場や街路 を整備し交通結節機能の強化 (公共交通機関相互の連携)</li> </ul> <p>『鉄道』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道について、路線バスなど<b>他の 公共交通や自動車交通との連 携強化</b>を促進</li> </ul>
<b>福津市まち・ ひと・しごと 創生総合戦 略</b>	①地域資源を生かした魅 力あるしごとづくり ②地域の活力と賑わいの あるまちづくり ③安心して出産・子育て ができるまちづくり	—	<p>●<b>市内交通体系の再構築</b></p> <p>⇒ 日常生活等に必要不可欠な 交通手段の確保、まちづくり の観点からの交通施策の促 進、関係者相互間の連携と共 働の促進など、<b>持続可能な地 域公共交通網</b>の形成</p> <p>●<b>公共バス路線の再編</b></p> <p>⇒ 地域住民、観光客の移動の利 便性を高めるための地域交 通体系の整備</p> <p>⇒ <b>JR福間駅を基点</b>として、<b>市内 地域拠点</b>と結び、市内各地の 集落や住宅団地、観光拠点と を結ぶバス路線の検討や JR 福間駅の拠点機能をさらに 充実 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源を活用した<b>観光の振興</b></li> <li>⇒ 「食の街道」事業の推進</li> <li>⇒ 「新原・奴山古墳群」の活用</li> <li>⇒ 津屋崎千軒の観光活性化</li> </ul>

上位・ 関連計画	目標・ 方針、都市構造	拠点形成	交通軸形成 ・交通体系構築	その他（ネットワーク形成、 地域振興 等）
<b>第2次 福津市 都市計画 マスター プラン</b>	<p>①定住人口の維持・増加</p> <p>②3拠点の機能充実による自然体の活性化</p> <p>③観光資源の機能強化による経済活性化</p> <p>④<b>市内各地を結ぶ道路 交通網・公共交通網の 強化</b></p> <p>⑤安全・安心・快適に暮らせるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中心拠点：<b>福間駅周辺地区</b></li> <li>●地域拠点：<b>津屋崎地区</b> <b>東福間駅周辺地区</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「福津市地域公共交通網形成計画」の策定及びミニバス路線の見直し ⇒ 交通事業者等と連携・役割分担しつつ、中心拠点・地域拠点と市内各地の集落や開発団地を結ぶふくつミニバスの運行経路等を見直し、バス路線を拡充</li> <li>●J R福間駅及び駅前広場の充実</li> <li>●円滑な自動車交通を確保するために道路交通網を形成</li> <li>●観光スポット及び観光交流ゾーンを繋ぐ交通アクセスの確保</li> <li>●他都市と市とを結ぶ道路ネットワークの充実</li> </ul>	



## 第4章

### 公共交通に対する住民ニーズの把握

## 4. 公共交通に対する住民ニーズの把握

### 4-1. 住民ニーズの把握方法

公共交通に対する住民ニーズを把握するため、下記に示す2種類の市民アンケート結果を活用し、整理します。

#### (1) 「次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果報告書（平成29年3月/福津市）」より

- ①調査地域：福津市全域（8つの郷づくり地域別に調査票を作成）
- ②調査対象者：福津市に住民登録している18歳以上の住民 4,000人
  - (8つの郷づくり地域から各500人を抽出)
- ③抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
  - (8つの郷づくり地域から各500人を抽出)
- ④調査期間：平成29年2月7日～2月21日
- ⑤回収状況：4,000通配布し、2,005通回収（回収率50.1%）

#### (2) 「ふくつミニバスに関するアンケート」より

- ①調査対象：ミニバス利用者
- ②配布・回収方法：
  - 〈勝浦地域・津屋崎地域・福間地域・宮司地域〉
    - ・郷づくりを通じてシニアクラブや自治会長によりアンケート票を配布・回収
  - 〈上西郷地域〉
    - ・各戸配布
  - 〈神興地域・神興東地域・福間南地域〉
    - ・ミニバスの車内でアンケートを配布・回収
- ③調査期間：平成30年8月上旬～10月中旬
- ④回収状況：2,423通配布し1,050通回収（回収率43.3%）

### 4-2. 住民ニーズの概要

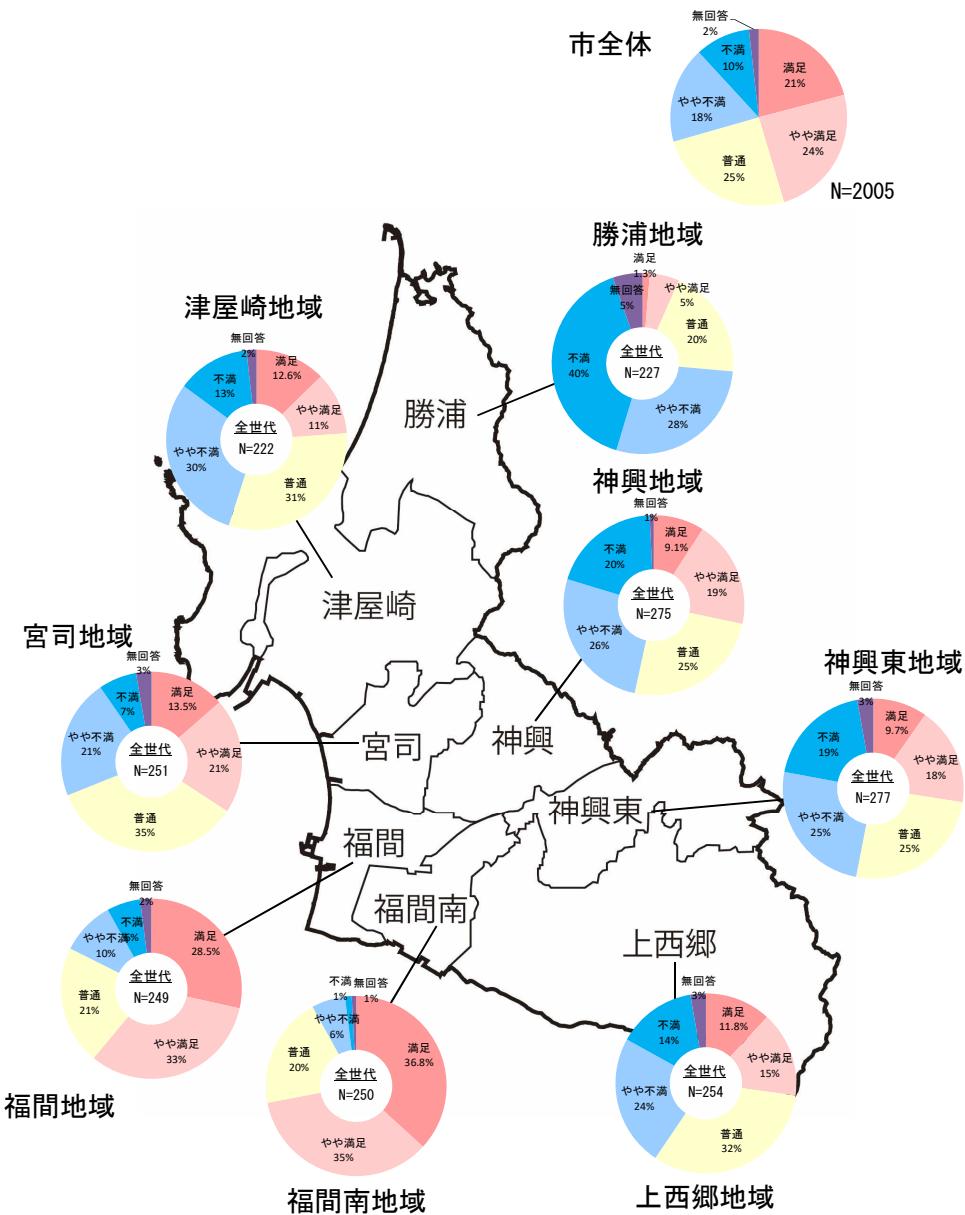
市民アンケートの結果については、概要として下記を整理します。

【目次】	
(1) 日常の生活利便性に対する満足度…57	(5) ふくつミニバスの利用状況・今後の利用予定・要望…75
①日常の買い物の便利さ…57	①「ふくつミニバス」の利用状況…75
②買い物や通院などの日常の交通の便利さ…60	②「ふくつミニバス」の今後の利用予定…78
③通勤・通学の便利さ…63	③「ふくつミニバス」への要望…79
(2) 買い物に関する移動先・周辺環境（買い物をする場所）…66	(6) 定住意向…81
①普段の買い物先（移動先）…66	
②買い物をする場所について…69	
(3) 日常の利用施設…70	
(4) バスなどの交通の利便性…72	

## (1) 日常の生活利便性に対する満足度

### ①日常の買い物の便利さ

- ・満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- ・宮司地域は、満足・普通・不満との回答割合がほぼ同じです。
- ・上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。



資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成29年3月/福津市)

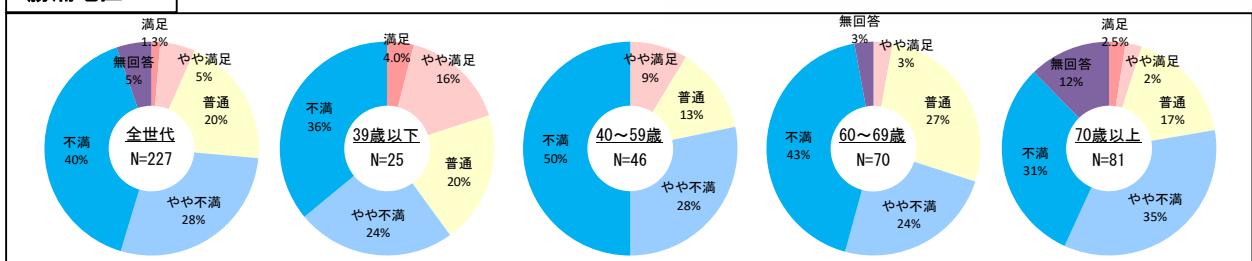
### ▲日常の買い物の便利さ

## «世代別»

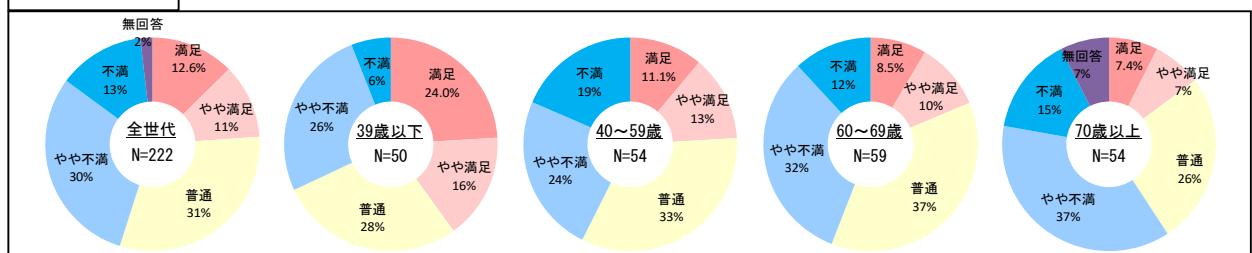
- ・世代別にみた場合、各地域とも39歳以下はその他の世代に比べて満足度が高くなっています。
- ・特に、勝浦地区・津屋崎地区・神興東地区・上西郷地区・宮司地区では、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して60歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著に表れています。



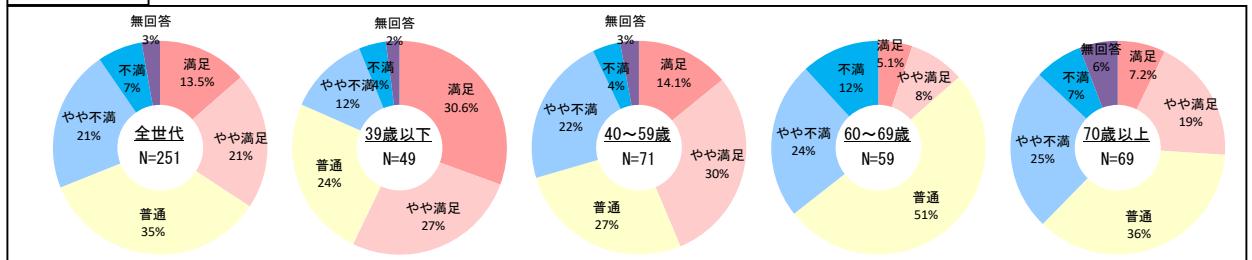
### 勝浦地区



### 津屋崎地区

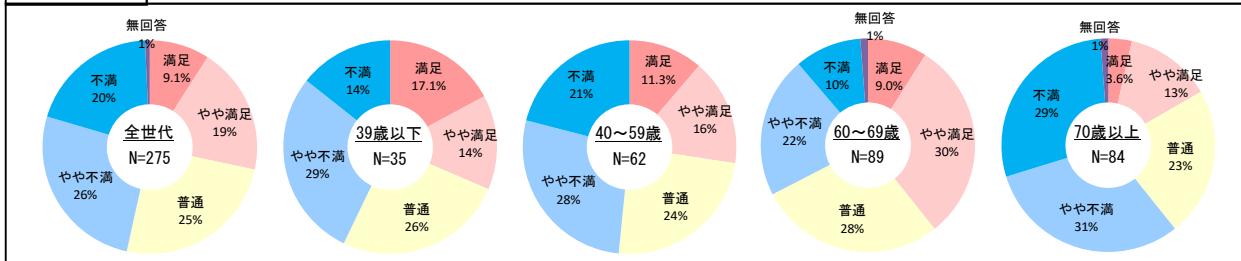


### 宮司地区

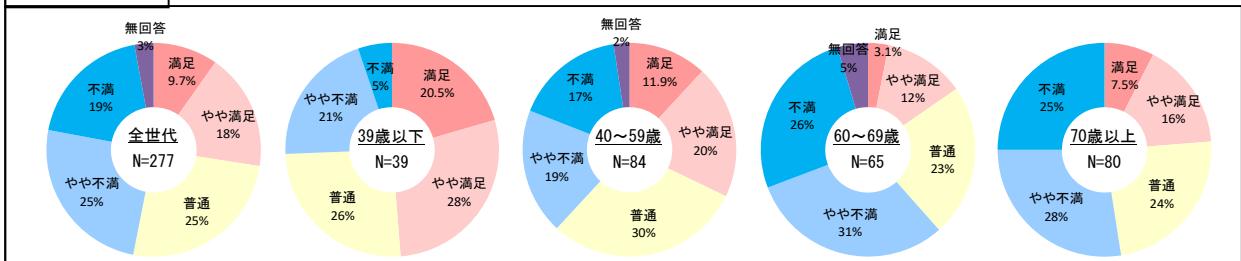


▲日常の買い物の便利さ（世代別）—1/2

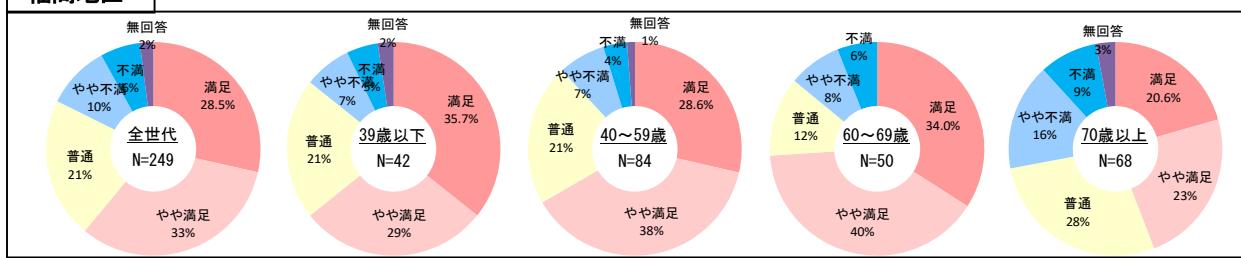
### 神興地区



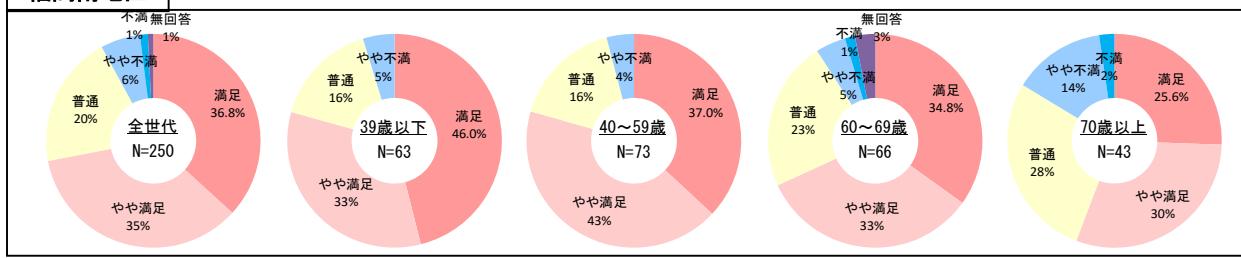
### 神興東地区



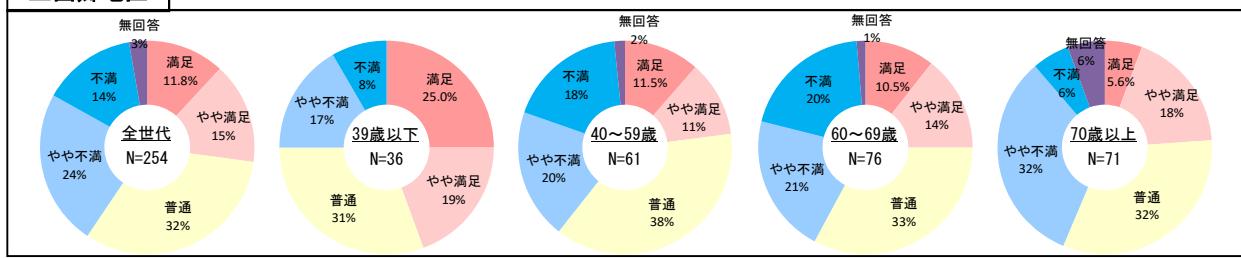
### 福間地区



### 福間南地区



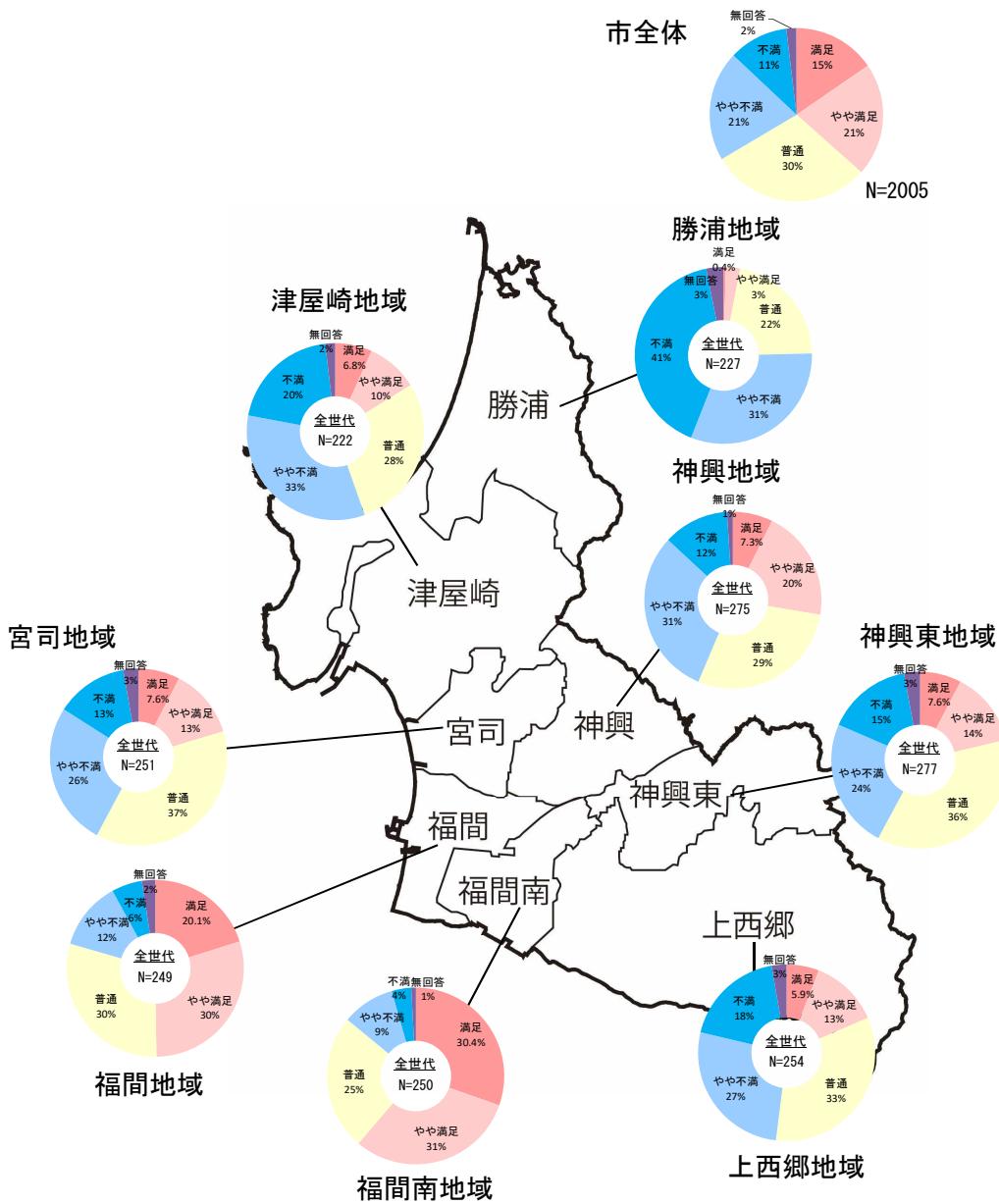
### 上西郷地区



▲日常の買い物の便利さ（世代別）—2/2

## ②買い物や通院など日常の交通の便利さ

- 満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- 上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。



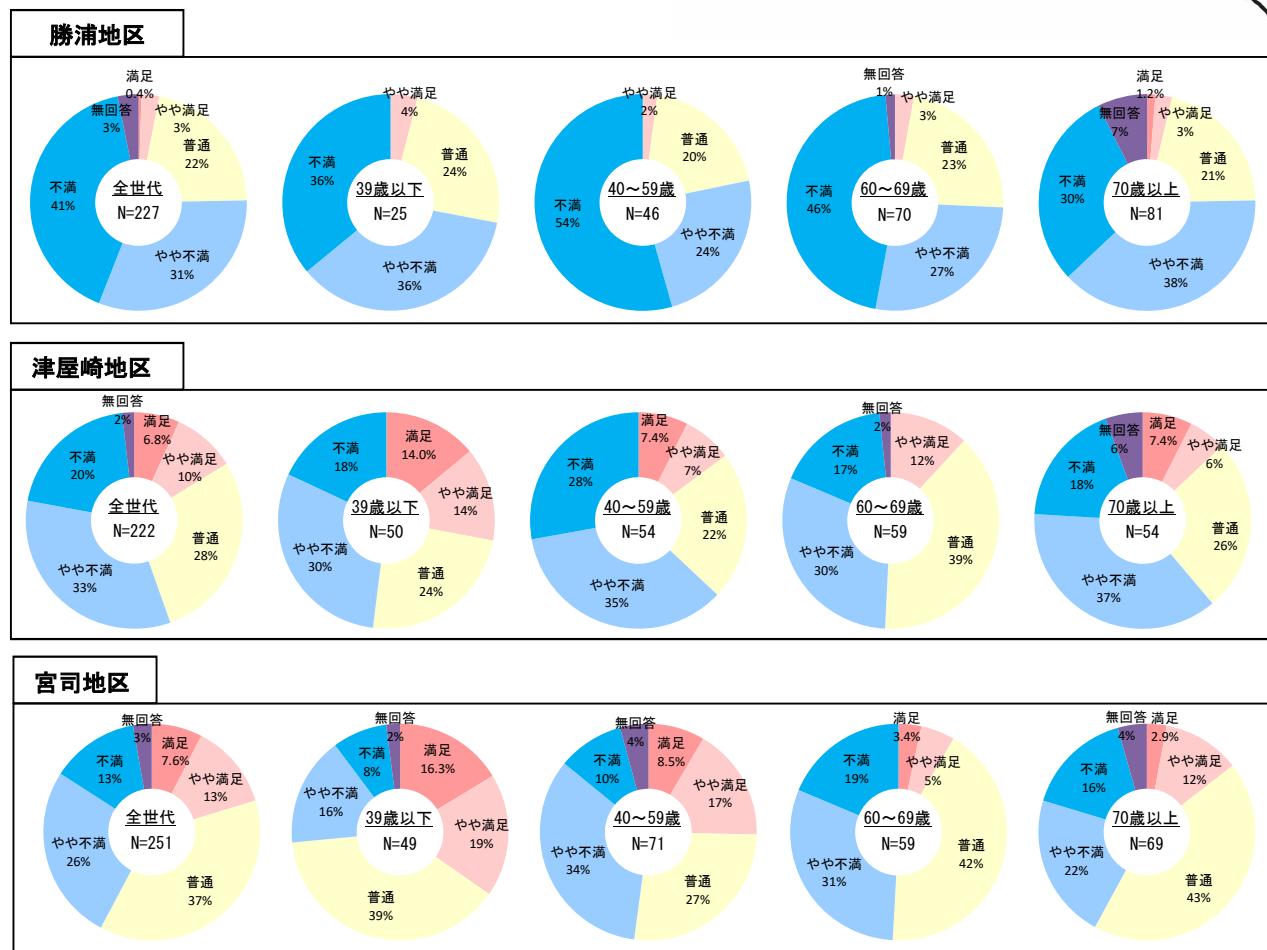
資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成29年3月/福津市)

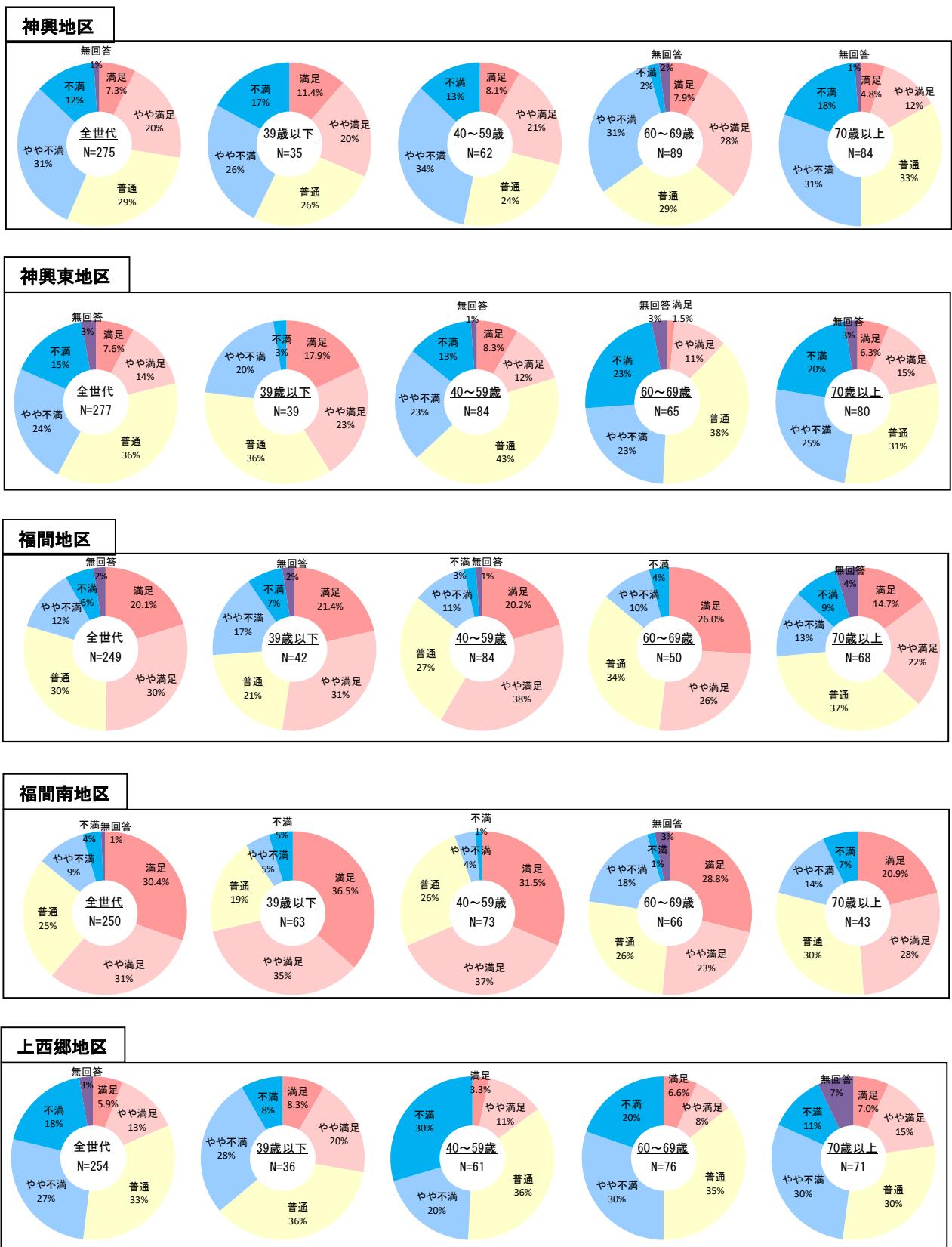
## ▲買い物や通院など日常の交通の便利さ

## 《世代別》

- ・福間南地域・福間地域は、各世代で満足度が高い傾向にあります。
- ・神興東地区は、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して40歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著にあります。
- ・勝浦地域は、各世代で満足度が低い状況です。



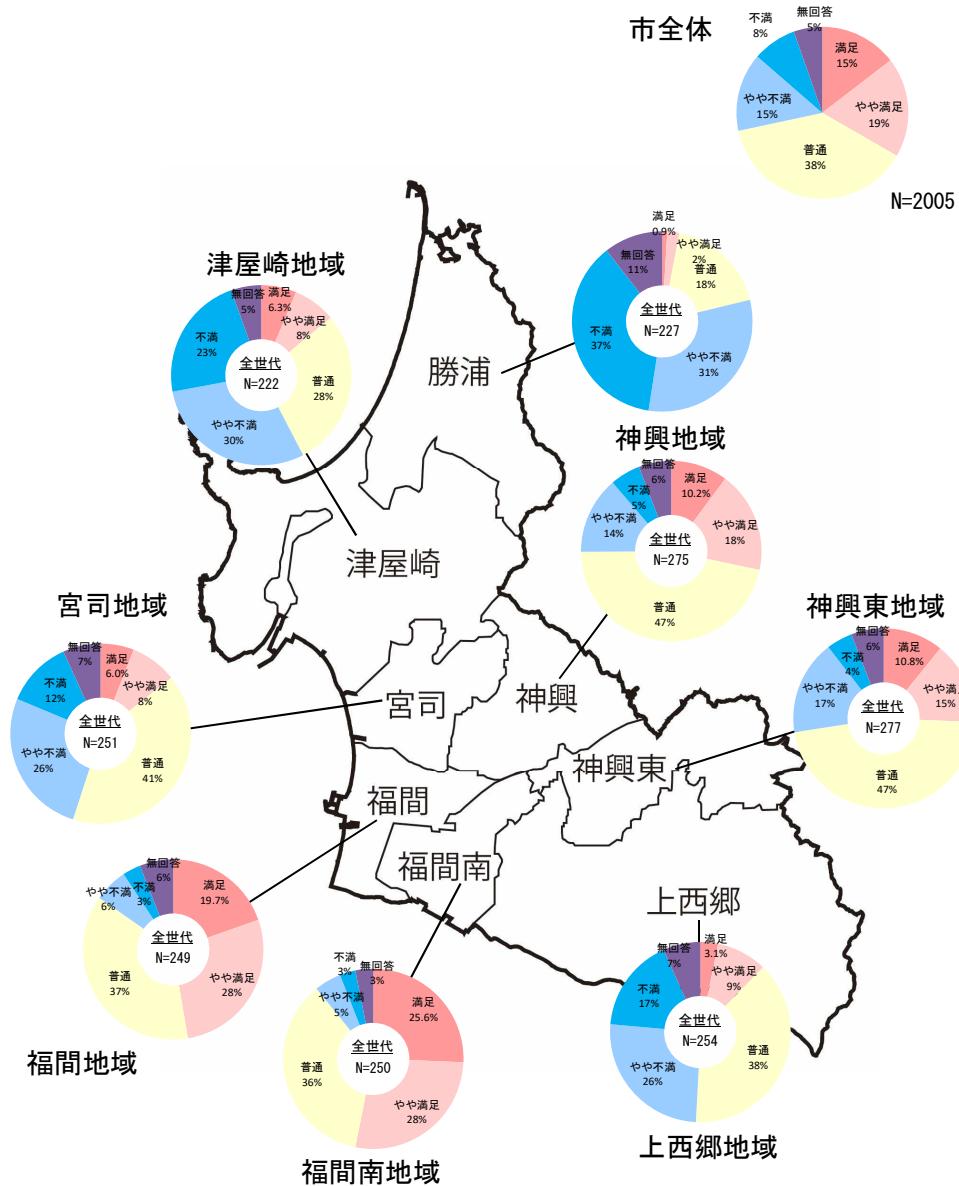
▲買い物や通院など日常の交通の便利さ（世代別）—1/2



▲買い物や通院など日常の交通の便利さ（世代別）—2/2

### ③通勤・通学の便利さ

- 普通との回答が、勝浦地域を除くその他地域で約3~5割を占めます。
- 満足度が最も高いのは福間南地域であり、次いで福間地域です。
- 神興地域・神興東地域では、満足と不満がほぼ同じです。
- 上記以外の地域では、不満との回答が満足を上回り、特に勝浦地域では約7割が不満となっています。



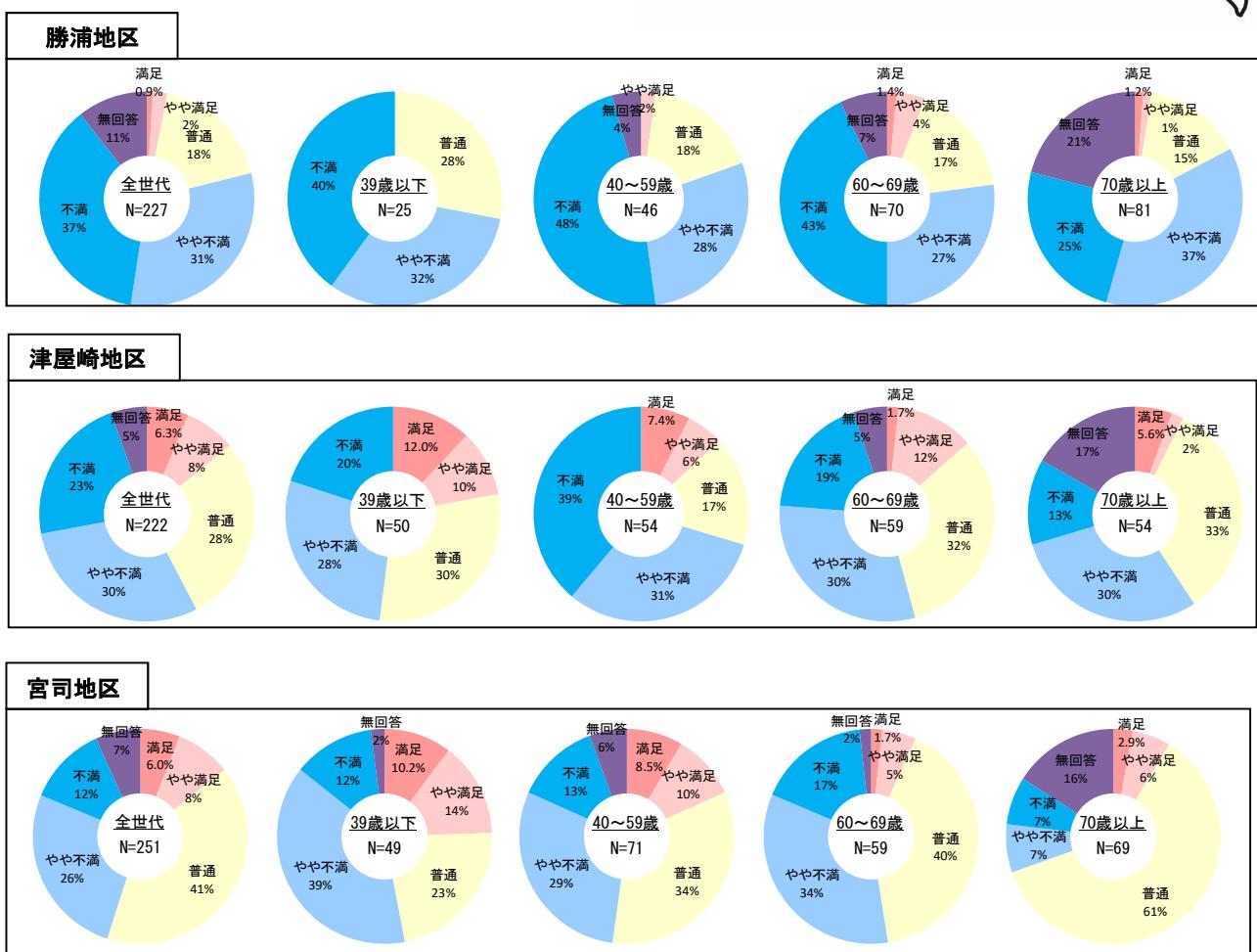
資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成29年3月/福津市)

### ▲通勤・通学の便利さ

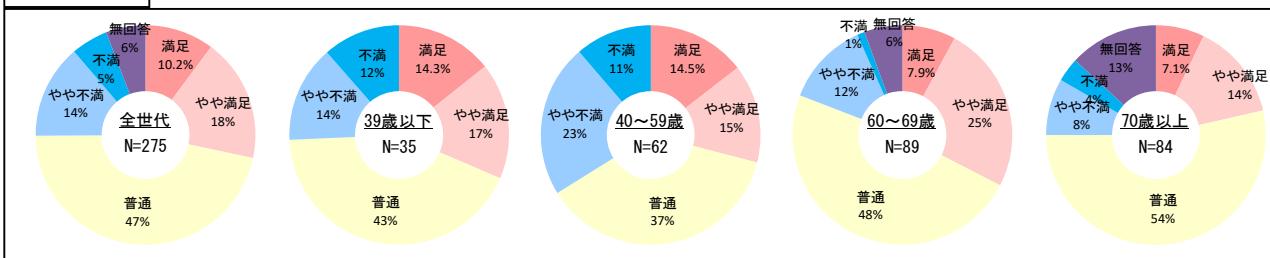
## 《世代別》

- ・福間南地域・福間地域は、各世代で満足度が高い傾向にあります。
- ・神興東地区は、39歳以下の満足度が全世代よりも高く、対して40歳以上の満足度が低くなるといった世代間の差異が顕著にあります。
- ・勝浦地域は、各世代で満足度が低い状況です。

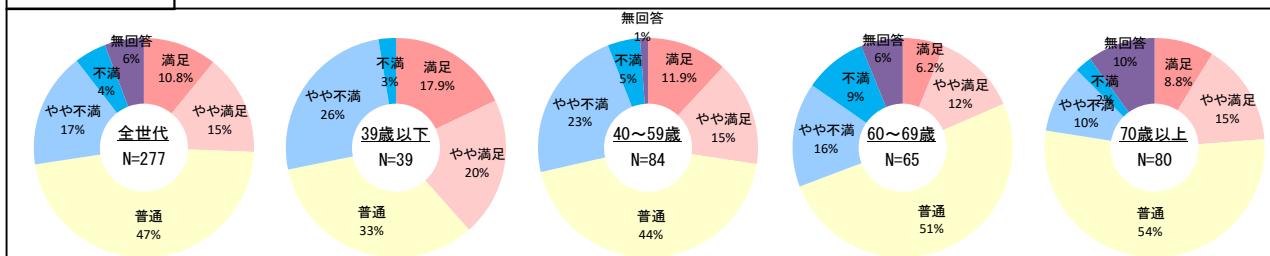


▲通勤・通学の便利さ（世代別）—1/2

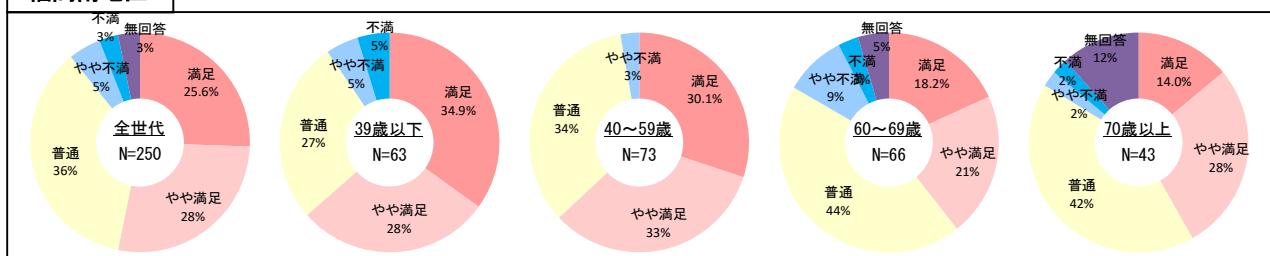
### 神興地区



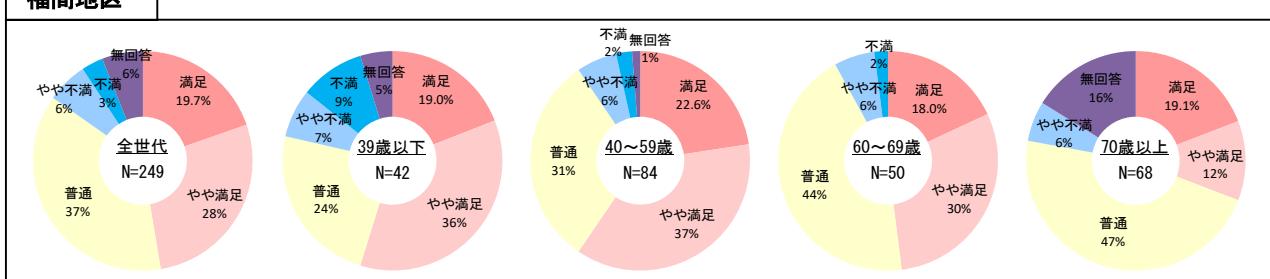
### 神興東地区



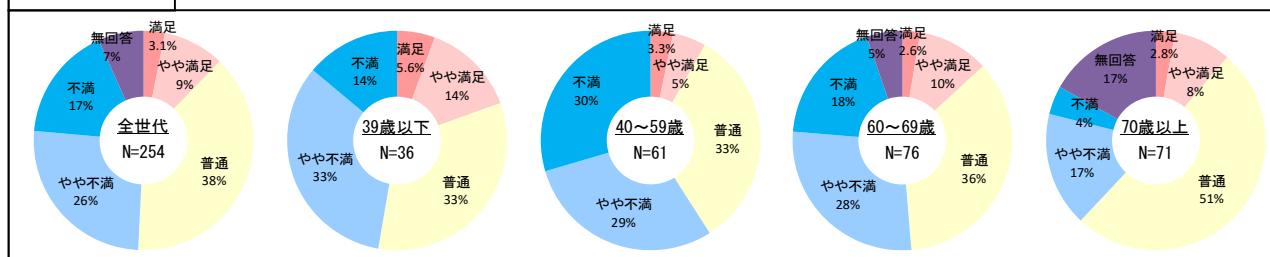
### 福間南地区



### 福間地区



### 上西郷地区

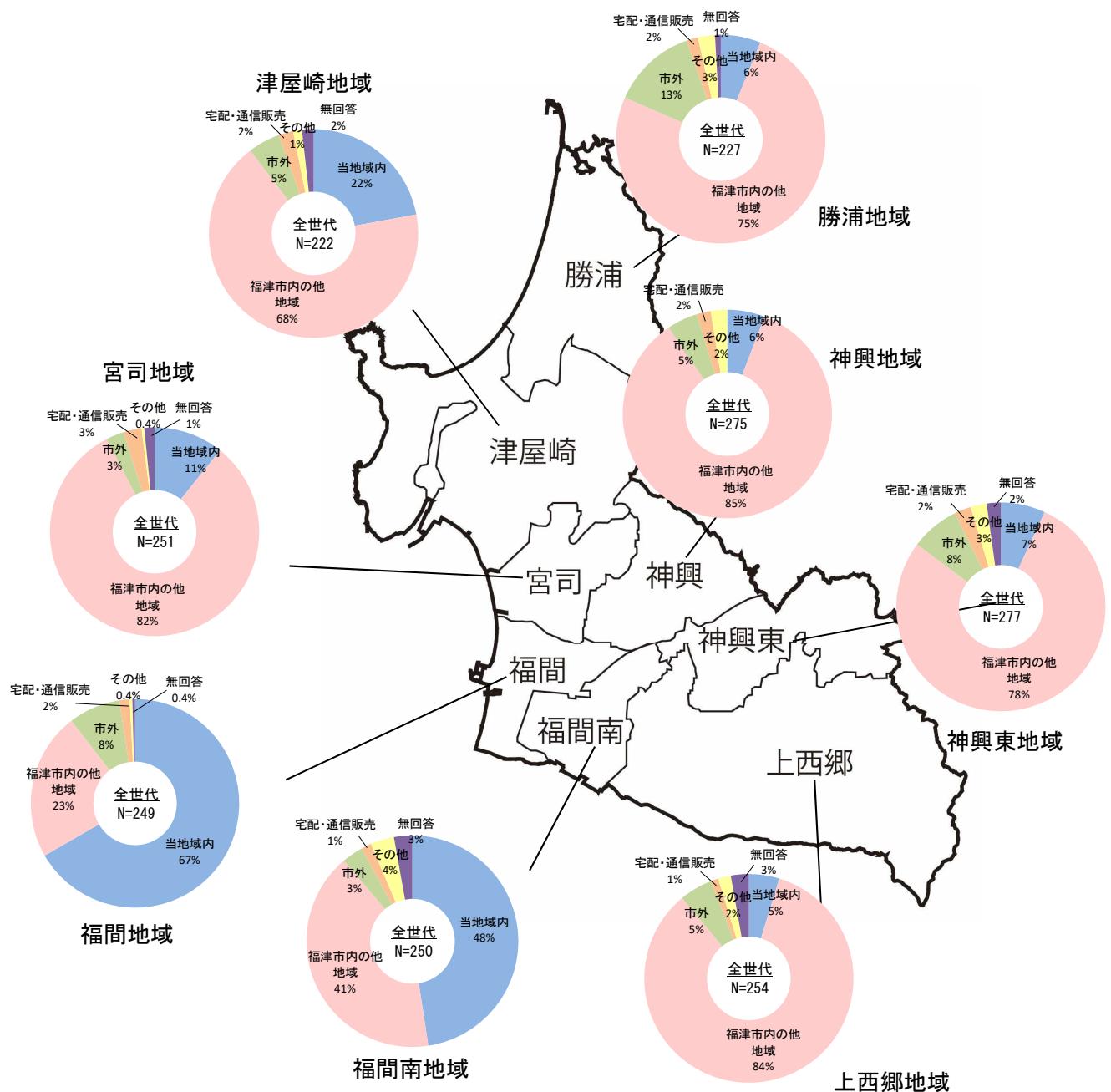


▲通勤・通学の便利さ（世代別）—2/2

## (2) 買い物に関する移動先・周辺環境（買い物をする場所）

### ①普段の買い物先（移動先）

- 「当地域内」との回答が最も多いのは福間地域、次いで福間南地域であり、ともに約 5 割を占めます。
- 一方、上記以外の地域は、「福津市内の他地域」との回答が最も多く、約 7~9 割を占めます。



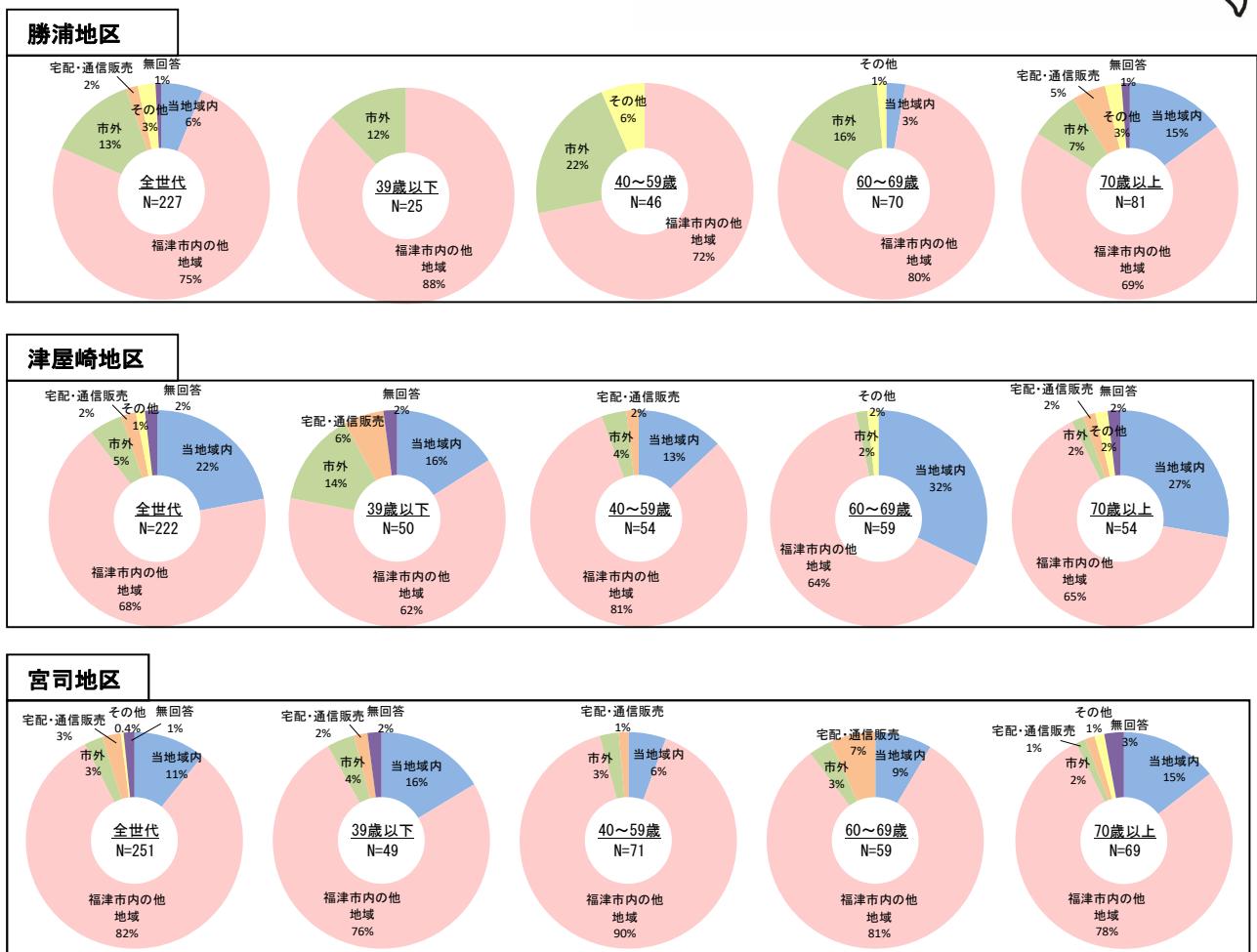
資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

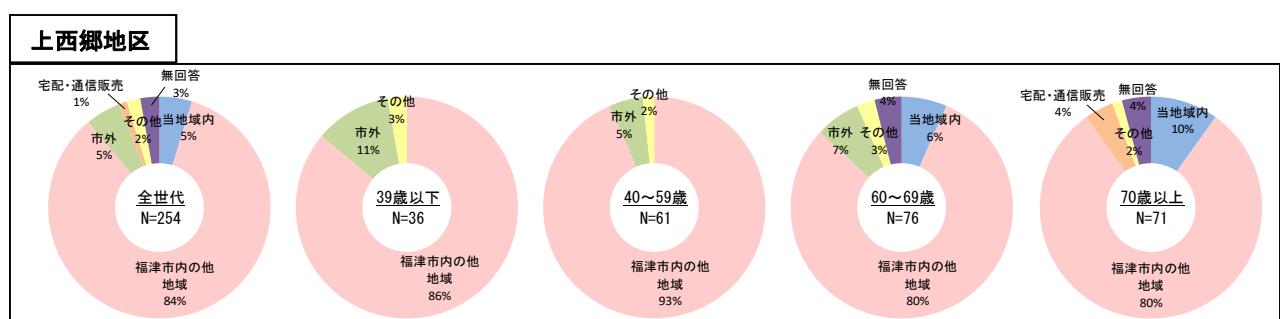
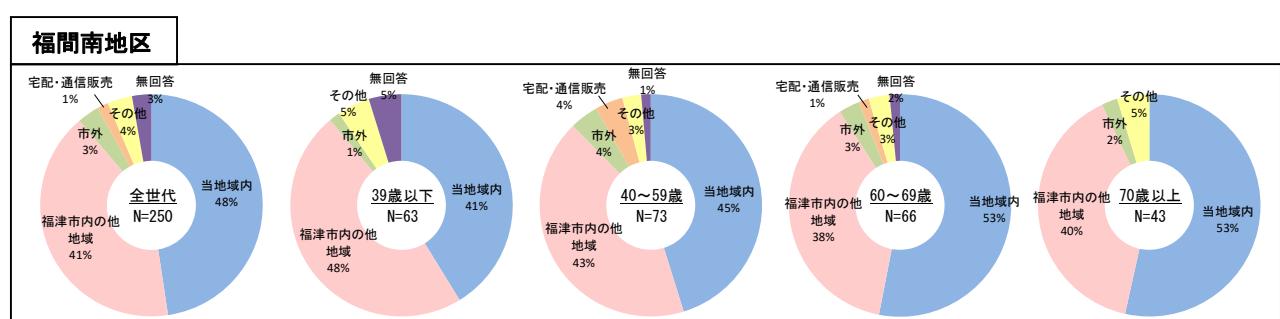
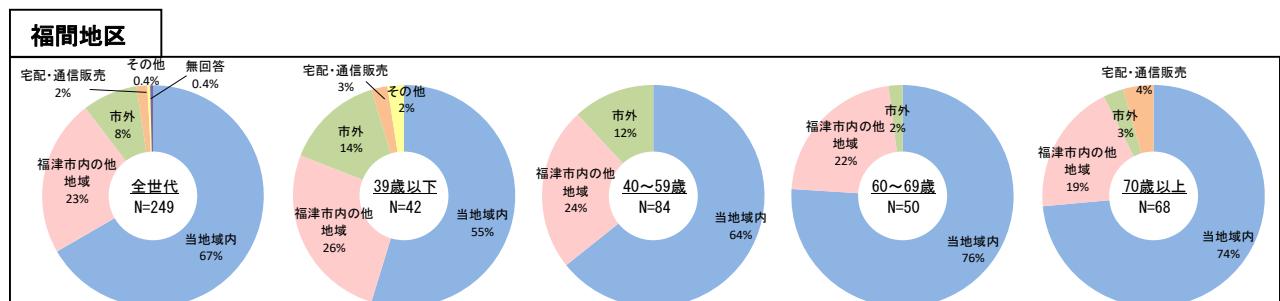
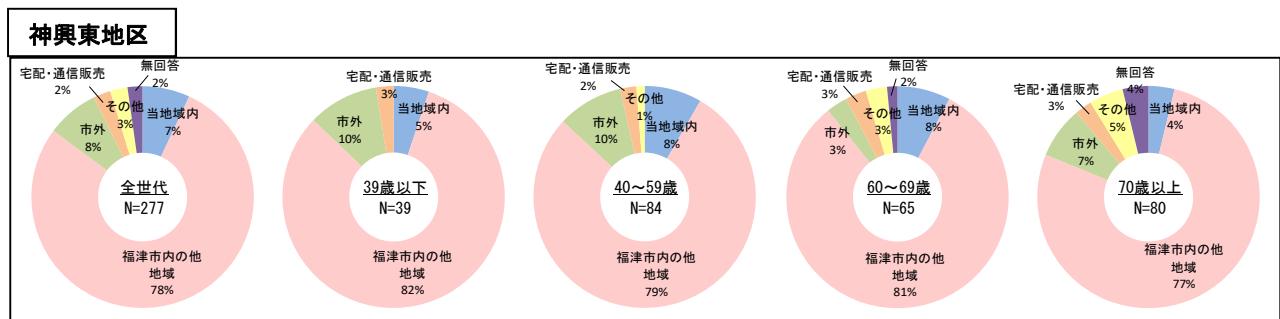
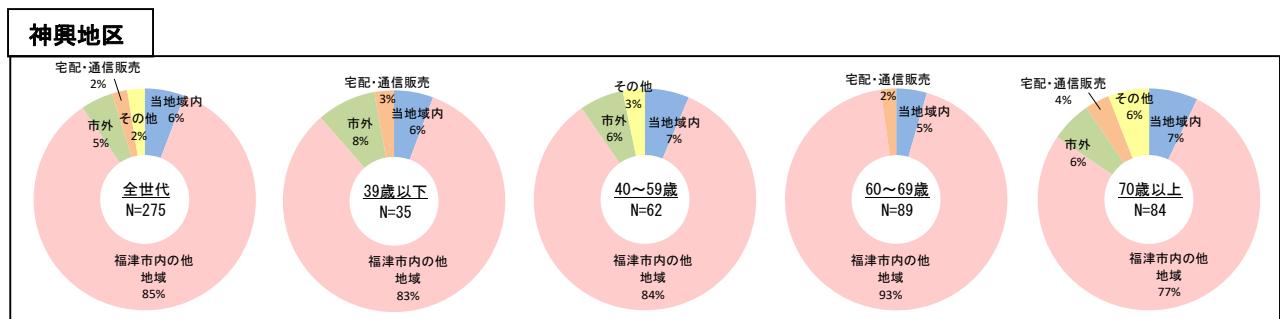
### ▲普段の買い物先（移動先）

## ≪世代別≫

- ・福間南地域・福間地域は、各世代で「当地域内」との回答が多い傾向にあります。
- ・勝浦地域・上西郷地域では、「当地域内」との回答について、59歳未満で見られないもの、60歳以上で見られます。
- ・上西郷地域では、「市外」との回答について、70歳以上で見られないものの、69歳未満で見られるといった世代間の差異が顕著に表れています。



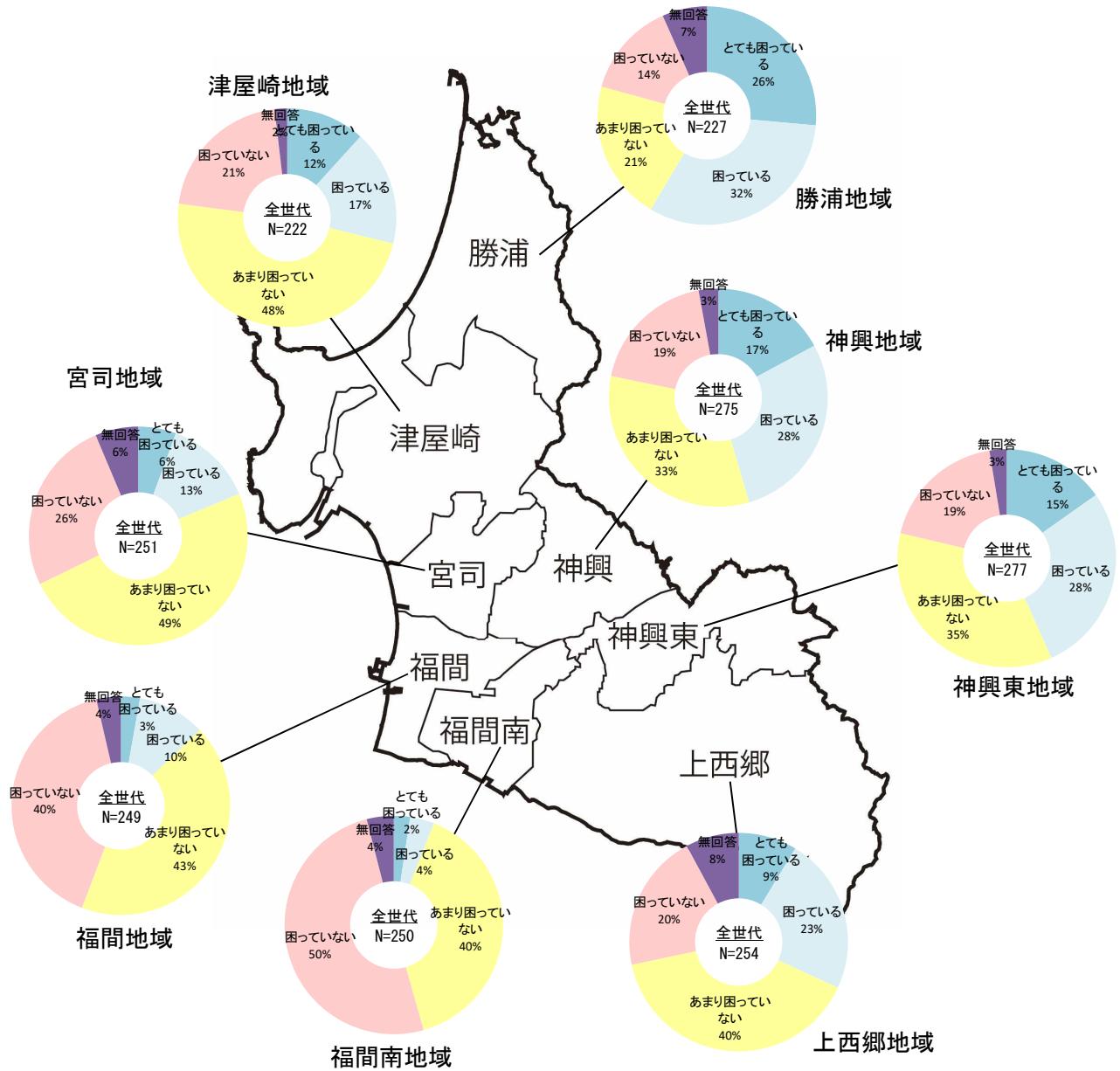
▲普段の買い物先（移動先）（世代別）—1/2



▲普段の買い物先（移動先）（世代別）—2/2

## ②買い物をする場所について

- 「とても困っている」・「困っている」との回答が最も多いのは勝浦地域、次いで神興地域・神興東地域・上西郷地域・津屋崎地域であり、約3~6割を占めています。

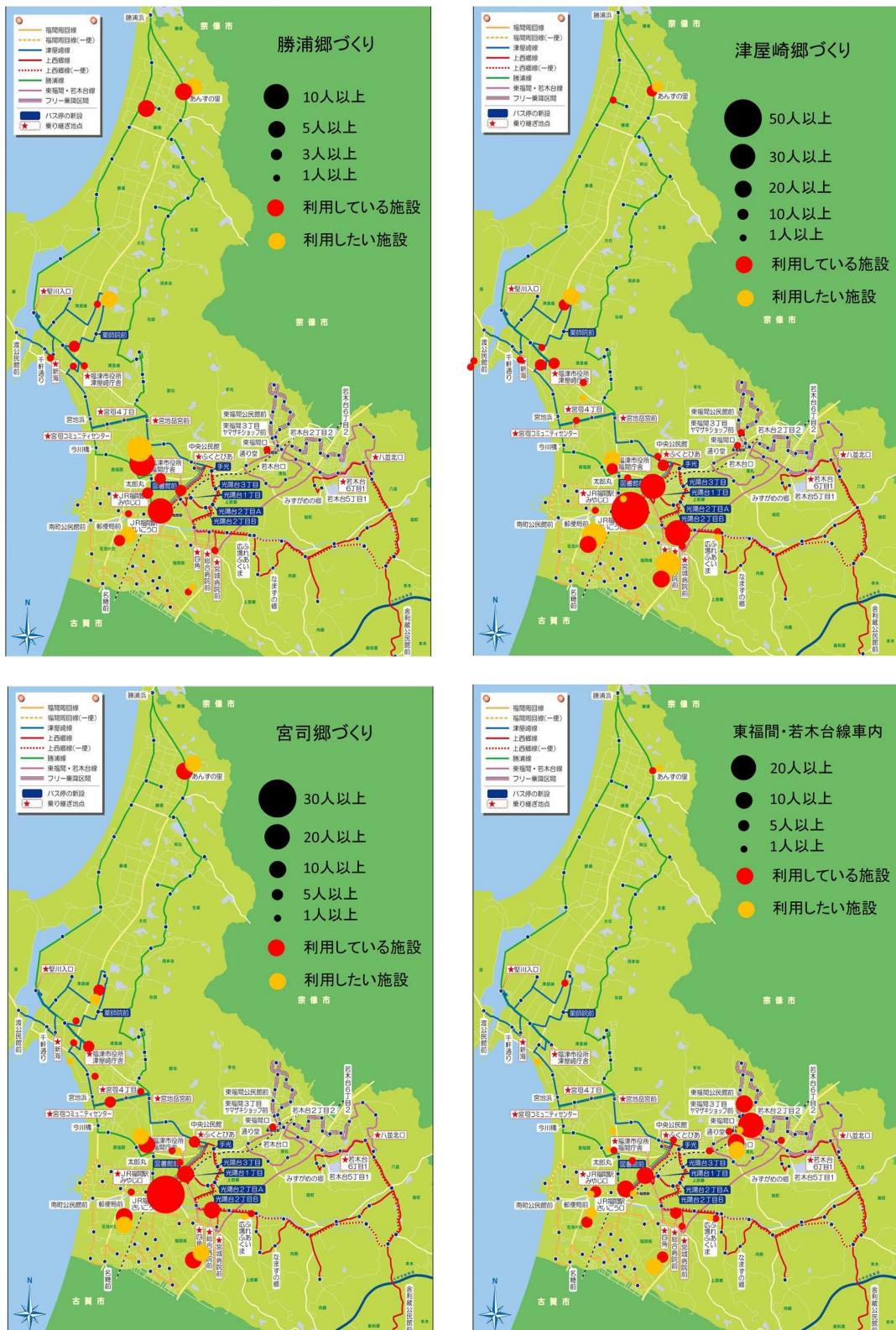


### ▲買い物をする場所

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果  
報告書(平成29年3月/福津市)

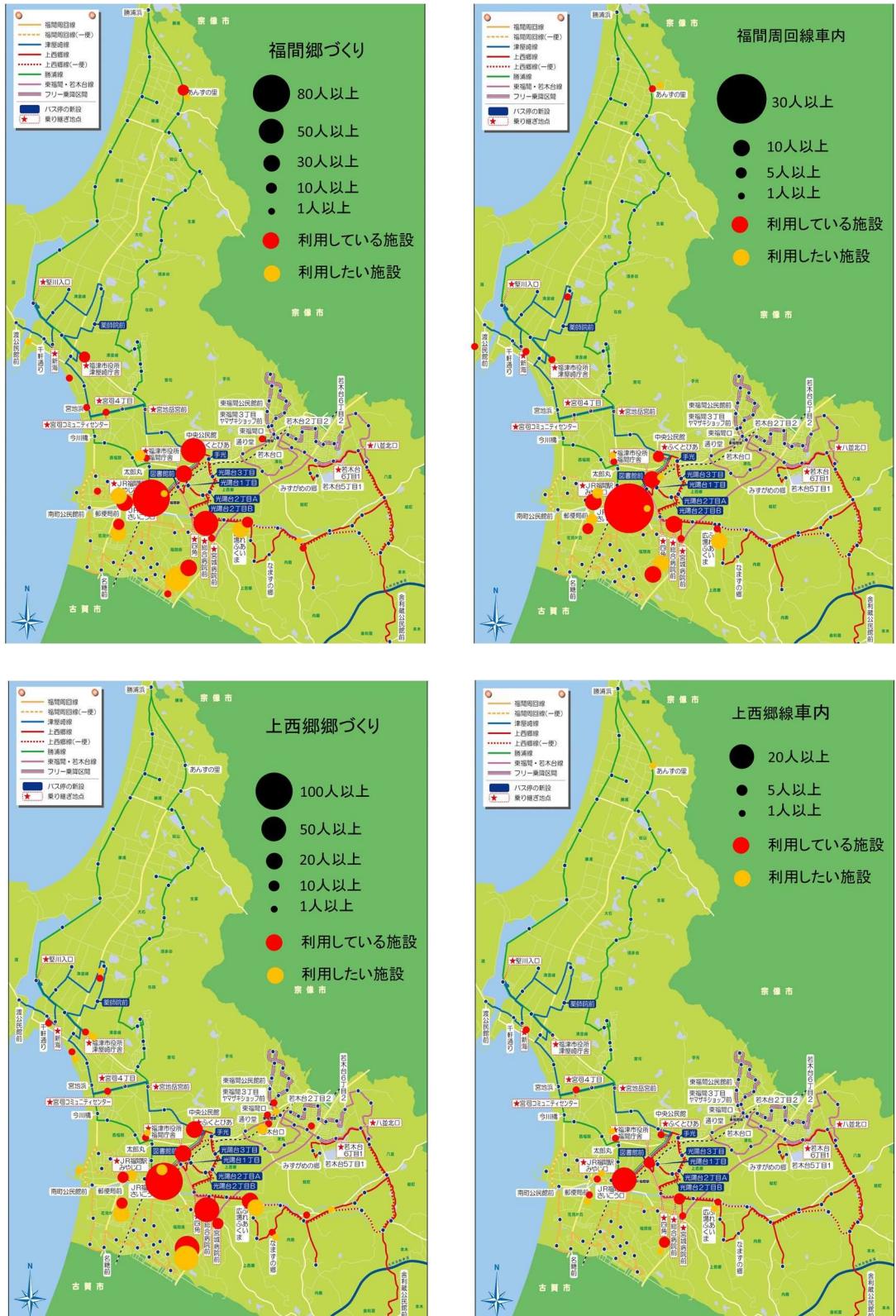
### (3) 日常の利用施設

- 日常生活において、「利用している」もしくは「利用したい」施設については、主に市街地部に立地しているJR福間駅・東福間駅やその周辺の主要施設、総合病院、ふくとぴあ、福津市役所、イオンモール等が多く挙げられています。



資料：ふくつミニバスに関するアンケート

▲日常の利用施設—1/2

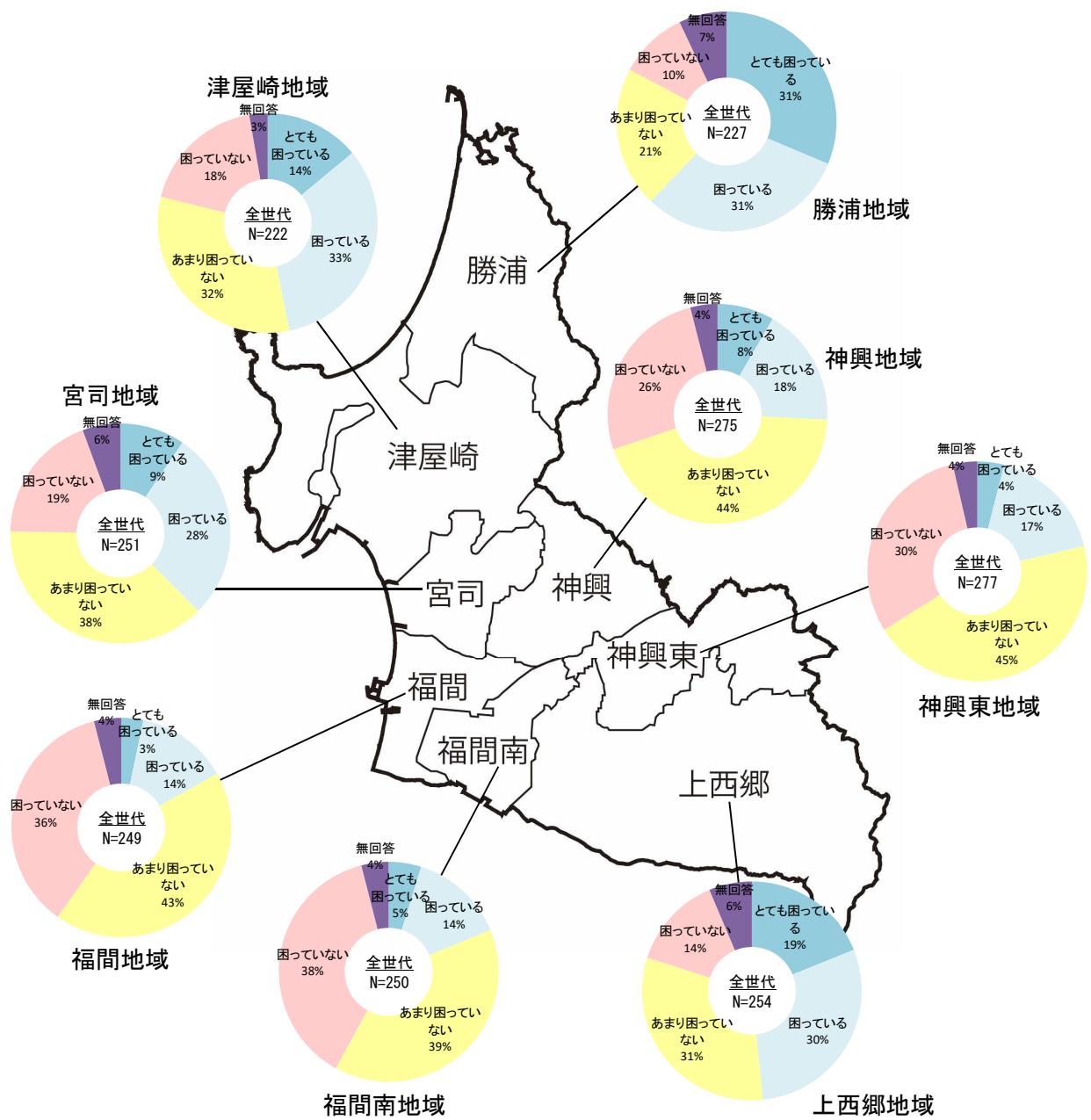


資料：ふくつミニバスに関するアンケート

### ▲日常の利用施設—2/2

#### (4) バスなどの交通の利便性

・「とても困っている」・「困っている」との回答が最も多いのは勝浦地域、次いで上西郷地域・津屋崎地域であり、約5~6割を占めています。



▲バスなどの交通の利便性

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

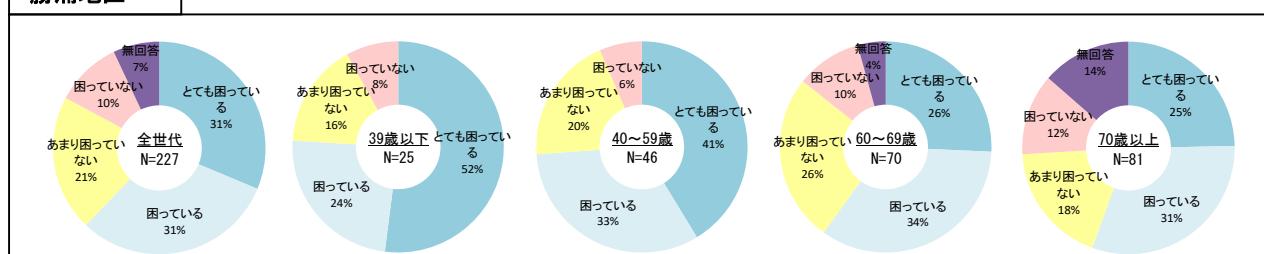
報告書(平成29年3月/福津市)

## 《世代別》

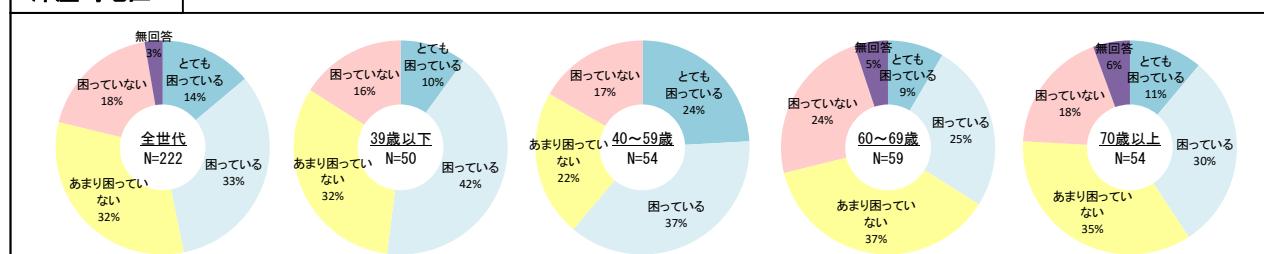
- ・「とても困っている」・「困っている」との回答が多い勝浦地域・津屋崎地域・上西郷地域においては、60歳以上の「とても困っている」・「困っている」との回答率に対して、59歳以下の回答率が高くなる傾向にあります。
- ・特に、勝浦地域では、60歳以上における「とても困っている」との回答が約3割に対して、59歳以下の回答が約4~5割と高く、世代間の差異が顕著に表れています。



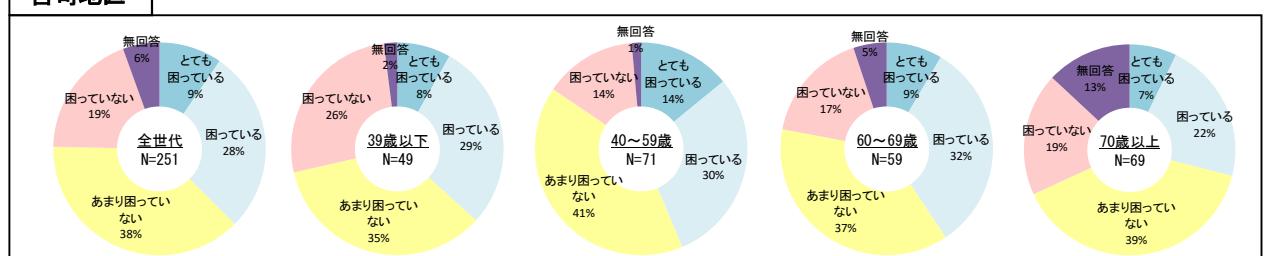
**勝浦地区**



**津屋崎地区**

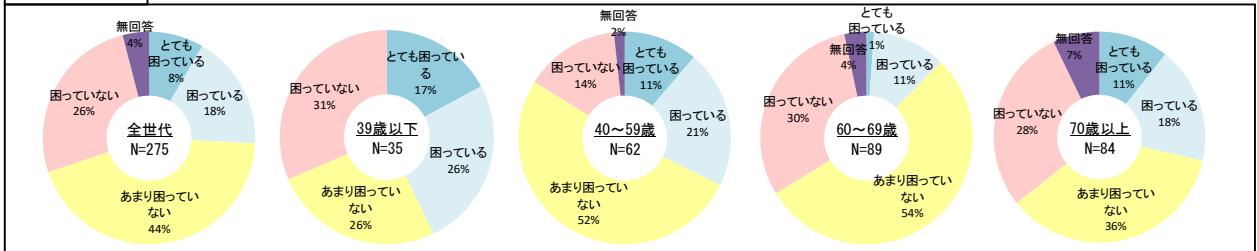


**宮司地区**

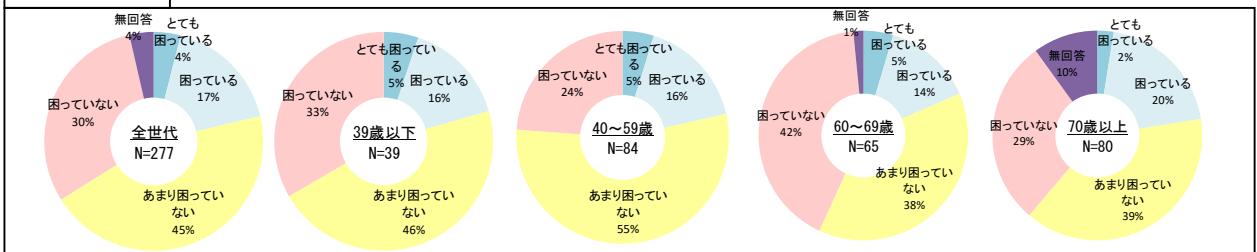


▲バスなどの交通の利便性（世代別）—1/2

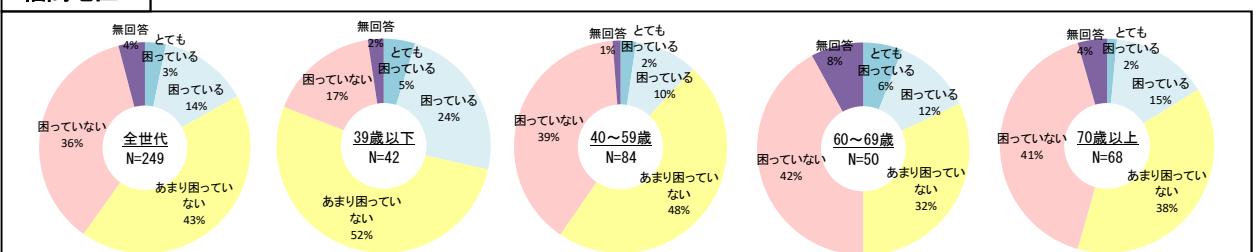
### 神興地区



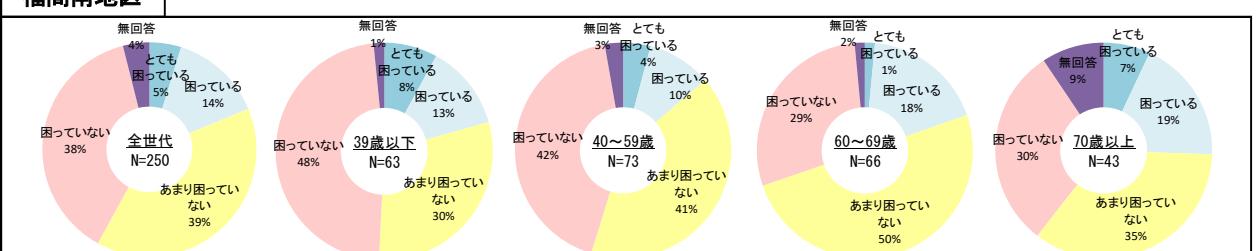
### 神興東地区



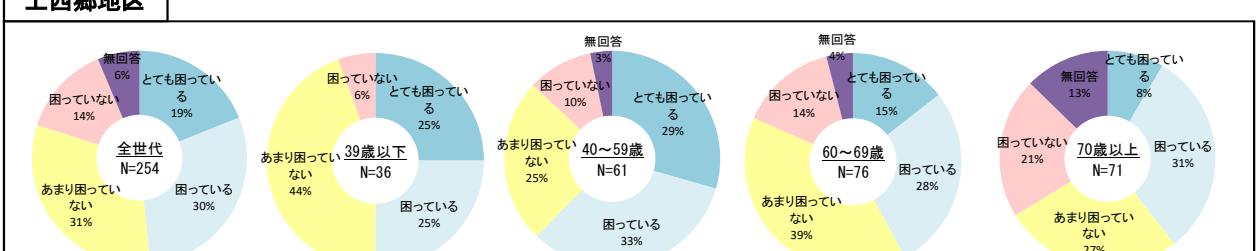
### 福間地区



### 福間南地区



### 上西郷地区

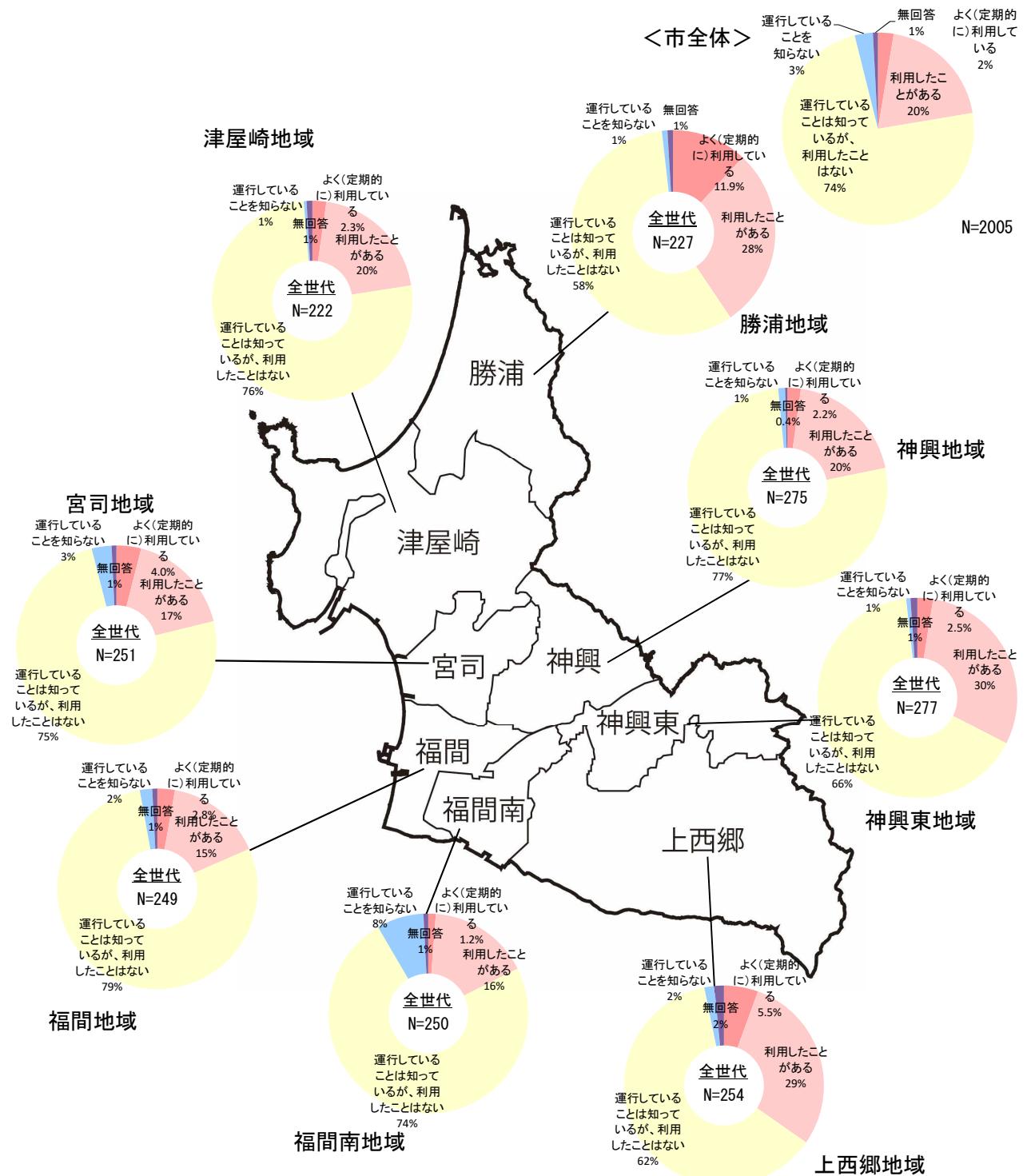


▲バスなどの交通の利便性（世代別）—2/2

## (5) ふくつミニバスの利用状況・今後の利用予定・要望

## ①「ふくつミニバス」の利用状況

- ・「利用あり」との回答が最も多いのは勝浦地域であり、次いで上西郷地域・神興東地域です。
  - ・上記以外の地域では、「利用あり」との回答が2割前後と低い状況です。



### ▲ 「ふくつミニバス」の利用状況

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

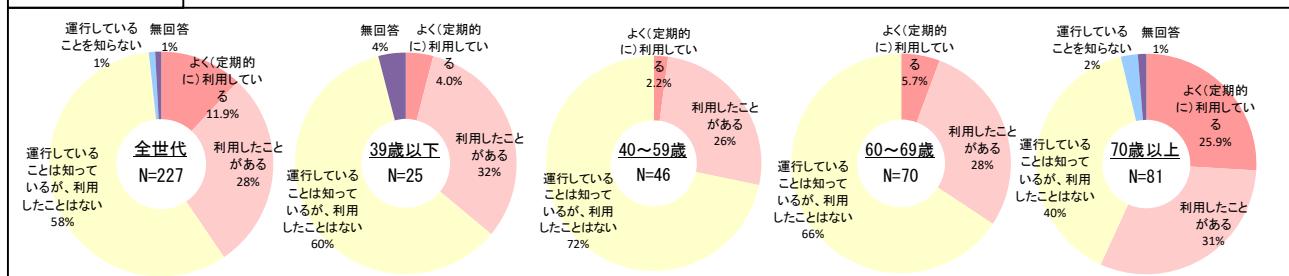
## 報告書(平成 29 年 3 月/福津市)

## 《世代別》

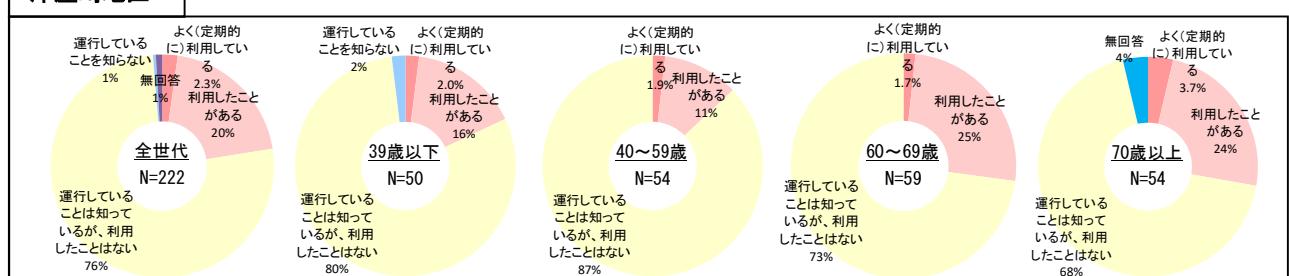
- ・世代別に観た場合、各地域とも概ね60歳以上の高齢になるとともに、「よく利用している」・「利用したことがある」との回答が多い傾向にあります。
- ・特に、勝浦地域・上西郷地域・神興東地域の70歳以上においては、約5~6割が「よく利用している」・「利用したことがある」と回答されています。
- ・勝浦地域においては、39歳以下における「よく利用している」・「利用したことがある」との回答が約4割であり、その他地域の同世代の中でも最も高くなっています。



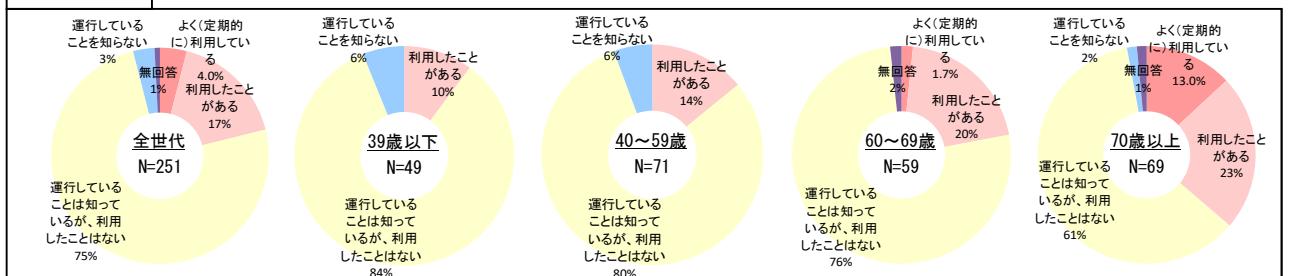
### 勝浦地区



### 津屋崎地区

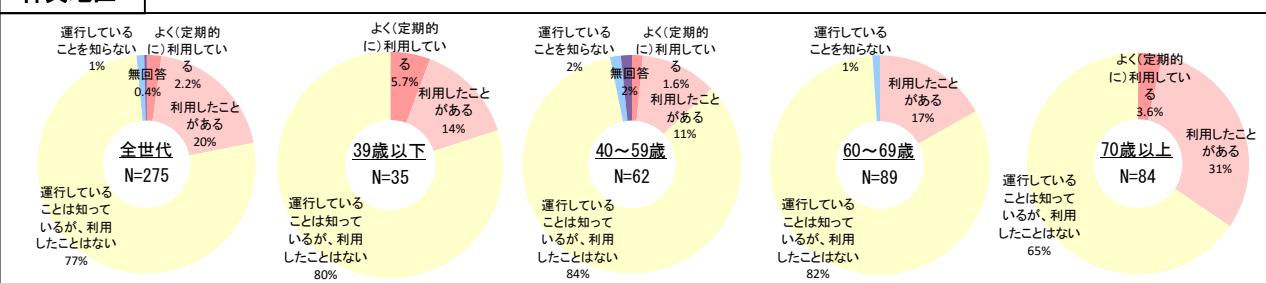


### 宮司地区

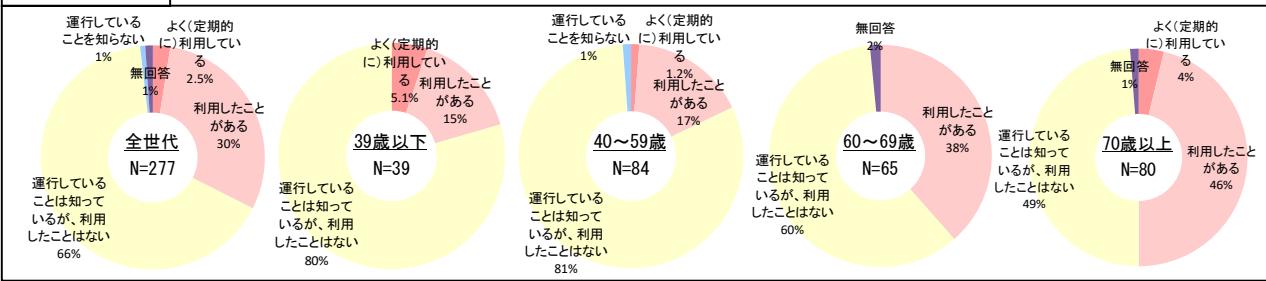


▲「ふくつミニバス」の利用状況（世代別）—1/2

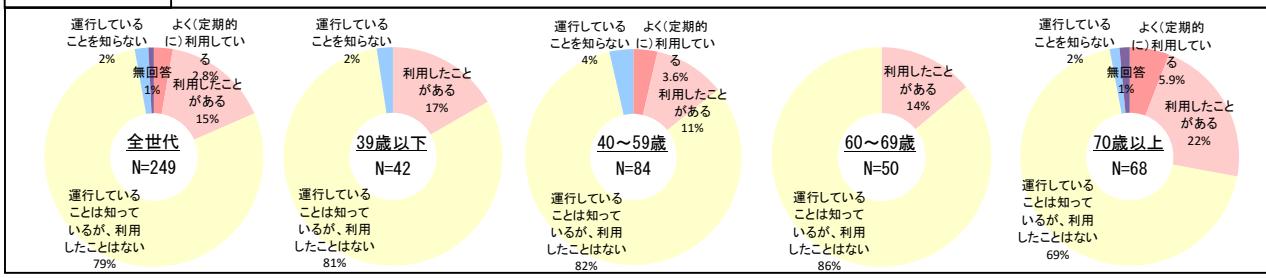
### 神興地区



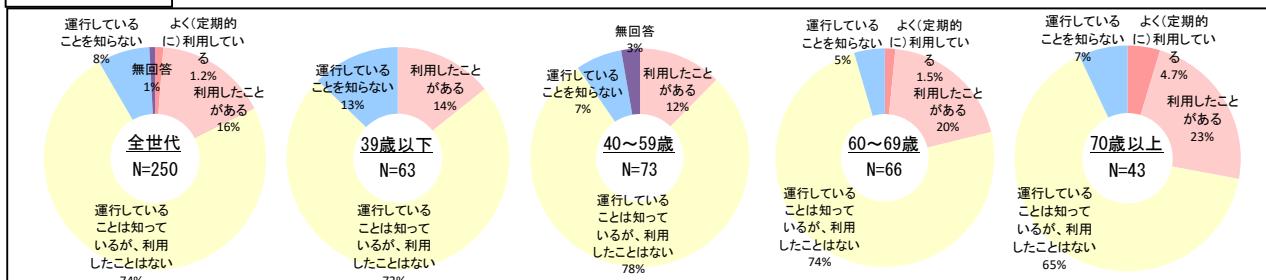
### 神興東地区



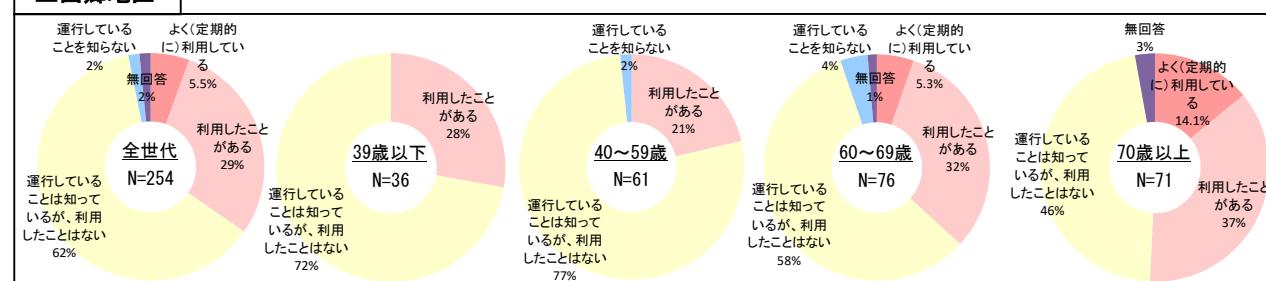
### 福間地区



### 福間南地区



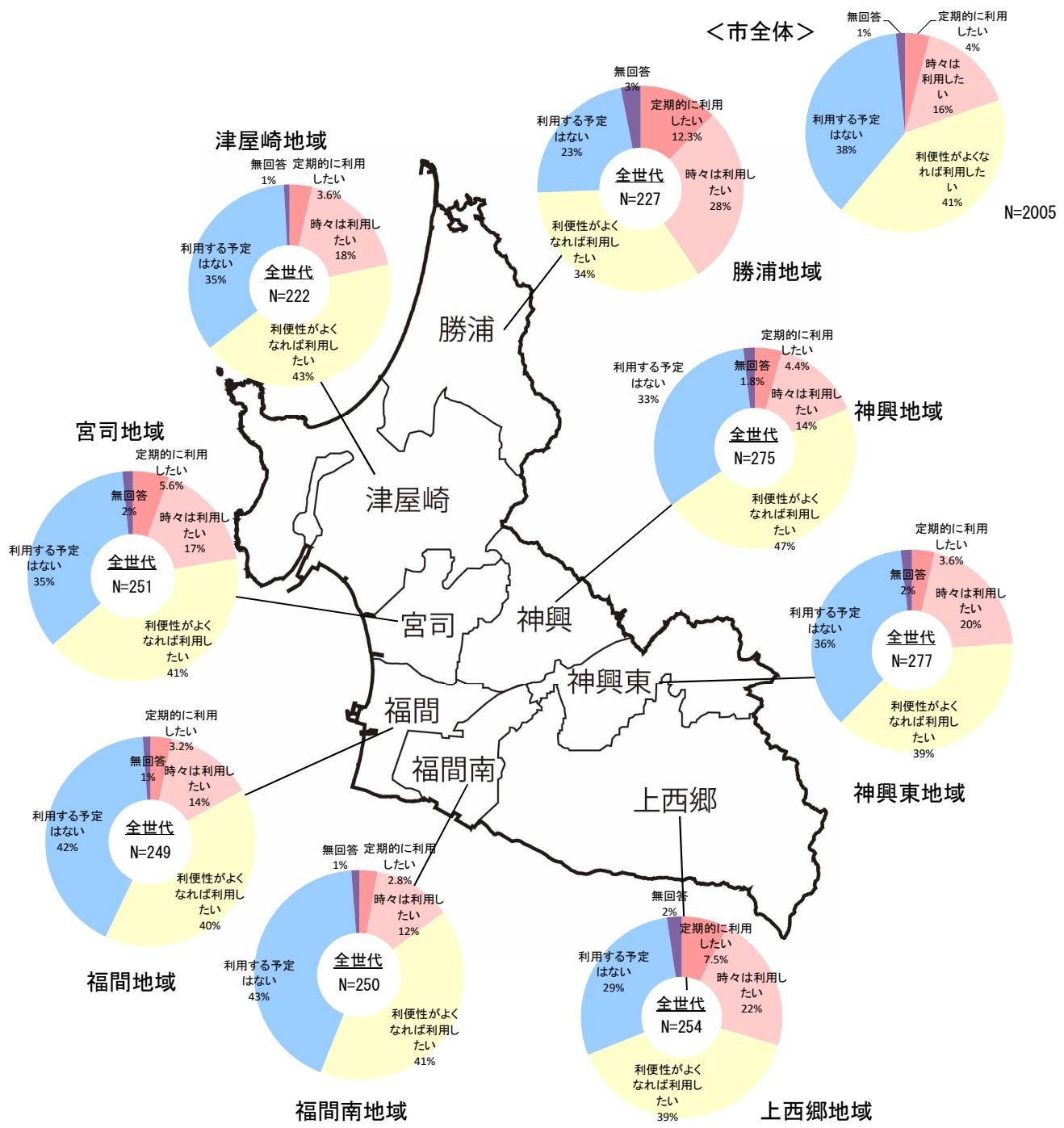
### 上西郷地区



▲「ふくつミニバス」の利用状況（世代別）—2/2

## ② 「ふくつミニバス」の今後の利用予定

- 「定期的に利用したい」・「時々は利用したい」との回答が最も多いのは、勝浦地域で約4割、次いで上西郷地域の約3割です。
- 勝浦地域を除くその他地域では、「利便性がよくなれば利用したい」との条件付き回答が約4~5割となっているものの、併せて「利用予定なし」との回答が約3~4割となっています。



▲ 「ふくつミニバス」の今後の利用予定

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成29年3月/福津市)

### ③「ふくつミニバス」への要望

- 市全体では、「運賃が少し高くなても、もっと充実させたほうが良い」・「乗り換えがあっても、目的地までの時間短縮をしたほうが良い」・「子どもが利用しやすいよう路線や時刻を工夫したほうが良い」との意見が多い状況です。
- 上記特徴は勝浦地域・津屋崎地域・上西郷地域等で顕著に表れています。
- 「運賃が少し高くなても、もっと充実させたほうが良い」・「乗り換えがあっても、目的地までの時間短縮をしたほうが良い」は60歳以上、「子どもが利用しやすいよう路線や時刻を工夫したほうが良い」は59歳以下の回答が多い状況です。

#### 市全体



#### 勝浦地域



#### 津屋崎地域



#### 宮司地域



▲「ふくつミニバス」への要望—1/2

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果  
報告書(平成29年3月/福津市)

### 福間南地域



### 福間地域



### 神興地域



### 神興東地域



### 上西郷地域

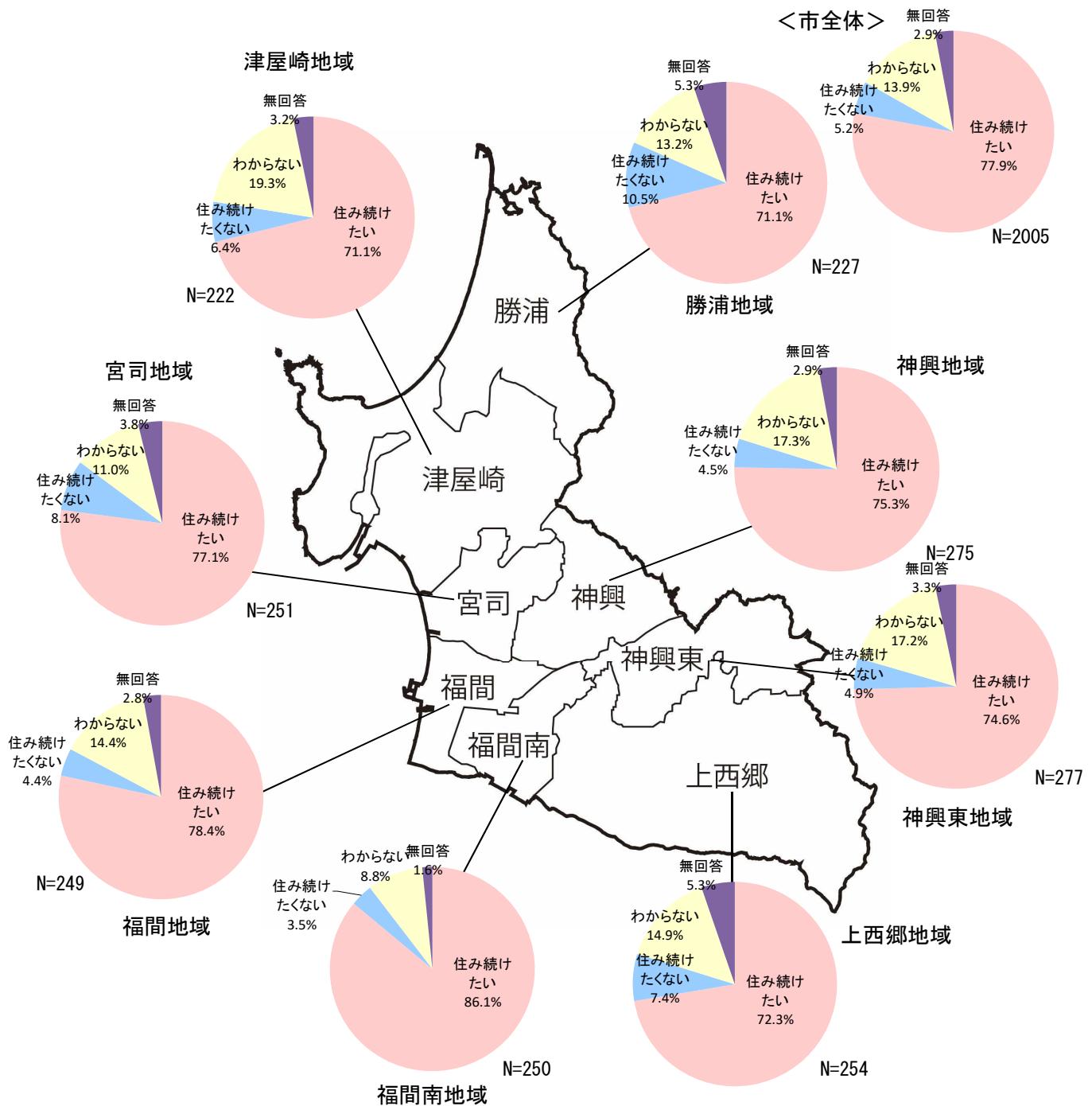


### ▲「ふくつミニバス」への要望—2/2

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果  
報告書(平成29年3月/福津市)

## (6) 定住意向

- ・「住み続けたい」との定住意向は市全体で約78%です。
- ・地域別にみた場合、福間南地域が約86%、福間地域が約78%となっており、最も定住意向が高い勝浦地域・津屋崎地域がともに約71%となっています。
- ・住み続けたくないとの回答は、勝浦地域が最も高く約11%、次いで宮司地域が約8%となっており、定住意向の高い福間南地域・福間地域がともに約4%と最も低くなっています。



### ▲定住意向

資料：次期福津市総合計画策定に向けた市民意識調査結果

報告書(平成29年3月/福津市)



## 第5章

### 公共交通に係る課題



## 5. 公共交通に係る課題

### ●●地域現況●●

#### (1) 人口・世帯数

##### 1) 人口の推移

- ・大規模団地開発や近年の土地区画整理事業等により人口は増加傾向
- ・65歳以上の高齢者は人口・割合ともに増加

##### 2) 年齢階層別人口

- ・市街地部は年少人口・生産年齢人口・高齢人口ともに多い
- ・高齢化率は、勝浦地域・神興地域・上西郷地域が特に高い

##### 3) 世帯数の推移

- ・世帯数は増加、一方一世帯当たり人員は減少
- ・高齢夫婦世帯・高齢単身世帯は増加傾向

##### 4) 人口の推移（将来展望人口）

- ・平成22年以降増加が続くものの、生産年齢人口・年少人口が令和12年以降減少
- ・老人人口は、令和17年に減少するものの、令和22年には再び増加

##### 5) 人口の分布

- ・鉄道及びバス路線沿線に人口が分布、特にJR鹿児島本線沿線及び国道495号沿い福間・宮司地域と津屋崎地域南部で居住人口が多い
- ・高齢者分布は、光陽台・東福間・若木台等の団地に高い水準
- ・年少者の分布はJR鹿児島本線沿線地域及び国道495号・県道502号沿いの福間・宮司地域と津屋崎地域南部が多い

### ●●公共交通の現況●●

#### (1) 公共交通網

##### 1) 鉄道駅と鉄道利用者数の推移

- ・JR鹿児島本線により福岡市・北九州市や周辺都市との連絡性を確保
- ・駅別利用者数は、福間駅はH24以降増加、東福間駅はほぼ横ばい

##### 2) バス路線網とバス利用者数の推移

- ・市内では西鉄バス・JR九州バス・コミュニティバス(ふくつミニバス)が運行
- ・バス利用者数は、全体的に減少傾向

##### 3) 路線別バス利用者数の状況

###### ①西鉄バス（津屋崎・鐘崎線、赤間線）

- ・津屋崎・鐘崎線は、宮地嶽神社前バス停から大和町バス停までの利用者数が最も多い
- ・福津市内での赤間線は、1,500人以上が利用

###### ②JR九州バス

- ・イオン循環線の利用が多い
- ・福間線の利用者減少により令和元年9月30日をもって廃止

###### ③コミュニティバス（ふくつミニバス）

- ・上西郷線・東福間・若木台線（午前）は病院通院利用が多い
- ・東福間・若木台線（午後）は買物利用が多い
- ・勝浦線は通勤通学利用が多い
- ・各路線において利用者が少ない、または利用のないバス停があり、特に郊外部で顕著

###### ④夕陽館送迎バス（※平成31年3月廃止）

- ・福間Aコース（東福間～JR福間駅方面）の利用が多く、JR福間駅・東福間駅での乗降が目立つ

##### （2）公共交通の利用圏域

- ・公共交通全体の人口カバー率は約92%、個別では西鉄バスが約37%、JR九州バスが約14%に対して、コミュニティバス（ふくつミニバス）は、人口の約84%をカバー

### ◆◆上位・関連計画によるまちづくりの方向性◆◆

- ・拠点と公共交通軸による集約型の都市づくり
- ・中心拠点：JR福間駅周辺地区
- ・地域拠点：津屋崎地区、JR東福間駅周辺地区
- ・公共バス路線の再編（地域交通体系の整備）
- ⇒市内各地を結ぶ公共交通網の強化
- ・市内交通体系の再構築
- ⇒公共交通機関相互の連携や持続可能な地域公共交通網の形成
- ⇒公共交通網の充実として、観光貸切りタクシー等の新サービスの提供検討
- ・「福津市地域公共交通網形成計画」の策定及びミニバス路線の見直し
- ・観光スポット及び観光交流ゾーンを繋ぐ交通アクセスの確保

### ◆◆公共交通に対する住民ニーズ◆◆

#### （1）日常の生活利便性に対する満足度（買物、通院、通勤・通学）

- ・福間南地域・福間地域での満足度は高い傾向にあるものの、その他地域は満足度が低く、特に勝浦地域の低さが顕著
- ・世代間の差異が顕著であり、39歳以下は比較的満足度が高く、60歳以上は満足度が低い傾向

#### （2）買物に関する移動先・周辺環境（買物をする場所）

- ・移動先については、福間地域・福間南地域での「当地域内」との回答が多く、その他地域は「福津市内の他地域」との回答が多い
- ・特に、勝浦地域・上西郷地域では、「当地域内」との回答が59歳以下で見られないが、60歳以上で見られる
- ・買い物の周辺環境としては、勝浦地域・神興地域・神興東地域・上西郷地域・津屋崎地域での困難との回答が多い

#### （3）日常の利用施設

- ・利用している・利用したい施設は、主に市街地部のJR福間駅・東福間駅やその周辺の主要施設、総合病院、ふくとぴあ、福津市役所、イオンモール等に集中

#### （4）バスなどの交通の利便性

- ・勝浦地域・上西郷地域・津屋崎地域での「困っている」との回答が多く、60歳以上よりも59歳以下の回答が多い傾向

#### （5）ふくつミニバスの利用状況・今後の利用予定・要望

- ・利用率は勝浦地域（約41%）・上西郷地域（約35%）・神興東地域（約32%）が高く、その他地域は約20%程度
- ・世代別では、各地域とも概ね60歳以上の高齢になるとともに利用率が高くなる傾向

- ・今後の利用予定では、勝浦地域で「利用したい」との意見（約4割）が高く、その他地域では「利便性がよくなれば利用したい」との条件付きが約4～5割

- ・要望としては、「運賃が少し高くなても、もっと充実させたほうが良い」「乗り換えがあっても、目的地までの時間短縮をしたほうが良い」が高い

#### （6）定住意向

- ・約8割が住み続けたいとの意向

### ■■公共交通に係る課題■■

#### 課題①：高齢化に対応した持続可能な公共交通の確保・維持

- ⇒ 中心市街地や住宅団地への人口集中と、郊外の住宅団地・縁辺部の集落における過疎化や高齢化への対応
- ⇒ 高齢単身世帯及び高齢夫婦世帯の増加に対応したまちづくり
- ⇒ 特に、高齢者の日常生活を支える交通サービスの確保が急務

#### 課題②：地域単位での住民ニーズや利用目的に応じた公共交通ネットワークの構築

- ⇒ 郊外部におけるバス等の公共交通に対する利便性と満足度の低さへの対応
- ⇒ 地域間格差の是正を支える交通サービスの充実
- ⇒ 需要に応じたバス運行サービスの確保・維持
- ⇒ 公共交通空白地域の解消
- ⇒ 身近な生活利便施設へのアクセス性の向上
- ⇒ 市民の利用者の多い市外主要施設への交通サービスの充実
- ⇒ ミニバスに対して「運賃が上がっても充実させたほうが良い」「乗り換えても時間短縮をしたほうが良い」という意見への対応

#### 課題③：公共交通機関相互の連携による利便性向上

- ⇒ 周辺都市との連携（交流人口の拡大）と本市における都市機能の強化（居住環境の改善）
- ⇒ 中心市街地や大型商業施設等へのアクセス性の改善による生活利便性の維持・向上
- ⇒ 基幹的役割の鉄道及び民間バス路線の維持
- ⇒ 鉄道・民間バス路線とコミュニティバスとの相互連携による利便性の向上
- ⇒ 民間路線バスの撤退による代替路線の確保

#### 課題④：まちづくりと公共交通の連携による将来像の実現

- ⇒ 3拠点と公共交通軸を基軸としたまちづくりの展開
- ⇒ 市内交通体系の再構築（バスネットワークの再編）
- ⇒ 持続可能な公共交通ネットワークの形成
- ⇒ 公共交通に対する利用促進策の展開
- ⇒ 観光交流に配慮したアクセス交通の確保
- ⇒ 定住意向の維持・増加に向けたまちづくりの支援

#### 課題⑤：各主体（市民（地域）・企業・交通事業者・行政）における役割の明確化と一体的な取り組み

- ⇒ 公共交通施策の実践に向けた体制と仕組みの構築
- ⇒ 各主体共働によるタクシー等を活用した新たな交通サービスの検討
- ⇒ 限られた予算枠の中での効率的な施策の展開
- ⇒ 交通サービスの確保に向けた近隣自治体との連携

## 第6章

### 公共交通の基本方針

## 6. 公共交通の基本方針

### 6-1. 福津市の交通将来像

福津市における交通将来像は、「第2次福津市都市計画マスタープラン（平成30年3月）」に掲げられていく将来的な実現に向けて、下記のように設定します。

#### 『将来都市像（めざすまちの姿）』 「歴史と未来」「自然と賑わい」「定住と交流」それぞれを大切にするまち



資料：第2次福津市都市計画マスタープラン  
(平成30年3月)

▲将来都市構造

#### ■福津市の交通将来像の方向性

- ・鉄道及び路線バスを公共交通の基軸として、コミュニティバスやタクシー等の交通機関相互の連携
- ・市民の生活行動やニーズに対応した利用しやすい公共交通ネットワークの形成
- ・公共交通を将来にわたって維持する（持続可能な交通体系の構築）
- ・市民・行政・交通事業者の連携による一体的な取り組み
- ・郷づくりの地域を考慮し、各地域の住民生活に必要な公共交通を育む

## 6-2. 公共交通の基本方針

公共交通に係る課題の解決に向けて、福津市の公共交通における基本方針を下記のように設定します。

### 福津市における地域公共交通の維持及び活性化に向けた基本方針

#### 交通将来像の実現に向けて

- 基本方針①：市内各地域の課題やニーズに対応し、地域間格差の是正を促す公共交通サービスの充実
- 基本方針②：3つの拠点へのアクセス性向上による市全体の活性化
- 基本方針③：観光資源との連携による交流人口の拡大
- 基本方針④：公共交通機関相互の連携による公共交通ネットワークの機能強化
- 基本方針⑤：多様な主体の連携による持続可能な体制や仕組みの構築

課題①：高齢化に対応した持続可能な公共交通の確保・維持

課題②：地域単位での住民ニーズや利用目的に応じた公共交通ネットワークの構築



#### 基本方針①：市内各地域の課題やニーズに対応し、地域間格差の是正を促す公共交通サービスの充実

利用しやすいルートや運行ダイヤにするとともに、ニーズに応じた目的地や公共交通機関の運行状況等の情報提供の充実を図る必要があります。

特に、高齢者や本市縁辺部(用途地域外)の居住者が、安全で快適に利用しやすい交通環境を創出する必要があります。

課題①：高齢化に対応した持続可能な公共交通の確保・維持

課題④：まちづくりと公共交通の連携による将来像の実現



基本方針②：3つの拠点へのアクセス性向上による市全体の活性化

中心拠点（福間駅周辺）と地域拠点（津屋崎地区・東福間駅周辺）における行政、医療、福祉、商業等の機能向上を下支えし、拠点へのアクセス性を高める公共交通ネットワークを形成する必要があります。

課題②：地域単位での住民ニーズや利用目的に応じた公共交通ネットワークの構築

課題④：まちづくりと公共交通の連携による将来像の実現



基本方針③：観光資源との連携による交流人口の拡大

市内各地に分布する観光スポット及び観光ゾーンへの連絡や連携を向上させることで、市内外からの交流人口の拡大を図り、地域の活性化を支える必要があります。

課題③：公共交通機関相互の連携による利便性の向上

課題⑤：各主体（市民（地域）・企業・交通事業者・行政）における役割の明確化と一体的な取り組み



基本方針④：公共交通機関相互の連携による公共交通ネットワークの機能強化

コミュニティバスのみにとどまらず、鉄道や路線バス、タクシー等の交通機関に求められる役割を明確にするとともに、それぞれの交通機関の利点を活かしたサービスを提供することが求められます。

さらに、各主体や交通機関相互が連携することで、無駄や非効率な運行などを回避し、利用しやすい交通体系を維持していくことが必要です。

課題⑤：各主体（市民（地域）・企業・交通事業者・行政）における役割の明確化と  
一体的な取り組み



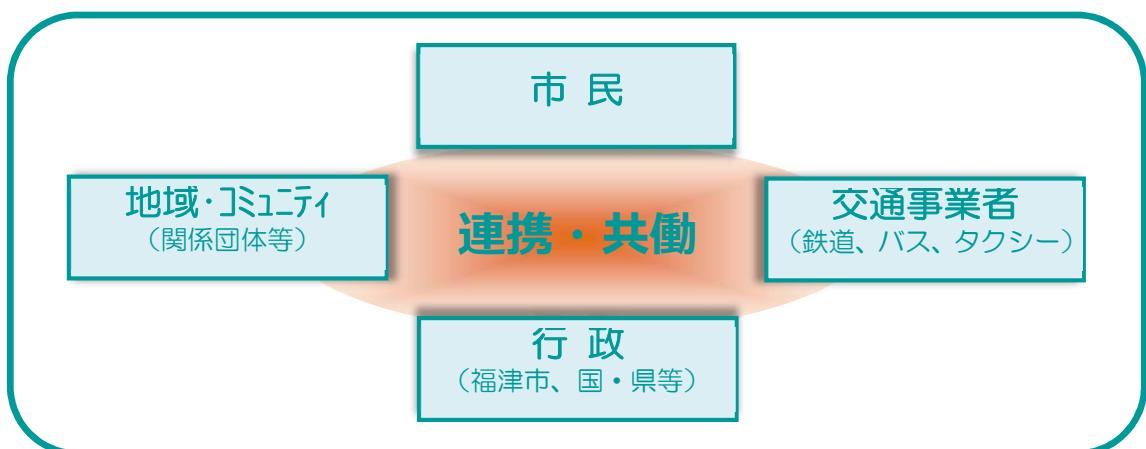
基本方針⑤：多様な主体の連携による持続可能な体制や仕組みの構築

地域交通政策の推進に行政が牽引的な役割を果たす中で、交通事業者の自主路線を含む形で策定された地域公共交通計画を具現化するためには、関係者が計画理念を共有し、協議会等において計画の実効性を担保するとともに、多様な関係者による協議を通じて、相互の信頼関係が構築されていることが重要です。

さらに、計画策定段階から行政と交通事業者が意思の疎通を図るとともに、市民を含む関係者が地域公共交通を支えるために総力をあげて取り組むことが求められます。

すなわち、委託者・受託者、行政主導・事業者主導といった考え方や、事業者（自主）路線・補助路線・委託路線といった従来の枠組みから脱却し、対等の立場で地域公共交通の活性化・維持に向けて取り組むパートナーシップに基づく持続可能な公共交通維持の仕組みを構築することが重要です。

※※※ 各主体の役割と連携 ※※※



## 6-3. 公共交通ネットワークのあり方

### (1) 公共交通ネットワークのあり方

福津市の地域課題に対応し、将来都市構造の実現に向けた公共交通ネットワークのあり方を以下に整理します。

#### «公共交通軸・エリアの設定»

交通機関の役割や拠点の階層イメージを踏まえ、将来の都市構造の骨格を形成する公共交通軸・エリアを以下のとおりに設定します。

##### 1) 鉄道 (JR 鹿児島本線)

福津市は、JR 鹿児島本線が東西に走り中心拠点や地域拠点を経由する形となっており、周辺市及び広域的な都市間の連携が図られています。鉄道は永続性が高く、需要増への柔軟な対応や都市間連携を可能とする軸であることから、幹線軸に位置づけます。

##### 2) 路線バス (西鉄バス)

既存の民間路線バスは、本市の中心拠点と地域拠点を結ぶとともに、広域的な都市間連携を図るよう本市の各拠点と周辺市を結ぶ路線を幹線軸に位置づけます。

##### 3) コミュニティバス (ふくつミニバス)

コミニティバスは、鉄道や路線バスでカバーできない公共交通の空白地域における移動や高齢者等の生活行動を支えることから、各拠点を起終点とし、幹線軸を補完する役割を担う路線とする支線軸に位置付けます。

また、コミニティバスの利点であるルートや頻度等の計画の柔軟性を活かし、利用者のニーズや行動目的、観光資源との連携等に対応した幹線的な機能やサービスを担う新たな路線の導入を進めます。

##### 4) タクシー 等

需要が少なく利用者の高齢化や居住密度が低い本市縁辺部の地域については、すべての利用者のニーズに対して定時定路線で運行することには、限界があります。

そのような地域を地域連携エリアと位置づけ、タクシーを活用し居住地と拠点や幹線軸・支線軸を結ぶ交通サービスの導入を検討します。

## 福津市における公共交通ネットワークのあり方

①幹線軸として機能する鉄道や路線バスについて、その機能を維持します。

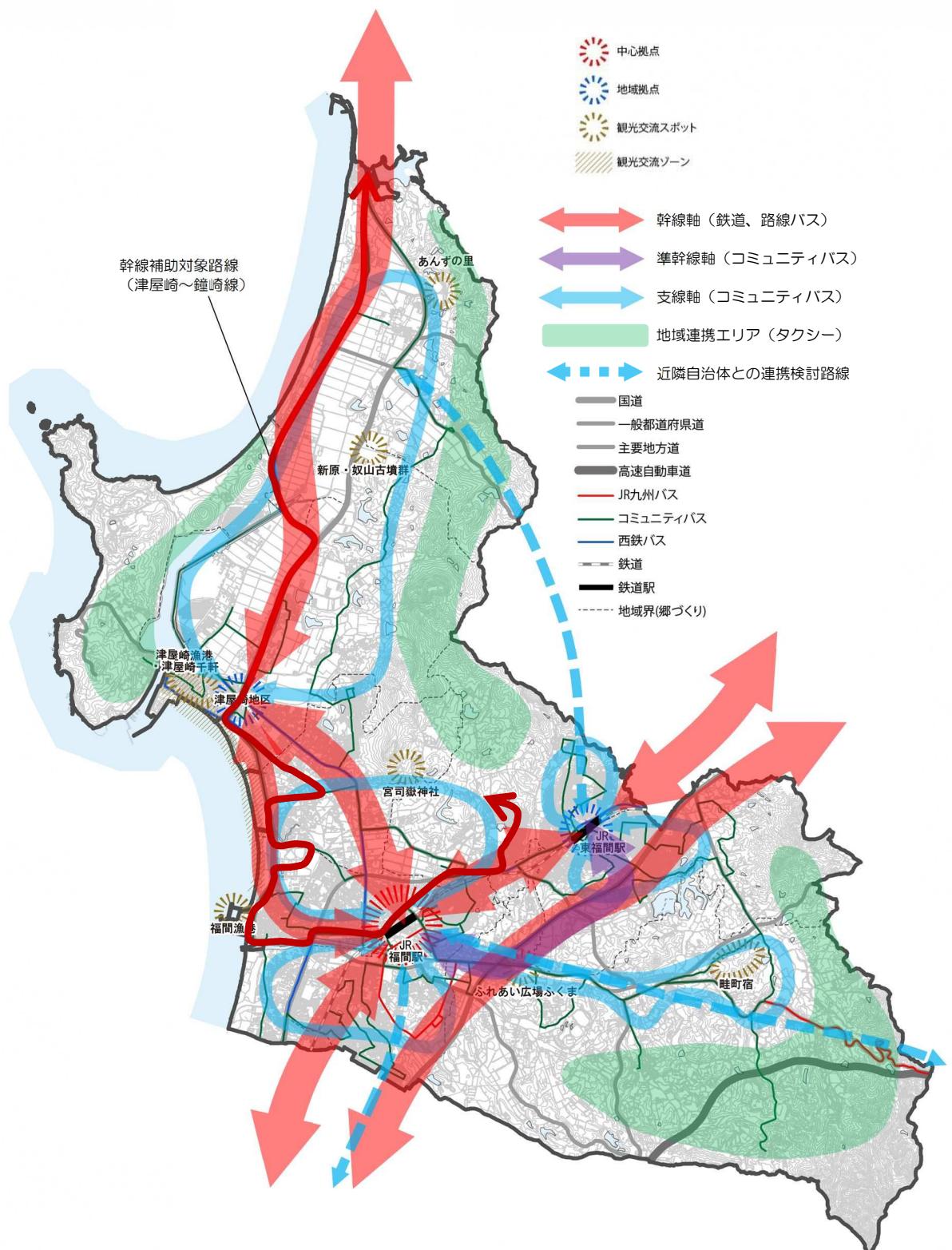
②支線軸であるコミニティバスは、市民の生活行動や利用実態を踏まえ、中心拠点のJR福間駅周辺や地域拠点を核として、観光交流スポット等との連携を見据えたバスネットワークを見直し・再編します。併せて、市民の利用が多い市外の総合病院などの施設への路線や、民間路線バスが撤退した代替の路線などについて、近隣自治体との連携による運行を検討します。

③さらに、幹線軸を補完し高いサービス水準を有することで、幹線的な機能やサービスを担う新たなコミニティバス路線の導入を進めます。

④その他の需要の少ない縁辺地域は、地域連携エリアと位置づけ、バスネットワークを補完しつつ、柔軟に対応可能なタクシー等を活用した交通サービスの導入を検討します。

⑤利用状況に応じて、地域公共交通ネットワークを改善できる仕組みや体制も併せて構築します。

## 公共交通の基本方針図



▲公共交通の基本方針図

## (2) 公共交通の機能分類とサービス確保

福津市における公共交通の機能分類とサービス確保の考え方について、以下に整理します。

### ▼公共交通の機能分類とサービス確保の考え方 (1/2)

機能分類	路線機能	サービス確保の考え方	運行主体	該当する現行路線
鉄道	通勤・通学や買物、通院等、様々な利用目的に対処し、福津市と周辺市町とを連絡する都市間交通軸として機能します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺市の都市間を連絡する交通需要に応じたサービスを確保します。</li> <li>鉄道と路線バスの一体となった公共交通による幹線軸を形成するとともに、中心拠点や地域拠点を結び、潜在需要の喚起を図るためのサービスを確保します。</li> </ul>	交通事業者 (JR九州)	JR 鹿児島本線
幹線軸	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤・通学や買物、通院に加え観光等、様々な利用目的に対処し、福津市と周辺市町とを連絡する都市間交通軸として、鉄道と一緒にとなって福津市の公共交通の骨格を形成します。</li> </ul>	交通事業者 (西鉄バス)	路線バス (都市間、中心拠点・地域拠点間)
準幹線軸	コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心拠点と地域拠点を結ぶルートとします。</li> <li>また、幹線軸である路線バスを補完し、幹線的な機能や高いサービス水準を確保します。</li> <li>幹線軸である路線バスや支線軸であるコミュニティバスとの重複の回避に留意したルートを設定します。</li> <li>中心拠点・地域拠点において、幹線軸である路線バスや支線軸であるコミュニティバスとの乗り継ぎ利便性の確保に留意したダイヤを設定します。</li> </ul>	行政、 交通事業者	コミュニティバス

▼公共交通の機能分類とサービス確保の考え方（2/2）

機能分類	路線機能	サービス確保の考え方	運行主体	該当する現行路線
支線軸 （支線軸）	コミュニティバス （コミュニティバス）	<p>各拠点（中心拠点・地域拠点）を起終点とすることを基本に、近接する住宅地・集落を結ぶ路線として機能します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅地や集落と、それらに近接する各拠点を結ぶルートとします。</li> <li>・また、各拠点での商業施設・医療施設・公共施設等へのアクセス利便性の確保に留意したルート及びダイヤを設定します。</li> <li>・幹線軸である路線バスや準幹線軸であるコミュニティバスとの重複の回避に留意したルートを設定します。</li> <li>・各拠点において、幹線軸である路線バスや準幹線軸であるコミュニティバスとの乗り継ぎ利便性の確保に留意したダイヤを設定します。</li> <li>・地域ごと、年代ごと等の利用特性に応じて適切なサービスを確保します。</li> </ul> <p>※市民の利用が多い市外の総合病院などの施設への路線や、民間路線バスが撤退した代替の路線などについて、近隣自治体との連携による運行を検討します。</p>	行政、交通事業者	コミュニティバス
地域連携エリア （タクシー等）	タクシー等 （タクシー等）	<p>地域連携エリアでは、鉄道や路線バス、コミュニティバスとの空間的及び時間的な補完関係を構築するよう、タクシー等を活用した新たな交通サービスを導入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の縁辺地域の公共交通空白地域を対象に地域連携エリアと位置づけ、タクシー等を活用した適正なサービスを確保します。</li> <li>・地域連携エリアの居住地と各拠点を結ぶほか、路線バスやコミュニティバスとを結び、乗り継ぎを考慮した移動ニーズに対応するサービスを確保します。</li> <li>・タクシー等の活用により、個別の移動ニーズに幅広く柔軟に対応できるサービスを確保します。</li> </ul>	交通事業者（タクシー事業者）	タクシー等

### (3) 乗り継ぎ環境の確保・改善

公共交通ネットワークの形成における乗り継ぎ拠点のあり方や幹線路線・準幹線路線・支線路線による乗り継ぎ環境を確保・改善する場合の留意点を以下に整理します。

#### ▼乗り継ぎ環境の確保・改善の考え方

視 点	内 容
乗り継ぎへの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>・遅延時におけるバス待ちルールを設定する等、バス路線相互の乗り継ぎが円滑に行えるように配慮します。</li><li>・主要な乗り継ぎ拠点においては、可能な範囲でパーク &amp; (バス) ライド、サイクル &amp; (バス) ライド等の施設を活用し、多様な交通手段（鉄道、自家用車、タクシー、自転車など）との乗り継ぎが行えるように配慮します。</li></ul>
乗り継ぎ案内・情報提供	<ul style="list-style-type: none"><li>・乗り継いで行くことができる施設・目的地や、乗り継ぐ先の路線の情報が、事前に確認できるなど、利用者へ正確な情報を提供できるように留意します。</li></ul>
乗り継ぎへの抵抗を軽減	<ul style="list-style-type: none"><li>・運行本数の多い路線から運行本数の少ない路線への乗り継ぎの際、極力短い時間で乗り継ぎが可能となるようにダイヤ設定に留意します。</li><li>・目的地までの乗り継ぎ回数を極力少なくすることに留意します。</li><li>・主要な乗り継ぎ箇所において、乗り継ぎ待ちの際に雨風を避け休憩できるようなベンチや上屋の整備を検討します。</li><li>・乗り継ぎにより、運賃（利用料金）負担が過度に増大しないよう留意します。</li></ul>

## 第7章

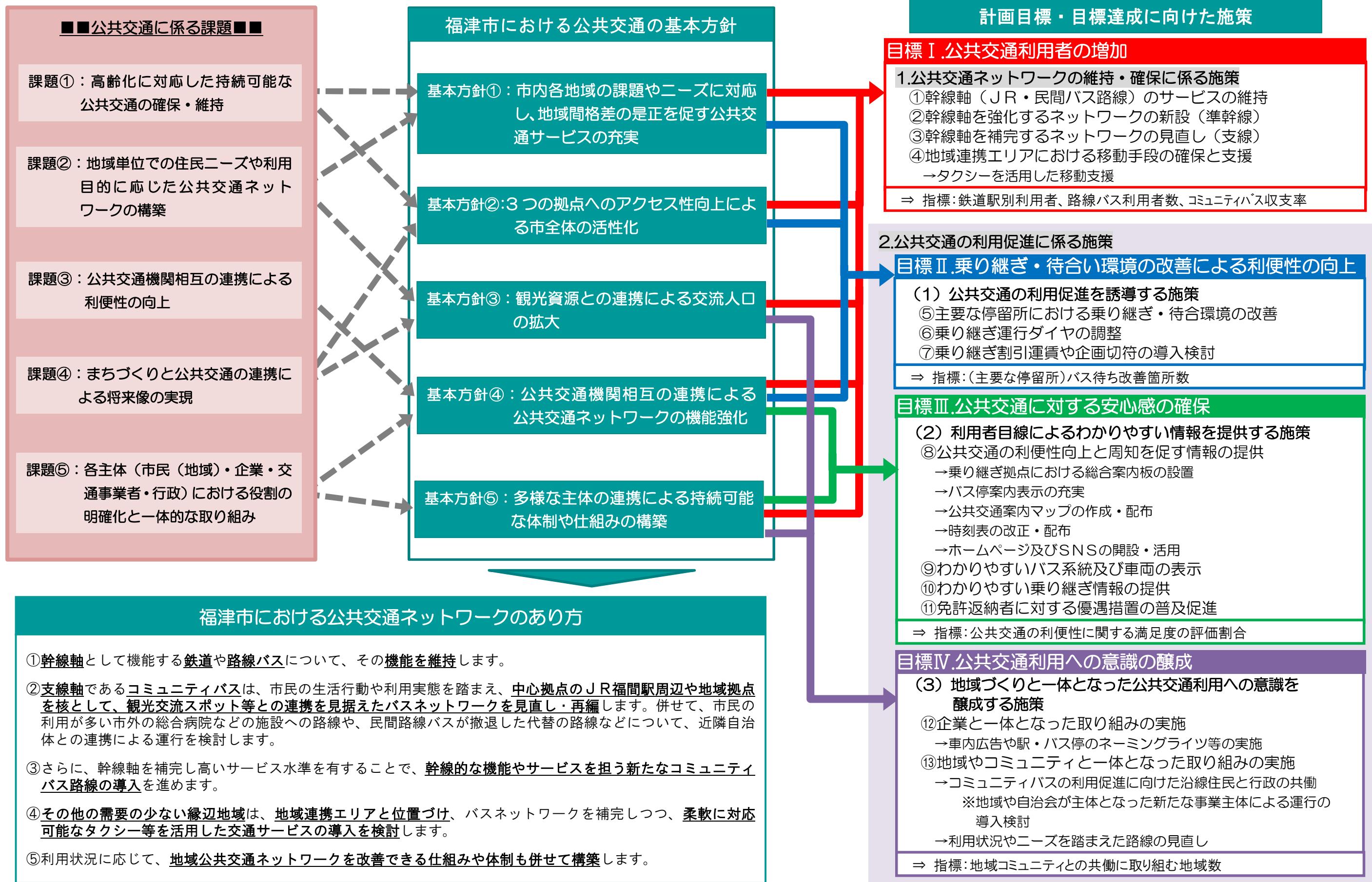
### 計画の目標と目標達成のための取り組み



## 7. 計画の目標と目標達成のための取り組み

### 7-1. 計画目標の設定

福津市における交通将来像の実現に向けて、公共交通の抱える課題を解決させる公共交通のあり方や基本方針に基づいた公共交通施策を設定します。



## 7-2. 計画目標の数値指標

計画の達成状況を評価するための指標を、以下のとおり設定します。

### ▼評価指標の定義と現況値・目標値

計画目標	上段：指標の定義	現況値	目標値
	下段：目標値設定の考え方		
目標Ⅰ 公共交通利用者の增加	<p>◆ I -①：公共交通手段別の年間乗降客数</p> <p>◇ I -①-A：鉄道（幹線）の駅別日利用者数 ⇒鉄道の駅別一日あたりの利用者数の総和</p> <p>◇ I -①-B：路線バス（幹線）の路線別日利用者数 ⇒路線バスの路線別一日あたりの利用者数</p> <p>◇ I -①-C：コミュニティバス（準幹線・支線）の路線別日利用者数 ⇒コミュニティバスの路線別一日あたりの利用者数の総和</p> <p>・現在の各公共交通機関のサービスを維持させていくことを目指すものとして設定</p>	<p>鉄道 11,151人/日 路線バス 西鉄 7,015人/日 (うち津屋崎～鐘崎線(全体)1,660人/日) JR 777人/日 コミュニティバス 353人/日</p>	現状のサービスを維持しつつ、利用者数を増加する
	<p>◆ I -②：幹線補助路線の収支率</p> <p>⇒幹線補助の対象である津屋崎～鐘崎線の収支率</p> <p>・地域公共交通確保維持事業を活用しつつ、幹線としてサービスの維持を目指すものとして設定</p>	<p>収支率 54.6% 【公的負担額】 国:11,722,000円 県:11,566,000円 市:1,574,000円</p>	収支率が現況値を上回る
	<p>◆ I -③：コミュニティバスの収支比率</p> <p>⇒コミュニティバスの路線別及び平均収支率</p> <p>・住民ニーズを十分に反映したルート設定や利用促進施策を展開する中で、一人でも多く利用することを目指すものとして設定</p>	<p>周回線:16.8% 津屋崎線:19.0% 上西郷線:9.1% 勝浦線:28.4% 東福間・若木台線:24.0% 平均:19.8%</p>	収支率が最低の路線が、現状の平均収支率(19.8%)を上回る
目標Ⅱ 乗り継ぎ・待合環境の改善による利便性向上	<p>◆ II : 主要な停留所におけるバス待ち改善箇所数</p> <p>⇒主要停留所での乗り継ぎ・待合環境の改善個所数</p> <p>・乗り継ぎ・待合環境の改善により、利用者の負担軽減や利便性が向上することで、利用者数の増加を目指すものとして設定</p>	—	5箇所
目標Ⅲ 公共交通に対する安心感の確保	<p>◆ III : 公共交通の利便性に関する満足度評価割合</p> <p>⇒市民意識調査において、地域での暮らしで困っていることについての設問のうち、「買物や通院の日常交通の便利さ」に対する回答結果の割合</p> <p>・市民の公共交通の利便性向上を目指すものとして設定</p>	<p>市平均 36.6% 8つの郷づくりで「満足」「やや満足」の割合</p>	全ての地域において満足度が市平均(36.6%)以上となる
目標Ⅳ 公共交通利用への意識の醸成	<p>◆ IV-①：市民との意見交換会の実施地域・回数</p> <p>⇒郷づくり地域を単位とした意見交換会の回数</p> <p>・市民との意見交換会や話し合いの場を設けることで、公共交通への理解と利用促進を目指すものとして設定</p>	0回	郷づくりの8地域を対象に、各地域1回の計8回
	<p>◆ IV-②：地域コミュニティとの共働を取り組む地域数</p> <p>⇒行政と地域コミュニティが共働しつつ、地域や自治会が主体となり利用促進に向けた取り組みを協議・実践する地域数</p> <p>・市民の積極的な参加による、公共交通の利用促進及び利便性向上を目指すものとして設定</p>	0地域	協議・実践する地域を3地域

## 7-3. 目標達成のために行う事業・事業主体・実施時期

本計画の目標を達成するために実施する個別事業の取り組み内容と実施主体、ならびに実施予定期について、施策ごとに以下に整理します。

### (1) 公共交通ネットワークの維持・確保に係る施策

福津市が目指すまちづくりの実現に向け、公共交通ネットワークを維持・確保するためには、事業者が利用者のニーズや需要に対応するサービスの提供を行うとともに、利用者である市民の積極的な公共交通の利用が求められます。

そのためには、地域・コミュニティと行政、交通事業者の共働の下で、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けて、検討・計画・実施・検証・改善を繰り返し実践していくことが、重要です。

#### ■公共交通ネットワークの維持・確保に係る施策のメニューと実施主体

計画目標	施策の分類	具体的な取り組みの例	実施主体	関係者の役割
目標I 公共交通 利用者の 増加	公共交通ネットワークの維持・確保に係る施策	①幹線軸（JR・民間バス路線）のサービスの維持  1) 需要に応じた運行本数の確保 2) 施設・車両のバリアフリー化等	行政 交通事業者	市民・行政の協力のもと、交通事業者が主体的に実施  交通事業者や沿線住民の協力のもと、行政が主体的に実施
		②幹線軸を強化するネットワークの新設（準幹線）  3) 拠点間の移動や観光振興への対応を考慮した幹線的な役割を担うバス路線の新設等	行政 交通事業者	交通事業者や沿線住民の協力のもと、行政が主体的に実施
		③幹線軸を補完するネットワークの見直し（支線）  4) 利用ニーズや公共交通空白地域への対応を考慮したコミュニティバス路線の見直し 5) 路線の見直し・改善の仕組みの構築等	行政 交通事業者 市民	交通事業者や沿線住民の協力のもと、行政が主体的に実施
		④地域連携エリアにおける移動手段の確保と支援  6) タクシーを活用した移動支援	行政	交通事業者や沿線住民の協力のもと、行政が主体的に実施

## ●公共交通ネットワークの維持・確保に係る施策

施策名	①幹線軸（JR・民間バス路線）のサービスの維持																							
該当する 計画目標	目標 I _公共交通利用者の増加																							
取り組み 内容	<p>1) 需要に応じた運行本数の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤時や帰宅時などの需要が集中する時間帯や昼間の移動など、交通需要に応じた運行頻度や運行車両の適正化を図り、運行サービスの維持・確保に努めます。</li> </ul> <p>1②地域公共交通確保維持事業を活用し維持する路線</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th><th>起点</th><th>経由地</th><th>終点</th><th>事業許可区分</th><th>運行態様</th><th>実施主体</th><th>補助事業の活用</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津屋崎～ 鐘崎線</td><td>東郷駅</td><td>波止場・東 町</td><td>光陽台六 丁目</td><td>4条乗合</td><td>路線定期 運行</td><td>西鉄バス 宗像（株）</td><td>幹線補助</td></tr> </tbody> </table> <p>2) 施設・車両のバリアフリー化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道駅やバス停周辺において、歩道の段差解消などのバリアフリー化を進めます。</li> <li>・高齢者や体の不自由な方など、公共交通への利用抵抗を減らすため、更新時期に合わせて、低床バスやワンステップバスの導入を図り、バリアフリー化を進めます。</li> </ul>								系統名	起点	経由地	終点	事業許可区分	運行態様	実施主体	補助事業の活用	津屋崎～ 鐘崎線	東郷駅	波止場・東 町	光陽台六 丁目	4条乗合	路線定期 運行	西鉄バス 宗像（株）	幹線補助
系統名	起点	経由地	終点	事業許可区分	運行態様	実施主体	補助事業の活用																	
津屋崎～ 鐘崎線	東郷駅	波止場・東 町	光陽台六 丁目	4条乗合	路線定期 運行	西鉄バス 宗像（株）	幹線補助																	
取り組み 内容	実施主体	実施時期																						
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	2025年 (R7)																
1) 需要に応じ た運行本数 の確保	交通事業者	実施・継続																						
2) 施設・車両 のバリアフ リー化	行政 交通事業者	順次実施																						

施策名	②幹線軸を強化するネットワークの新設（準幹線）								
該当する 計画目標	目標 I _公共交通利用者の増加								
取り組み 内容	<p>3) 拠点間の移動や観光振興への対応を考慮した幹線的な役割を担うバス路線の新設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの骨格を形成する拠点間を結ぶ幹線軸（鉄道や民間バス路線）を強化し、利用者の利便性の向上を図る新たなバス路線の導入を目指し、路線整備に向けて協議を進めています。</li> </ul>								
取り組み 内容	実施主体	実施時期							
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	2025年 (R7)	
3) 拠点間の移 動や観光振 興への対応 を考慮した 幹線的な役 割を担うバ ス路線の新 設	行政 交通事業者	計画	実施準備・調整	実施					

施策名	③幹線軸を補完するネットワークの見直し（支線）						
該当する 計画目標	目標 I _公共交通利用者の増加						
取り組み 内容	<p>4) 利用ニーズや公共交通空白地域への対応を考慮したコミュニティバス路線の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の移動ニーズや高齢者をはじめとした移動困難者の居住分布などを踏まえて、既存のコミュニティバス路線の見直し及び新規導入の検討を行い、路線整備に向けて協議を進めていきます。</li> <li>・公共交通空白地域の解消に向け、路線・運行ルートの再編を行います。</li> </ul> <p>5) 路線の見直し・改善の仕組みの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスの効率的・持続可能な運営を行うために、運行見直し・改善や新規導入を議論することが必要です。一定のプロセスに沿って、市民、交通事業者、行政が連携して路線の見直し・改善を行う仕組みをつくります。</li> </ul>						
取り組み No	実施主体	実施時期					
4) 利用ニーズ や公共交通 空白地域へ の対応を 考慮したコ ミュニティバ ス路線の見 直し	行政	2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)
5) 路線の見直 し・改善の 仕組みの構 築	行政 交通事業者 市民	計画	実施準備・調整	実施			

施策名	④地域連携エリアにおける移動手段の確保と支援						
該当する 計画目標	目標 I _公共交通利用者の増加						
取り組み 内容	<p>6) タクシーを活用した移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需要の極端に少なく定時定路線を敷くことが難しい地域において、居住地から路線バスやコミュニティバスの主な停留所、ならびに商業施設や病院などの目的地への移動手段として、タクシーを活用するための支援策（費用の一部負担など）の導入を図ります。</li> </ul>						
取り組み No	実施主体	実施時期					
6) タクシーを 活用した移 動支援	行政	2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)

---

## (2) 公共交通の利用促進に係る施策

福津市が目指すまちづくりの実現に向け、公共交通ネットワークを維持・活性化するためには、誰もがわかりやすく、安全に利用しやすい、また利用したくなる環境を整備することが必要です。

そのためには、地域と行政、交通事業者の共働の下で、さまざまな利用促進施策を検討、計画、実施、検証、改善を繰り返して実践していくことが求められます。

そして、これらの施策の展開にあたっては、個々の施策が連動して実行される中で、利用者である市民一人ひとりの意識の変革、さらには交通行動の変容を促す取り組み（モビリティ・マネジメント）もあわせて実践していくことが重要です。

■公共交通の利用促進に係る施策のメニューと実施主体

計画目標	施策の分類	具体的な取り組みの例	実施主体	関係者の役割
目標Ⅱ 乗り継ぎ・待合環境の改善による利便性向上	(1) 公共交通の利用促進を誘導する施策	⑤主要な停留所における乗り継ぎ・待合環境の改善 7) 乗り継ぎ拠点等における乗り継ぎ・待合環境の改善 8) 各停留所における待合・乗降環境の改善等	行政 交通事業者 企業・商店等	交通事業者の協力のもと、行政が主体的に実施
		⑥乗り継ぎ運行ダイヤの調整 9) 主要な乗り継ぎ拠点(駅やバス停)での運行ダイヤの時間調整等	行政 交通事業者	行政の協力のもと交通事業者が主体的に実施
		⑦乗り継ぎ割引運賃や企画切符の導入検討・調整 10) 回数券・定期券(コミュニティバス) 11) 乗り継ぎ割引制度 12) 乗車特典制度等	行政 交通事業者 企業・商店等	行政と交通事業者、企業・商店等の連携のもとで実施
目標Ⅲ 公共交通に対する安心感の確保	(2) 利用者目線によるわかりやすい情報を探求する施策	⑧公共交通の利便性向上と周知を促す情報の提供 13) 乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置 14) バス停案内表示の充実 15) 公共交通案内マップの作成・配布 16) 時刻表の改正・配布 17) ホームページ及びSNSの開設・充実等	行政 交通事業者	交通事業者の協力のもと、行政が主体となって実施
		⑨わかりやすいバス系統及び車両の表示 18) わかりやすい系統名・バス停名の設定 19) バス車両、バス停等への系統表示等	行政 交通事業者	交通事業者の協力のもと、行政が主体となって実施
		⑩わかりやすい乗り継ぎ情報の提供 20) 乗り継ぎ拠点におけるわかりやすい乗り継ぎ情報の表示等	行政	行政が主体的に実施
		⑪免許返納者に対する優遇措置の普及促進 21) 免許返納者に対する環境整備の推進・普及等	行政	交通事業者の協力のもと、行政が主体的に実施
目標Ⅳ 公共交通利用への意識の醸成	(3) 地域づくりと一体となった公共交通利用への意識を醸成する施策	⑫企業と一緒にした取り組みの実施 22) 車内広告や駅・バス停のネーミングライツ等企業と一緒にした取り組みの実施等	行政 交通事業者 企業	地域や関係団体独自の活動は、行政の支援のもと、各自が主体的に実施
		⑬地域やコミュニティと一緒にした取り組みの実施 23) コミュニティバスの利用促進に向けた地域・コミュニティと行政の共働等	行政 地域コミュニティ	

## ●公共交通の利用促進に係る施策

### 1) 公共交通の利用促進を誘導する

施策名	⑤主要な停留所における乗り継ぎ・待合環境の改善						
該当する 計画目標	目標Ⅱ_乗り継ぎ・待合い環境の改善による利便性の向上						
取り組み 内容	<p>7) 乗り継ぎ拠点等における乗り継ぎ・待合環境の改善</p> <p>8) 各停留所における待合・乗降環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が多いバス停や交通結節点のバス停において、上屋、ベンチ、照明等を整備し、待ち合い環境を改善します。</li> <li>バス停周辺の商店や公共施設との連携・協力のもと、快適なバス待ちスペースの確保を進めます。 (ベンチの設置、風よけスペースの確保等)</li> </ul>						
取り組み No	実施主体	実施時期					
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)
7) 乗り継ぎ拠点等における乗り継ぎ・待合環境の改善	行政 交通事業者 企業・商店等	検討・調整	実施				
8) 各停留所における待合・乗降環境の改善	行政 交通事業者 企業・商店等	検討・調整		実施			

施策名	⑥乗り継ぎ運行ダイヤの調整							
該当する 計画目標	目標Ⅱ_乗り継ぎ・待合い環境の改善による利便性の向上							
取り組み 内容	<p>9) 主要な乗り継ぎ拠点(駅やバス停)での運行ダイヤの時間調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道駅や主な民間路線バスの停留所において、適切な乗り継ぎ時間を確保し、乗り継ぎ利用に配慮したダイヤ調整を図ります。</li> <li>なお、ダイヤ調整が困難な箇所や時間帯については、スムーズに乗り継ぎできる便の組み合わせに関する情報提供を行うことで利用者の利便性向上に努めます。</li> </ul>							
取り組み No	実施主体	実施時期						
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	
9) 主要な乗り継ぎ拠点(駅やバス停)での運行ダイヤの時間調整	行政 交通事業者							
		順次実施						

施策名	⑦乗り継ぎ割引運賃や企画切符の導入検討・調整						
該当する 計画目標	目標Ⅱ_乗り継ぎ・待合い環境の改善による利便性の向上						
取り組み 内容	<p>10) 回数券・定期券の充実（コミュニティバス）            • 複数回の利用者に対して、回数券や定期券等のような乗車券の発行を検討します。</p> <p>11) 乗り継ぎ割引制度            • 公共交通を乗り継いで利用した方に対しての運賃割引などの特典制度を検討します。</p> <p>12) 乗車特典制度の拡充            • 公共交通を利用することで各種割引特典が優遇される制度を検討します。</p>						
取り組み No	実施主体	実施時期					
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)
10) 回数券・ 定期券の充 実（コミュニ ティバス）	行政 交通事業者	導入検討					
11) 乗り継ぎ 割引制度	行政 交通事業者	導入検討	調整	実施			
12) 乗車特典 制度の拡充	行政 交通事業者 企業・商店 等	導入検討					

2) 利用者目線によるわかりやすい情報を提供する

施策名	⑧公共交通の利便性向上と周知を促す情報の提供							
該当する 計画目標	目標Ⅲ_公共交通に対する安心感の確保							
	<p>13) 乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り継ぎ利用者の多い駅やバス停において、乗り継ぎ利便性を高めるために、乗り場案内や乗り継ぎ案内、誘導案内、周辺案内などの案内板を整備します。</li> <li>・さらに、ピクトグラムを活用することにより、誰もがわかりやすいサイン表示を導入した案内板の整備を図ります。</li> </ul> <p>14) バス停案内表示の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の不自由な方や高齢者、来訪者など、誰もがわかりやすいバス停案内表示を検討します。</li> </ul> <p>15) 公共交通案内マップの作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内すべての公共交通の路線、乗り場、連絡先等の情報を集約化した総合公共交通マップを作成し配布します。</li> </ul> <p>16) 時刻表の改正・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスの見直しに伴い、改正した時刻表の全戸配布を行います。</li> </ul> <p>17) ホームページ及びSNSの開設・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の運行情報等を広く周知してもらうために、ホームページやSNSを積極的に活用します。</li> </ul>							
取り組み 内容	 <p>■ピクトグラムサイン</p>  <p>■公共交通マップの事例 (岡山県笠岡市)</p> <p>参考事例</p> <p>合志市・菊陽町（熊本県） 簡易バスロケーションシステム「いまココ」</p> <p>スマートフォンを活用し、低成本でバスロケーションシステムを導入</p> <p>合志市と菊陽町では、スマートフォンや携帯電話、パソコンからコミュニティバス（レターバス・キャロッピー号）の現在位置、遅れの状況や運行している路線などの運行状況をリアルタイムで確認できるバスロケーションシステム「いまココ」を導入しています。各バス車両に専用アプリをインストールしたスマートフォンを設置することで車両の現在地等を把握するシステムを使用しており、特別な専用機材の必要はないため、低成本での導入・運用が可能になっています。</p> <p>■簡易バスロケーションシステムの事例（合志市・菊陽町）</p>							
取り組み No	実施主体	実施時期						
13) 乗り継ぎ拠点における総合案内板の設置	行政	企画	調整	実施				
14) バス停案内表示の充実	行政	企画	調整	実施				
15) 公共交通案内マップの作成・配布	行政	作成		配布				
16) 時刻表の改正・配布	行政	作成		配布				
17) ホームページ及びSNSの開設・充実	行政 交通事業者	企画	調整	実施				

施策名	⑨わかりやすいバス系統及び車両の表示						
該当する 計画目標	目標Ⅲ_公共交通に対する安心感の確保						
取り組み 内容	18) わかりやすい系統名・バス停名の設定 19) バス車両、バス停等への系統表示 • 行き先方面別に色分けや番号付けを行うなど、誰もが理解しやすいバス系統の検討を行います。さらに、バス停において紛らわしい表現や難しい読みの場合は、わかりやすい施設名に名称を変更するか、ルビを入れるなどの工夫を行います。						
取り組み No	実施主体	実施時期					
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)
18) わかりや すい系 統名・バス停 名の設定	行政 交通事業者	順次実施					
19) バス車両、 バス停等へ の系統表示	行政 交通事業者	順次実施					

施策名	⑩わかりやすい乗り継ぎ情報の提供						
該当する 計画目標	目標Ⅲ_公共交通に対する安心感の確保						
取り組み 内容	20) 乗り継ぎ拠点におけるわかりやすい乗り継ぎ情報の表示 • 鉄道～バスの乗り継ぎが多いJR福間駅やJR東福間駅、バス相互の乗り継ぎが可能な主要なバス停、さらに公共交通の車内などで、事前に乗り継ぎの場所やダイヤなどの情報を提供する方法を検討し導入を目指します。						
取り組み No	実施主体	実施時期					
		2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)
20) 乗り継ぎ 拠点におけ るわかりや すい乗り継 ぎ情報の表 示	行政	順次実施					

施策名	⑪免許返納者に対する優遇措置の普及促進							
該当する 計画目標	目標Ⅲ_公共交通に対する安心感の確保							
取り組み 内容	<p>21) 免許返納者に対する環境整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通事業者や行政が実施している免許返納者に対する環境整備の普及を図ります。</li> </ul>							
取り組み No	実施主体	実施時期						
21) 免許返納 者に対する 環境整備の 推進	行政	2019年 (R1)	2020年 (R2)	2021年 (R3)	2022年 (R4)	2023年 (R5)	2024年 (R6)	2025年 (R7)
		順次実施						

#### IV. 公共交通利用への意識の醸成

施策名	⑫企業と一体となった取り組みの実施						
該当する 計画目標	目標IV_公共交通利用への意識の醸成						
取り組み 内容	<p>22) 車内広告や駅・バス停のネーミングライツ等企業と一緒にした取り組みの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスや車両の車内広告や駅・バス停などのネーミングライツを提供することで、収支の改善を図るとともに、公共交通に対する市民の愛着を醸成する取り組みを進めます。</li> </ul> <p>須恵町コミュニティバス ネーミングライツ募集</p> <p>○広告の掲載…バス停名称記載 3箇所 (道路側 2か所、歩道側 1か所)</p> <p>○広告の掲載期間…3年間 (3ヶ年以上連続しての契約)</p> <p>○掲載料…年 12万円(消費税等込み)</p>  <p>■バス停ネーミングライツの事例 (福岡県須恵町)</p>						

施策名	⑬地域やコミュニティと一緒にした取り組みの実施						
該当する 計画目標	目標IV_公共交通利用への意識の醸成						
取り組み 内容	<p>23) コミュニティバスの利用促進に向けた地域・コミュニティと行政の共働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティバスの運行における問題点や改善策の提案、利用促進に向けた広報活動については、沿線地域住民と行政が一体となって検討・実践する仕組みの構築を図ります。</li> <li>また、コミュニティバスの運行が困難な地域などにおいて、住民が主体となった移動手段の運行についても、沿線地域住民と行政が一体となって検討・実践する仕組みの構築を図ります。</li> </ul>						

## 第8章

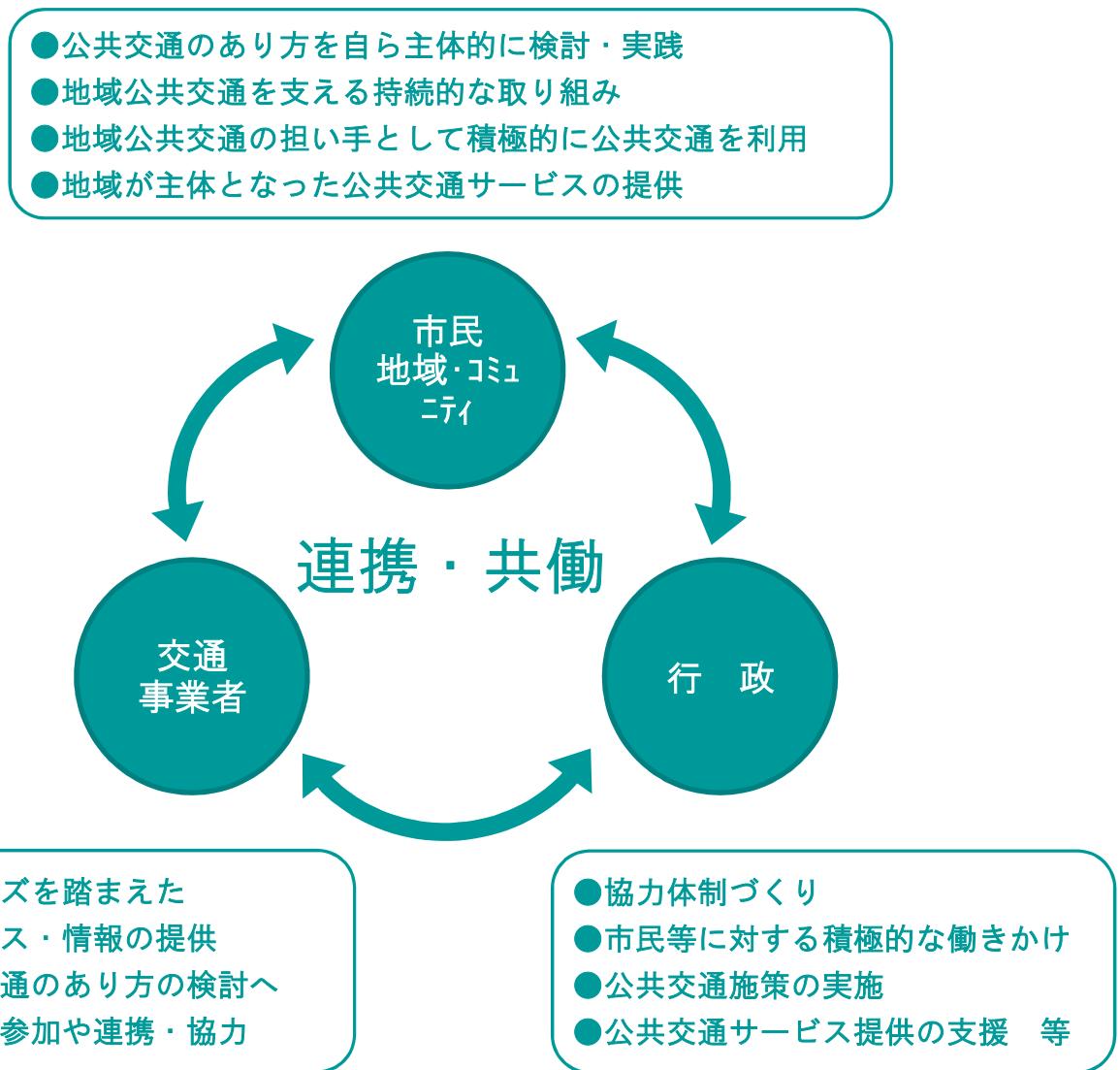
### 計画達成状況の評価

## 8. 計画達成状況の評価

### 8-1. 施策のマネジメント体制

福津市における地域公共交通をマネジメント（管理）する主体は、「福津市地域交通体系協議会」です。

マネジメントにおいては、行政と市民、地域コミュニティがともに公共交通に対する意識を共有化し、単に評価するにとどまらず、持続可能な地域公共交通網の構築に向け官民共働のもと取り組むことを目的とします。



▲福津市における地域公共交通推進体制

## 8-2. 計画達成状況の評価の基本的考え方

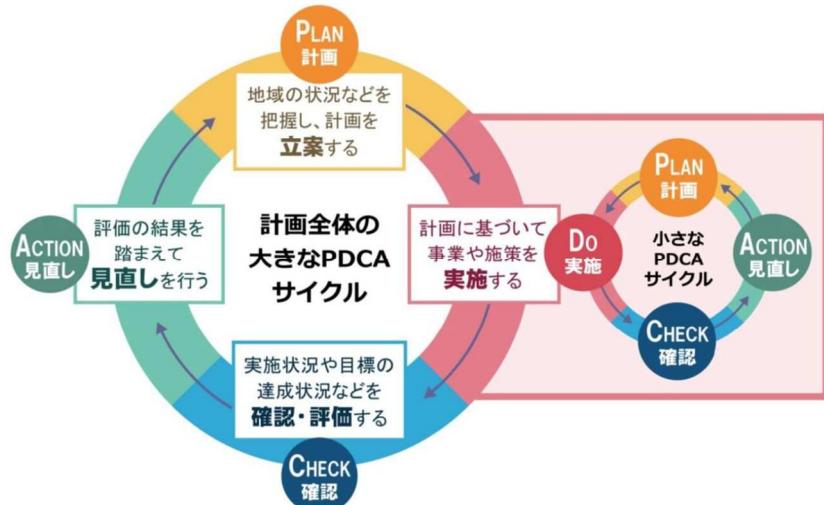
福津市における公共交通ネットワークの評価は、以下の手順で実施します。

- 公共交通ネットワークの評価及び検証、改善策の検討は、福津市地域交通体系協議会における協議によって行います。
- 公共交通ネットワークの評価は、「路線単位での評価」を基本として目標の達成状況を評価・検証します。
- 目標を達成できていない場合は、その原因を調査・分析し、改善策を検討するPDCAサイクル(計画⇒実行⇒評価⇒改善)により実施します。(下図に示す“小さなPDCAサイクル”を実践)
  - ⇒ 路線単位の評価は、原則1年間の運行を経て評価基準に基づいて、毎年実施します。
  - ⇒ ネットワーク全体での評価は、計画の目標年度において個別のバス路線がネットワークとして機能しているか総合的に評価・検証し、次期計画に見直しを反映させます。

▼PDCAサイクルによる継続的な改善

	対象期間	概要
大きなPDCAサイクル	計画期間	対象期間全体を通した事業の実施状況や数値目標の達成状況、事業実施による効果、残された課題などを整理・分析し、次期計画に反映させます。
小さなPDCAサイクル	毎年	事業の実施状況などを整理するとともに、利用状況などを継続的にモニタリングし、事業内容の修正やスケジュールの見直しを実施します。

▼PDCAサイクルの構築イメージ



### 8-3. 評価・検証のスケジュール

各指標の評価・検証は、以下のスケジュールと取得方法で実施します。

#### ▼各指標の評価・検証の実施時期とデータ取得方法

数値指標	実施時期	データ取得方法
鉄道駅別年間乗客数	年1回	交通事業者より データ提供
路線バスの年間利用者数	年1回	交通事業者より データ提供
コミュニティバスの年間利用者数	年1回	交通事業者より データ提供
幹線補助路線の収支	年1回	交通事業者より データ提供
コミュニティバスの路線別収支	年1回	行政からの報告
主要な停留所でのバス待ち改善箇所数	施策の実施状況に 応じて、適宜実施	事業主体への ヒアリングにて把握
公共交通の利便性に関する満足度評 価割合	令和7年度	行政によるアンケート 調査による把握
地域コミュニティとの共働を取り組 む地域（団体）数	施策の実施状況に 応じて、適宜実施	行政からの報告

# **福津市地域公共交通網形成計画**

編集・発行／福岡県福津市

令和元年8月

令和5年12月改訂

〒811-3293 福岡県福津市中央1丁目1番1号

TEL0940-42-1111(代表) FAX0940-43-3168

URL <http://www.city.fukutsu.lg.jp>

E-mail [info@city.fukutsu.lg.jp](mailto:info@city.fukutsu.lg.jp)